

福岡市美術館年報

no,2 | 昭和58年度

FUKUOKA ART MUSEUM

no,2

58

福岡市美術館年報 no,2

昭和58年度

年報の発刊にあたって

このたび、昭和58年度における当館の活動記録である「福岡市美術館年報」を刊行いたします。

昭和58年度は、福岡市とフランスのボルドー市との姉妹都市締結記念事業として開催しました「ボルドー美術館展」が、13万人以上の入場者でにぎわった年として記憶に残る年となりました。また、アジア諸国との文化交流という当館の基本方針に沿って開催された「韓国現代美術展」、郷土が生んだ画家を取り上げた「井上三綱遺作展」と三つの特別展を開催したほか、企画展として「クリスト展—包まれた遊歩道」、 「明日への造形—九州 第4回展」を開催、さらに「シネマ・ビデオ・ウィーク」という新しい催しをはじめするなど、多彩な年でした。年間を通じて80万人以上の来館者を得たことは、当館にとっても大きな喜びであると同時に、大きな責任を感じずにはおられません。

この年報に記された数々のデータは、それ自体では、味気ない数字やリストにすぎませんが、多くの関係者のご指導、ご尽力なしでは、また館員の努力なしでは、どれひとつとして残すことのできなかったものでもあります。今後ともご指導、ご鞭撻を得て館員一同一層の努力を心がけ、このデータを積み重ねてゆきたいと願っています。

昭和60年3月

福岡市美術館長職務代理者

副館長 副 島 三 喜 男

目 次

年報の発刊にあたって	1
沿革	3
福岡市美術館の基本計画	5
財団法人 福岡市美術館協会	6
美術館平面図	7
施設概要	9
関係法規	10
美術館日誌	18
展示活動	
開催展覧会一覧	19
企画展「クリスト展—包まれた遊歩道」	27
特別企画展「井上三綱遺作展」	30
特別企画展「ボルドー美術館展」	33
企画展「ビデオ・アート：多様な可能性の中で」	39
特別企画展「韓国現代美術展」	41
企画展「明日への造形—九州 第4回展」	44
第18回福岡市美術展	46
常設展示（近代）	47
常設展示（古美術）	48
特別企画展観覧者数一覧	49
常設展観覧者数一覧	49
総観覧者数一覧	49
普及活動	
講演会	50
映画会	51
シネマ・ビデオ・ウィーク	52
教養講座	53
実技講座	53
版画印刷工房	53
読書室	53
出版物	54
美術館ニュース「エスプラナード」	54
ボランティア活動	55
国際交流活動	56
調査研究活動 博物館学実習ほか	57
収集活動	
美術資料	58
図書	58
ビデオ	69
フィルム	70
美術資料の修復	70
美術資料の貸出し	71
名簿	72
美術資料収集一覧（昭和58年度）	73

- 昭和47年 1月 市長年頭の記者会見で美術館建設について意向表明
- 12月 「福岡市美術館建設調査基礎資料」を作成
- 48年 1月 福岡市美術館建設専門調査員を委嘱（河北倫明、土方定一、谷口鉄雄、小池新二）
- 49年 1月 福岡市美術館建設専門調査員が「福岡市美術館建設に関する意見書」を市長に提出
- 3月 財団法人福岡市美術館協会を設立（会長永倉三郎）〈P. 6 参照〉
- 6月 福岡市美術館建設専門委員を委嘱（小池新二、河北倫明、待鳥喜久大）
- 12月 第1回美術資料収集審査会を開催（以後、開館までに計10回的美術資料収集審査会を開催）
- 50年 1月 福岡市美術館建設推進本部および教育委員会内に建設準備室を設置
- 9月 美術館建設専門家会議を設置並びに「美術館建設計画」を決定
- 51年 1月 建設地を大濠公園に決定（4月地質調査）
- 5月 旧福岡藩主黒田家と「黒田資料」の譲渡等について基本的な合意
- 6月 福岡市アートギャラリーを開設（財団法人福岡市美術館協会事業）。その記念展として「吉田博木版画展」を開催（この年度「熊代駿遺作展」等18回の展覧会を開催、並びにボランティア養成講座を開講。以下54年まで随時開催）
- 8月 基本設計を委託（前川国男建築設計事務所）。52年2月基本設計完了
田崎広助氏から氏の作品39点の寄贈を受く
- 52年 3月 実施設計委託（10月完了）
- 4月 （この年度福岡市アートギャラリーにて「田崎広助回顧展」等34回の展覧会等を開催）
- 6月 開館記念展のための調査開始
- 12月 （故）太田清蔵氏収集の洋画・日本画・工芸・古美術品等の「太田コレクション」の寄贈を受く
- 53年 1月 美術館建築工事着工（54年6月完了）
- 3月 アジア美術展開催のための調査団派遣（インド・ネパール・スリランカ）
- 4月 美術館設置条例制定並びに美術館組織発足 福岡市教育委員会文化部から「東光院仏教美術資料」を保管転換 アジア美術展実行委員会発足 開館記念展として「アジア美術展」の開催を決定（この年度福岡市アートギャラリーにて「青柳暢夫遺作展」等34回の展覧会を開催）
- 7月 福岡市美術館長に剣木亨弘を任命
- 9月 国宝「金印」大身槍「日本号」等「黒田資料」の寄贈受入れ正式に決定
- 11月 アジア美術展開催のための調査団派遣（インド・ネパール・スリランカ・インドネシア・タイ）
- 54年 3月 アジア美術展開催のための調査団派遣（マレーシア・シンガポール・フィリピン・インド）
太田コレクション寄贈記念「太田コレクション美術展」を博多大丸にて開催
- 4月 （この年度福岡市アートギャラリーにて「中部・九州グラフィックデザイン展」等15回の展覧会を開催）
- 6月 アジア美術展開催のための調査団派遣（中国）
- 7月 アジア美術展開催のための調査団派遣（韓国）
（故）松永安左エ門氏収集の古美術品「松永コレクション」の寄贈受入れ内定
- 9月 福岡市アートギャラリー閉館
- 10月 美術館外構工事完了
アジア美術展作品集荷のため訪印
- 11月 開館。開館記念式並びに記念展として「アジア美術展」第1部『近代アジアの美術—インド・中国・日本—』を開催（2日）一般公開（3日）
- 55年 1月 教養講座、実技講座をはじめて開講
- 3月 「松永コレクション」の正式受贈
旧三奈木黒田家筆頭家老であった加藤家継承の武具甲冑などの「加藤資料」（19件38点）を受贈

- 石村善右氏旧蔵の仙厓コレクション「石村コレクション」(97件99点)を受贈
- 6月 アジア美術展第2部「アジア現代美術展」のために、参加13ヶ国の代表者を集めて「参加国会議」を開催
- 7月 特別企画展「サム・フランシス展」を開催
特別企画展「近代イタリア石版画ポスター展」を開催
筑前の近世文人奥村玉蘭の資料「奥村資料」(15件36点)を受贈
- 11月 開館1周年記念特別企画展としてアジア美術展第2部「アジア現代美術展」を開催
- 56年3月 シリーズ企画展「明日への造形—九州」の第1回展を開催(以後継続)
- 4月 特別企画展「シカゴ、ランドフォール・プレス版画展」を開催
- 5月 「アメリカ絵画展」調査のため渡米
- 7月 日韓美術交流事業推進のため韓国調査訪問
100万人目の入館者を迎える
版画印刷工房をはじめて公開
- 8月 特別企画展「伊藤研之展」を開催
- 9月 韓国における「日本現代美術展」調査・協議のため訪韓
- 10月 特別企画展「ザオ・ウーキー展」を開催
森山馨氏旧蔵の美術工芸品「森山コレクション」(50件64点)の第1次受贈
- 11月 特別企画展「アンリ・ルソーと素朴派の画家たち展」を開催
- 57年1月 特別企画展「藤森静雄版画展」を開催
- 3月 第16回福岡市美術展(公募展)をこの年から美術館が引き継ぎ開催(以後継続)
- 5月 福岡とフランス・ボルドー両市の姉妹都市締結準備と美術交換展のための訪問団に参加(フランス・ボルドー)
- 6月 ボルドー市における姉妹都市締結記念展「日本美術展—江戸の美術」開催準備のため渡仏(ボルドー)
アジア美術展「パリの美術」のための調査団派遣(インドネシア)
- 8月 特別企画展「今日のイギリス美術」を開催
- 10月 特別企画展「アメリカ絵画展—ロックフェラー3世コレクション」を開催
福岡・ボルドー両市姉妹都市締結記念展「日本美術展—江戸の美術」開館・展示・梱包指導のため渡仏(ボルドー)
「森山コレクション」第2次受贈
仙厓研究家故三宅安太郎氏旧蔵の仙厓コレクション「三宅コレクション」(38件39点)を受贈
劔木亨弘館長退職
- 11月 ボルドー市において福岡・ボルドー両市姉妹都市締結記念展「日本美術展—江戸の美術」を開催
「日本美術展—江戸の美術」の開会式および福岡における「ボルドー美術館展」打合せ準備のため渡仏(ボルドー)
開館3周年記念特別企画展「山崎朝雲展」を開催
- 58年2月 福岡における「ボルドー美術館展」協議のため渡仏(ボルドー)

福岡市美術館基本計画

設置目的	福岡市は輝かしい歴史と伝統にはぐくまれ、政治・経済・文化の上で西日本の中枢管理機能を果たす都市であり、また同時に国際交流を積極的に促進する接点の都市として、ますます飛躍的な発展の時期を迎えています。福岡市美術館はこのような都市機能を十分に踏まえ、市民の要望を満たしながら、今日の情報化社会の造形文化を推進する近代的な美術館をめざしています。
基本性格	■文化生活を豊かにはぐくみ、市民に愛される美術館 ■美術センターとして内外の情報サービスを行なう美術館 ■歴史と伝統を生かし、新しい未来を育てる美術館
事業計画	収集活動 (1)美術資料については次のような収集方針により、財団法人福岡市美術館協会と提携しながら積極的に収集する。 ●近代の西日本出身者や関係の深い作家の絵画・彫刻・工芸作品を系統的に収集し、あわせて各種の関係美術資料を収集する。 ●近代美術の流れを展望できる内外のすぐれた作品を系統的に収集する。 ●西日本に關係の深い近世以前の作品を収集する。 (2)その他内外の美術情報資料を収集する。 展示活動 (1)常設展示 西日本及び広く内外の美術の流れを展望できる作品を系統的に展示し、その理解と認識を深める。 ●各部門にわたる西日本出身者の作品及び内外の現代美術を中心に、洋画・日本画・工芸・古美術・東洋美術などを常時展示し、各々の有機的な連係をはかる。 ●美術の流れに敏感に呼応したタイムリーな企画の常設展示室を設け、新しい美術の動向を追跡する。 (2)企画展示 意欲的かつ特色ある企画展を定期的に行ない、内外のすぐれた作品の鑑賞の場を提供する。 (3)市民ギャラリー 市民の創作活動の発表の場を提供する。 普及活動 市民の美術に対する関心をさらに高め、市民がより積極的に美術文化を創造して行く母体となるため、今日の情報化時代にふさわしい活発な普及活動を展開する。 ●美術センターとして内外の美術情報資料の提供 ●教養・実技に関する各種の美術講座 ●各種の美術図書の刊行 ●学校教育と結びついた児童生徒のための普及活動 国際交流活動 国際的な文化都市を志向する福岡市の性格にかんがみ、幅広い美術館活動の一環として、海外（特にアジア諸国）の美術関係施設との連帯や交流を促進する。 ●海外との積極的な情報交換活動 ●在外美術館との交換展 ●その他諸活動 調査研究活動 諸事業の充実を図り、その効果を高めるため、たゆまぬ調査研究活動に努める。 ●内外の美術史に関する総合的な調査研究 ●美術館収蔵資料に関する詳細な調査研究 ●博物館学に関する実証的な調査研究 ●学芸員の養成・研修

財団法人 福岡市美術館協会

所在地	福岡市中央区大濠公園 1 番 6 号福岡市美術館内
名称	財団法人福岡市美術館協会
設立登記	昭和49年 3 月25日
基本財産	1 千万円
設立趣旨	(設立趣意書より抜粋)

『福岡市は昭和54年度完成を目途に市民の生涯教育に寄与し、西日本における文化の創造と振興に貢献する本格的な美術館を建設されることになり、その準備が進められております。美術館は市民生活に密着した「生きた美術館」として機能を発揮することが最も重要であるため、所蔵する美術品の内容、価値、運営のあり方、事業の推進如何にあるといっても過言ではありません。ここに財団法人福岡市美術館協会を設立し、美術品の収集及び普及啓蒙活動等を推進しようとするものであります。』

協会の歩み

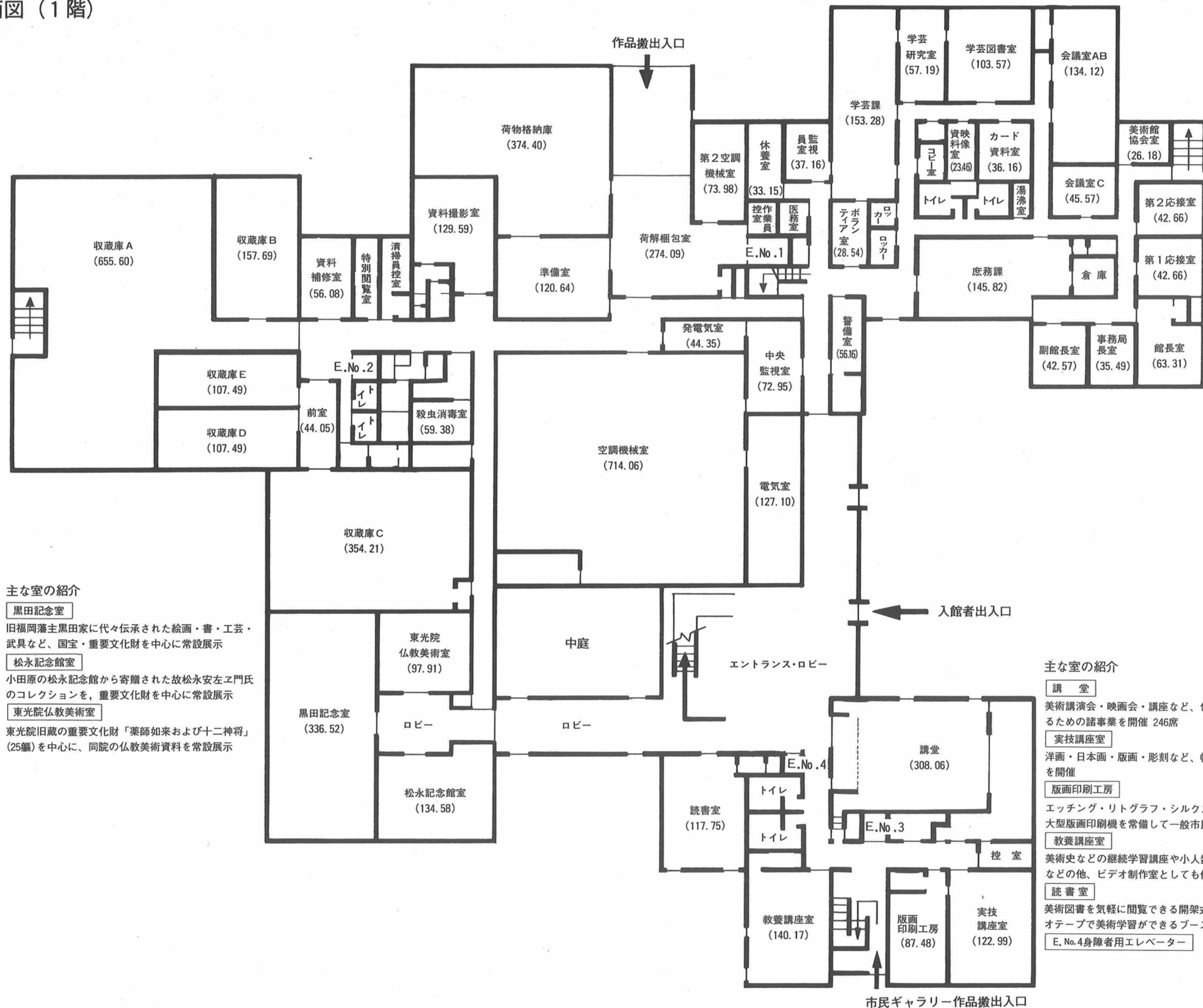
- 協会設立後初めての収蔵品はラファエル・コランの「海辺の舞踊」で、昭和50年 3 月、2 千万円で購入する。
- 美術品の先行取得の運用資金として民間寄付金並びに市の出資金は、設立から昭和52年度までに 2 億 1 千万円に達する。
- 福岡市アートギャラリーを昭和51年 6 月渡辺通 5 丁目に開設し、同時に美術館協会の事務所も同所に移転し、展覧会の開催、ボランティアの養成、教養講座の開催等、美術の普及啓蒙活動を開始する。(福岡市美術館開館まで事業を行う。)
- 美術館開館時の収蔵品の整備充実を図るため、美術品の購入資金として昭和53、54の両年度にわたり総額 4 億円を市内 3 銀行より借入れる。
- ジョアン・ミロの「ゴシック聖堂でオルガン演奏を聞いている踊り子」を昭和53年10月 2 億8,860 万円で購入する。
- 福岡市美術館建設竣工に伴い、昭和54年 9 月協会事務所を美術館内に移転する。
- 松永コレクションが福岡市美術館に寄贈されるに伴い、昭和55年 3 月旧松永記念館から事業用維持資金として 2 千万円の寄付を受ける。関連して市出資金 1 千万円の運用財産の出資を受ける。昭和54年度末現在の協会の運用財産は、前記を含めて 2 億 4 千万円となる。
- 美術品の購入資金として借入れた 4 億円は

昭和55年度から58年度の 4 ヶ年で返済償還を完了した。

- 美術館開館以来協会は普及事業として絵はがき (56種) ポスター (4 種) 図録 (松永関係ほか) カレンダー (毎年) 等の諸出版物の製作、頒布のほか、昭和58年度は美術館が行う各種展覧会等 (井上三綱遺作展、ボルドー美術館展、福岡市美術展) への後援及び福岡市美術展に美術館協会賞の設置、並びに松永記念館事業を実施した。
- 協会設立以来収集した美術品は、昭和59年 3 月現在約17億 3 千万円、件数約1,050 件に達する。

美術館平面図（1階）

（ ）内は㎡



主な室の紹介

黒田記念室

旧福岡藩主黒田家に代々伝承された絵画・書・工芸・武具など、国宝・重要文化財を中心に常設展示

松永記念館室

小田原の松永記念館から寄贈された故松永安左エ門氏のコレクションを、重要文化財を中心に常設展示

東光院仏教美術室

東光院旧蔵の重要文化財「薬師如来および十二神将」(25編)を中心に、同院の仏教美術資料を常設展示

主な室の紹介

講堂

美術講演会・映画会・講座など、作品鑑賞をより深めるための諸事業を開催 246席

実技講座室

洋画・日本画・版画・彫刻など、幅広く実技指導講座を開催

版画印刷工房

エッチング・リトグラフ・シルクスクリーンなどの諸大型版画印刷機を常備して一般市民に開放

教養講座室

美術史などの継続学習講座や小人数の講演会・映画会などの他、ビデオ制作室としても使用

読書室

美術図書を気軽に閲覧できる開架式一般図書室 ビデオテープで美術学習ができるブースも設置

E.No.4身障者用エレベーター

美術館平面図（2階・塔屋）

（ ）内は㎡

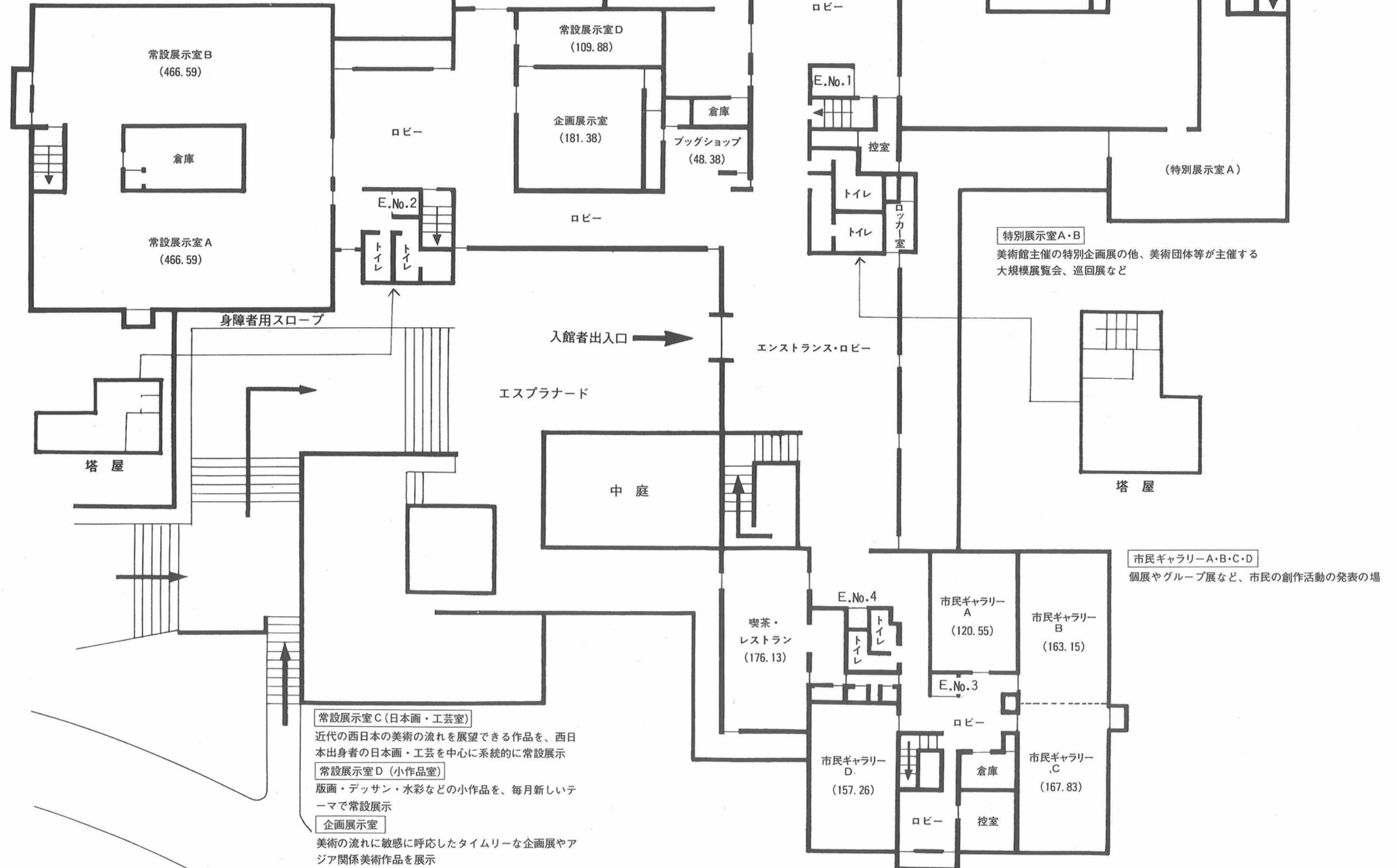
主な室の紹介

常設展示室A（郷土出身作家洋画室）

近代の西日本の美術の流れを展望できる作品を、西日本出身者の洋画を中心に系統的に常設展示

常設展示室B（モダンアート）

広く内外のモダンアートの流れを展望できる作品を系統的に常設展示



施設概要

建築概要

位 置	福岡市中央区大濠公園 1 番 6 号
設計監理	(株)前川国男建築設計事務所
工事施工	建築工事：戸田建設(株) 電気工事：東邦電気工業(株) 空調工事：(株)三晃空調 給排水衛生設備工事：(株)大方工業所
工 期	昭和53年 1 月～昭和54年10月
敷地面積	25,866㎡
建物面積	建築面積：8,541 ㎡ 延床面積：14,526㎡
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建（一部塔屋 3 階建）
各階面積	1 階：8,113.96㎡ 2 階：6,201.56㎡ 塔屋：210.35㎡
仕 上	外壁：磁器質打込みタイル 屋根：（展示棟）鉄骨、耐候性鋼板瓦棒葺き、（ロビー棟）アスファルト防水、ブロック敷き 床：（ロビー）珧器質タイル貼、（展示棟）塩ビタイル貼

設備概要

電気設備	受変電設備：受電電圧6,600 V 、変圧器500 KVA 4 台、400 KVA 1 台 発電設備：発電機250 KVA 、ディーゼルエンジン310 PS、1,800 R.P.M 直流電源設備：蓄電池100 AH、100 V 、86セル 照明設備：調光設備、褐色防止型蛍光灯、スポットライト併用 防盜設備：超音波監視装置、I T V 監視装置 エレベーター設備：荷物用 3 t 1 台、2 t 2 台、乗用0.75 t 1 台 その他：火災報知設備、防排煙設備、テーブルリフター、ホイスト等
空調設備	冷凍機設備：空冷ヒートポンプ式冷凍機250 R.T 1 台、200 R.T 1 台 空調機設備：エヤハンドリングユニット20台（20系統）
衛生設備	給水：市水道使用、受水槽50㎡ 高架水槽10㎡ 排水：市下水道放流 ガス：都市ガス 消火：屋内消火栓17基、屋外消火栓 5 基、ハロンガス消火装置（収蔵庫）
殺虫消毒設備	混合有毒ガス、エキボン使用

関係法規

福岡市美術館条例（昭和54年3月8日条例第38号 改正 昭和59年3月29日条例第41号）

（設置）

第1条 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、福岡市美術館（以下「美術館」という。）を福岡市中央区大濠公園に設置する。

（事業）

第2条 美術館は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 美術作品その他の美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）を収集し、保管し及び展示すること。
- (2) 美術に関する調査及び研究を行うこと。
- (3) 美術に関する展覧会、講演会、講習会等を開催し及びその奨励を行うこと。
- (4) 施設の利用に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置の目的達成に必要なこと。

（職員）

第3条 美術館に館長その他必要な職員を置く。

（観覧料）

第4条 美術館が主催して展示する美術作品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納付しなければならない。

（利用の許可）

第5条 美術に関する展覧会、講演会、講習会、研究会及び美術の創作等のため美術館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときもまた同様とする。

（利用の制限）

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、美術館の利用を拒み、又は前条に規定する許可をせず、若しくは既にした許可を取り消すことができる。

- (1) 利用者（利用しようとする者を含む。以下本条において同じ。）が美術館の設置の目的に反する利用をし、又はそのおそれがあるとき。
- (2) 利用者がこの条例又はこの条例に基づく規則の規定に違反し、又はそのおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、美術館の管理上支障があると認められるとき。

2 前項の設置によって利用者が損害を受けても、本市はその責めを負わない。

（入館の制限）

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、若しくは展示品又は施設設備等を損傷するおそれがあると認められるもの
- (2) 管理上の指示又は指導に従わないもの

- (3) 管理上支障があると認められるもの
（利用する権利の譲渡等の禁止）

第8条 利用者は、美術館を利用する権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

（特別な設備）

第9条 利用者は、美術館に特別な設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、教育委員会が特に認めたときは、この限りでない。

- 2 教育委員会は、管理上必要があると認めるときは、利用者の負担において特別な設備をさせることができる。
- 3 前2項に規定する設備は、利用許可期限満了前に利用者の負担において撤去し、原状に復さなければならない。
- 4 利用者が前項に規定する撤去を行わないときは、教育委員会がこれを行い、その費用を利用者から徴収する。

（使用料）

第10条 第5条に規定する許可を受けた者からは、別表第2に定める額の使用料を徴収する。

- 2 前項の使用料は、前納とする。

（撮影等の許可及び手数料）

第11条 学術研究等のため、美術館に展示され、又は所蔵されている美術作品等の撮影、模写、模造等をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 前項に規定する許可を受けた者からは、1点1回につき2,000円の範囲内で教育委員会規則で定める額の手数料を徴収する。

（観覧料等の不還付）

第12条 既納の観覧料、使用料及び手数料（以下「観覧料等」という。）は、還付しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認める場合は、その全部又は一部を還付することができる。

（観覧料等の減免）

第13条 教育委員会は、特別の理由があると認める場合は、観覧料等を減免することができる。

（利用者の管理義務）

第14条 利用者は、利用期間中その利用に係る美術館の施設、付属設備及び図書資料等を善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。

（損害賠償）

第15条 利用者が、美術館の施設、付属施設、展示品又は図書資料等を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

（職員の立入り）

第16条 利用者は、美術館の職員が職務のため当該利用に係る施設に立ち入ろうとするときは、これを拒むことができない。

（美術館協議会）

第17条 博物館法（昭和26年法律第285号）第20条の規定により、美術館に美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会の委員の定数は、20人以内とする。
 - 3 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。
- (委任)

第18条 この条例に定めるもののほか、美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

- 附 則
- (施行期日)
- 1 この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。
(昭和54年教規則第11号により昭和54年11月3日から施行)
(福岡市美術館条例の廃止)
 - 2 福岡市美術館条例(昭和53年福岡市条例第37号)は、廃止する。
(施行日前における許可等)
 - 3 第1項の規定に基づく教育委員会規則が公布されたときは、この条例の施行の日以前においても、この条例の施行の日以後の美術館の利用について教育委員会規則で定めるところにより利用の許可をし、及び使用料を徴収することができる。

- 附 則(昭和59年3月29日条例第41号)
- (施行期日)
- 1 この条例は、昭和59年4月1日から施行する。
(経過設置)
 - 2 この条例による改正後の福岡市美術館条例別表第2の規定にかかわらず、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)前に施行日以後の展示室及び講座室等の利用について許可を受け、当該利用に係る使用料を納付している者の当該使用料の額については、なお従前の例による。

別表第2 (1) 展示室使用料

区 分	単 位	金 額
特 別 展 示 室	A	1 日 20,000円
	B	1 日 4,500
市 民 ギ ャ ラ リ ー	1 室 1 日	2,200

(2) 講座室等使用料

区 分	単 位	金 額
教 養 講 座 室	1 時 間	600円
実 技 講 座 室	1 時 間	600
版 画 印 刷 工 房 室	1 時 間	600
講 堂	1 時 間	1,200

- 備考 1 特別展示室又は市民ギャラリーの利用者が入館者から入場料を徴収する場合の使用料の額は、この表の金額の10割増とする。
- 2 使用料の算定に当たって用いる日数又は時間数に1日又は1時間未満の端数があるときは、当該端数をそれぞれ1日又は1時間とみなす。
- 3 付属設備の使用料の額は、教育委員会規則で定める。

福岡市美術館条例施行規則(昭和54年7月2日教育委員会規則第12号)
(改正 昭和59年3月31日規則3号)

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡市美術館条例(昭和54年福岡市条例第38号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。
(組織)

第2条 福岡市美術館(以下「美術館」という。)の事務を行うため、美術館に次の課及び係を置く。

庶務課 庶務係 計画管理係
学芸課

(分掌事務)

第3条 課の分掌事務は、次のとおりとする。

庶務課

- (1) 美術館内の連絡調整に関すること。
- (2) 美術館の維持管理に関すること。
- (3) 美術館の利用その他便宜供与に関すること。
- (4) 美術館関係文書の收受及び発送に関すること。
- (5) その他学芸課の主管に属しないこと。

学芸課

- (1) 美術作品その他の美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)の収集、保存及び展示に関すること。
- (2) 寄託に係る美術作品等の選定に関すること。

別表第1 美術作品等観覧料

区 分		金 額	
		個 人	20人以上の団体
常設展示観覧	一 般	150円	1人につき 120円
	大学生・高校生	120	1人につき 80
	中学生・小学生	80	1人につき 50
特 別 展 示 観 覧		1人につき2,000円以内で教育委員会が定める額	

- 備考 1 常設展示観覧とは、美術館が平常的に展示する美術作品等の観覧をいい、特別展示観覧とは、美術館が特別に展示する美術作品等の観覧をいう。
- 2 一般とは、大学生・高校生及び中学生・小学生以外の者で15歳以上のものをいい、大学生・高校生とは、大学、高等専門学校、高等学校、専修学校、各種学校又はこれらに準ずるものに在学する者をいう。

- (3) 美術作品等に関する専門的、技術的な調査研究に関すること。
- (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関すること。
- (5) 美術に関する展覧会、講演会、講習会、研究会等の開催及び奨励に関すること。
- (6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術作品等の相互貸借等に関すること。
- (7) その他の美術館の行う事業に係る専門的事項に関すること。

(職員)

第4条 美術館に館長、副館長および事務局長を、課に課長を、係に係長を置く。

2 前項の職員のほか、特に必要なときは、課に主査を置くことができる。

3 前2項の職員のほか、課に吏員その他の職員を置く。

4 館長、副館長、事務局長、課長、係長及び主査は、吏員のうちから命ずる。

5 前項の規定にかかわらず、館長については非常勤嘱託職員をもって充てることができる。

6 館長は、上司の命を受けて、美術館の事務を統理し、所属職員を指導監督する。

7 副館長は、上司の命を受けて、美術館の事務につき館長を補佐し、所属職員を指揮監督する。

8 事務局長は、上司の命を受けて、美術館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

9 課長、係長及び主査は、上司の命を受けて、課に属する事務、係に属する事務又は課に属する特定の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

10 吏員その他の職員は、上司の命を受けて分担する事務を処理する。
(職員権限の代行)

第5条 館長に事故がある場合又は館長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、副館長が館長の職務権限を代理して行う。ただし、重要又は異例な事務については、教育次長の指揮を受けなければならない。

2 前項の規定により、館長の職務権限を代理して行う者がいないときは、館長の職務権限は、教育次長が行う。

(開館時間)

第6条 美術館の開館時間は、午前9時30分から午後5時30分までとする。ただし、入館は、午後5時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育長が必要と認める場合は、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第7条 美術館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。ただし、教育長が必要と認める場合は、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(1) 毎週月曜日(その日が休日(国民の祝日に関する法律(昭和23

年法律第178号)に規定する休日をいう。))に当たるときは、その翌日)

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

(展示室等の利用)

第8条 条例第5条の規定により美術館の施設の利用の許可を受けようとする者は、福岡市美術館施設利用許可申請書(様式第1号)により教育長に申請しなければならない。

2 前項の申請は、展示室については、利用しようとする日が1月1日から6月30日までの間である場合にあっては、当該利用しようとする日の属する年の前年の7月31日までに、7月1日から12月31日までの間である場合にあっては、当該利用しようとする日の属する年の1月31日までにに行なわれなければならない。ただし、教育長が必要と認める場合は、この限りでない。

(利用の許可)

第9条 教育長は、美術館の施設の利用を許可したときは、福岡市美術館施設利用許可書(様式第2号)を交付するものとする。

(利用の取止め)

第10条 美術館の施設の利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。))が、利用の取止めをしようとする場合には、あらかじめ福岡美術館施設利用取止め届(様式第3号)を教育長に提出しなければならない。

(図書の利用)

第11条 美術館の図書の利用に関し必要な事項については、館長が別に定める。

(利用時間)

第12条 美術館の利用時間には、準備及び後片付けに要する時間を含むものとする。

(開館時間以外利用)

第13条 美術館の開館時間以外利用は、美術館の運営上支障がない場合のみ許可する。

(撮影等の許可)

第14条 条例第11条第1項の規定により美術作品等の撮影、模写、模造等(以下「撮影等」という。))の許可を受けようとする者は、撮影等許可申請書(様式第4号)により館長に申請しなければならない。

2 館長は、前項の許可をしたときは、撮影等許可書(様式第5号)を交付するものとする。

3 撮影等の許可は、観覧者の観覧に支障がなく、かつ美術作品等の管理上支障がないと認められる場合のみ許可するものとする。

(入館者及び利用者の心得)

第15条 美術館の入館者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 建物、付属設備又は美術作品等その他の備品を汚損し、又はそれらのおそれのある行為をしないこと。

(2) 他の入館者に迷惑をかけること。

- (3) 所定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (4) 危険物又は動物を持ち込まないこと。
- (5) 許可なくして物品を販売し、又は展示しないこと。
- (6) 館内を不潔にしないこと。
- (7) 許可なくして美術作品等の撮影又は模写をしないこと。
- (8) 施設、設備等の利用を終えたときは、これを原状に復すこと。
- (9) 所定の場所以外に出入りしないこと。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、管理上の必要から職員が行う指示又は指導に従うこと。

2 利用者は、前項に規定するもののほか、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 収容人員は、当該施設の所定の人員を超えないこと。
- (2) 条例第7条各号のいずれかに該当する者に対しては、当該施設への入場を拒絶し、又は退場を命ずること。
- (3) 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に努めること。
- (4) 当該施設への入場者に前項に規定する事項を守らせること。

(利用後の点検)

第16条 利用者は、施設、設備、備品等の使用を終わったときは、職員の点検を受けなければならない。

(付属設備の使用料)

第17条 美術館の付属設備の使用料の額は別表第1のとおりとする。

(撮影等の手数料)

第18条 条例第11条第2項に規定する手数料の額は、別表第2のとおりとする。

(使用料及び手数料の徴収)

第19条 使用料は、許可の際徴収する。ただし、付属設備の使用料は、利用の開始までに徴収する。

2 手数料は、撮影等の開始までに徴収する。

(使用料の還付)

第20条 条例第12条ただし書の規定による使用料の還付は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額について行うものとする。

- (1) 天災地変その他不可抗力により利用できなくなったとき 全額
- (2) 利用者(展示室の利用者を除く。)が利用日の10日前までに利用取止め届けを提出したとき 全額
- (3) 利用者が利用日の5日前(展示室の利用者については3月前)までに利用取止め届けを提出したとき 5割相当額

(観覧料の減免)

第21条 条例第13条の規定による観覧料の減免は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額について行うものとする。

- (1) 市内の義務教育諸学校の児童又は生徒及びこれらの引率者が当該義務教育諸学校の教育計画に基づき常設展示を観覧するとき 全額
- (2) 市内に居住する心身障害者(本市が発行する療育手帳又は身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)に規定する身体障害者手帳

(以下「療育手帳等」という。)の交付を受けた者をいう。)が常設展示を観覧するとき 全額

- (3) 市内に居住する65歳以上の者が常設展示を観覧するとき 全額
- (4) 前各号に掲げるもののほか、教育長が特に必要と認めるとき 教育長が必要と認める額

2 前項第1号又は第4号の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、福岡市美術館観覧料減免申請書(様式第6号)により教育長に申請しなければならない。

3 第1項第2号又は第3号の規定により観覧料の免除を受けようとする者は、療育手帳等又は本市が発行する老人福祉手帳を職員に提示しなければならない。

(使用料の減免)

第22条 条例第13条の規定による使用料の減免は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める額について行うものとする。

- (1) 本市が主催し、又は経費の一部を負担して共催する行事に利用するとき 全額
- (2) 本市が経費の一部を負担して後援する行事に利用するとき 5割相当額
- (3) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関がその行事に利用するとき 全額
- (4) 18歳未満の者を主体とする団体が利用するとき 5割相当額
- (5) 前各号に掲げるもののほか教育長が特に必要と認めるとき 教育長が必要と認める額

2 使用料の減免を受けようとする者は、福岡市美術館使用料減免申請書(様式第7号)により教育長に申請しなければならない。ただし、本市が主催する行事に利用する場合は、この限りでない。

(美術館協議会の会長及び副会長)

第23条 条例第17条に規定する美術館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長各1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第24条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集する。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席議員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(委任)

第25条 この規則に定めるもののほか、美術館の管理に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、昭和54年11月3日から施行する。ただし、第3項の

- 規定は、公布の日から施行する。
- (福岡市美術館条例施行規則の廃止)
- 2 福岡市美術館条例施行規則(昭和53年福岡市教育委員会規則第14号)は、廃止する。
- (施行日前における許可等)
- 3 条例附則第3項の規定により条例の施行の日における条例の施行の日以後の美術館の利用の許可及び使用料の徴収については、次の各号の定めるところによる。
- (1) 美術館の施設の利用の許可については、条例第5条及び第6条並びにこの規則第8条第1項及び第9条の規定の例による。
- (2) 使用料の徴収については、条例第4条、第10条、第12条及び第13条並びにこの規則第17条、第19条第1項及び第20条の規定の例による。
- 附 則(昭和59年3月31日教規則第3号)

- (施行期日)
- 1 この規則は、昭和59年4月1日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この規則による改正後の福岡市美術館条例施行規則別表第1及び別表第2の規定にかかわらず、この規則の施行の日(以下「施行日」という。)前に施行日以後の付属設備の利用又は美術作品等の撮影等について許可を受け、当該利用又は撮影等に係る使用料及び手数料を利用の開始又は撮影等の開始までに納付している者の当該使用料及び手数料の額については、なお従前の例による。

別表第1 付属設備使用料

種 別	区 分	単 位	金 額
展 示 設 備	可動陳列ケース	1台 1日	300円
映 写 設 備	スライド映写機	一式1時間	400
	8ミリ映写機	一式1時間	400
	16ミリ映写機	一式1時間	700
	ビデオ装置	一式1時間	500
音響照明設備	スポットライト	一式1時間	200
	マイクロホン	一式1時間	200

備考 付属設備の使用時間に1時間未満の端数があるときは、これを切り上げる。

別表第2 撮影等手数料

区 分	金 額	備 考
撮 影	モノクローム A	Aは学術研究を目的とする場合、Bは学術研究以外を目的とする場合とする。
	B	
	カラー A	
	B	
模 写 , 模 造	1,500	
熱 覧	300	

様式第1号

福岡市美術館施設利用許可申請書

年 月 日

福岡市教育委員会教育長 殿

申請者 所在地

団体名

代表者

(電話)

次のとおり福岡市美術館の施設を利用したいので、許可を申請します。

なお、利用に際しては、福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく職員の指示に従います。

利用する施設			会場責任者氏名	(電話)
利用期間	展示室	年 月 日 から 年 月 日 まで 日間	搬入	月 日(時 分から 時 分まで)
	講座室等	年 月 日(曜) 時 分から 時 分まで	展示	月 日から 月 日まで
			搬出	月 日(時 分から 時 分まで)
利用目的	催物の名称			
入 場 料	有料 (大人 円) 学生 円) 小人 円) 無料	入場者見込	延べ	人
館内での頒布物	有(有料・無料) 無			
共 催		後 援		
利用する	1	() 3	() 5	()
付属設備	2	() 4	() 6	()
使用料 (年度)	施 設	付 属 設 備	計	
	円	円	円	

- (注) 1 利用期間には、搬入、搬出の日も含まれます。
- 2 太枠線内のみ記入してください。

様式第 2 号

第 号	
福岡市美術館施設利用許可書	
年 月 日	
殿	
福岡市教育委員会教育長 印	
年 月 日申請の福岡市美術館の施設の利用については、次のとおり許可します。	
利用する施設	
利用期間	展示室 年 月 日 から 日間 年 月 日 まで
	講座室等 年 月 日 時 分から 時 分まで
利用目的	
催物の名称	
利用する付属設備	1 () 3 () 5 () 2 () 4 () 6 ()
留意事項	1 福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともにこれらに基づく職員の指示に従ってください。 2 搬入及び搬出は、次の日時に行ってください。 搬入 年 月 日 時 分から 時 分まで 搬出 年 月 日 時 分から 時 分まで

様式第 3 号

福岡市美術館施設利用取止め届			
年 月 日			
福岡市教育委員会教育長 殿			
申請者		所在地	
		団体名	
代表者		印	
		(電話)	
次のとおり利用を取り止めますので、福岡市美術館条例施行規則第10条の規定によりお届けします。			
許可年月日	年 月 日	許可番号	第 号
利用期間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで		
利用の取止めをする施設又は付属設備			
既納使用料	使用料 円	付属設備使用料	円
取止めの理由			

様式第 4 号

撮 影 等 許 可 申 請 書					
年 月 日					
福岡市美術館長 殿					
申請者 住 所					
氏 名					
(電話)					
次のとおり美術作品等の撮影等をしたので、許可を申請します。					
なお、撮影等に際しては、福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく職員の指示に従います。					
撮影等の目的					
美 術 品 等 の 名 称		点 数	作 者 名		
撮影等の日時					
方 法		撮 影 ・ 模 写 ・ 模 造 ・ 熟 覧			
備 考					
手数料	撮影	モノクローム	点	円	計
		カ ラ ー	点	円	
		模 写 ・ 模 造	点	円	
		熟 覧	点	円	
円					

(注) 太線枠内のみ記入してください。

様式第 5 号

第 号			
撮 影 等 許 可 書			
年 月 日			
殿			
福岡市美術館長			
年 月 日申請の美術作品等の撮影等を許可します。			
撮影等の目的			
美 術 品 等 の 名 称		点 数	作 者 名
撮影等の日時			
方 法		撮 影 ・ 模 写 ・ 模 造 ・ 熟 覧	
留 意 事 項		1 福岡市美術館条例及び同条例施行規則を守るとともに、これらに基づく職員の指示に従ってください。 2 撮影等に当たっては、職員の指示に従ってください。	

様式第 6 号

福岡市美術館観覧料減免申請書

年 月 日

福岡市教育委員会教育長 殿

申請者所在地

団体名

代表者

(電話)

福岡市美術館条例施行規則第21条第2項の規定により、次のとおり福岡市美術館観覧料の減免を申請します。

観 覧 目 的	
観 覧 日 時	年 月 日 (曜 日) 時 分から
観 覧 者 数	小学生 (学年) 人 中学生 (学年) 人 その他 () 人 引 率 者

様式第 7 号

福岡市美術館使用料減免申請書

年 月 日

福岡市教育委員会教育長 殿

申請者所在地

団体名

代表者

(電話)

福岡市美術館条例施行規則第22条第2項の規定により、次のとおり福岡市美術館使用料の減免を申請します。

事 業 名	
主 催 者 名	
共 催 者 名	
後 援 者 名	
利 用 施 設	
利 用 期 間	年 月 日 (曜 日) 時 分から 年 月 日 (曜 日) 時 分まで
本市が共催又は後援する場合	※本市が負担する経費の額 円 当該事業に要する経費の総額 円
摘 要	

(注) ※印の欄は、経費を負担する市の担当課において記入を受けてください。

福岡市美術館の観覧料の減免について（昭和59年4月1日施行）

1. 福岡市美術館条例施行規則第21条第1項第4号の規定により、教育長が特に必要と認めるとき教育長が必要と認める額は、次のとおりとする。
- (1) 引率者の観覧料の減免について
- ア. 観 覧 常設展示及び特別展示
- イ. 対象者 小学校、中学校、高等学校、盲学校、聾学校及び養護学校の児童又は生徒の団体の引率者
- ウ. 観覧料 児童又は生徒の団体観覧料と同額とする。
- (2) 小学生、中学生のこどもの日及び文化の日における観覧料の免除について
- ア. 観 覧 常設展示

- イ. 対象日 5月5日（こどもの日）及び11月3日（文化の日）
- ウ. 対象者 小学生及び中学生
- エ. 観覧料 全額免除とする。

美術館日誌

昭和58年 4月 4日	ブリヂストン美術館長来館		豊中市長来館
9日	アメリカ「パーク・コレクション」所有者パーク夫人来館	20日	第8回美術館協議会開催
10日	パラオ共和国婦人施設団来館	22日	ボルドー美術館ル・ビアン氏来館
14日	志鶴幸弘副館長就任	29日	企画展「ビデオ・アート：多様な可能性の中で」始まる（11月6日まで）
28日	「ボルドー美術館展」実行委員会開催		「ボルドー美術館展」広島会場（ひろしま美術館）始まる（11月27日まで）
5月10日	企画展「クリスト展—包まれた遊歩道」始まる（6月19日まで）	11月10日	中国日本問題研究者訪日代表团来館
13日	大阪市教育委員会教育長来館	19日	アジア美術展調査のための派遣団（バングラデシュ・インド）
14日	特別展「井上三綱遺作展」開会式（5月29日まで）	23日	駐日フランス共和国大使ならびに神戸大阪総領事来館
24日	井上三綱未亡人正子氏他来館		中国映画代表团来館
25日	ボストン美術館長フォンテヌ氏他23名来館		300万人目の入館者を迎える
30日	フランス大使館文化参事官ジュフロワ夫妻来館	30日	ボルドー・アキテーヌ博物館副館長ミューラー氏来館
6月9日	（勸福岡市美術館協会理事会開催）		
16日	日本博物館協会庶務職員研修会開催	12月8日	特別企画展「韓国現代美術展」開会式
18日	札幌市教育委員会教育長来館		出品作家他関係者多数出席
22日	神戸市教育委員会教育長来館	10日	韓国現代美術展講演会（季俊氏）開催
7月2日	中国国際貿易促進委員会一行来館		太田記念美術館長来館
14日	東南アジア友好の翼マレーシア代表团来館	13日	東京国立科学博物館長来館
15日	第14回教養講座を開講（計4回）	14日	栃木県立美術館長来館
16日	フランス共和国在神戸大阪総領事来館	昭和59年 1月3日	「ボルドー美術館展」東京会場（そごうデパート）始まる（1月17日まで）
22日	第14回実技講座を開講（計4回）	5日	ボストン美術館長フォンテーン氏来館
27日	「ボルドー美術館展」全国巡回（福岡、広島、東京、金沢）全体会議開催	11日	駐日中華人民共和国大使館文化参事官夫妻来館
29日	フランス国立ジョルジュ・ポンピドー・センター職員来館	13日	第15回実技講座を開講（計6回）
8月5日	福岡市青年友好の翼マレーシア代表团来館	14日	第15回教養講座を開講（計4回）
14日	豊中市助役、教育長来館	23日	防火訓練実施
18日	パキスタン文化省事務次官夫妻来館	2月3日	「ボルドー美術館展」金沢会場（石川県立美術館）始まる（2月27日まで）
23日	第20回美術資料収集審査会開催	28日	企画展「明日への造形—九州 第4回展」始まる（3月25日まで）
24日	宮崎県教育委員会教育長来館	3月1日	第16回実技講座を開講（計4回）
25日	北九州市教育委員会教育長来館	5日	広島省友好代表团来館
	「ボルドー美術館展」作品到着	7日	「ボルドー美術館展」作品、成田発
9月13日	ボルドー美術館タリス、ファールブル両氏同行	8日	第16回教養講座を開講（計4回）
16日	ボルドー美術館長マルタン・メリー氏来館	9日	第17回教養講座を開講（計4回）
	「ボルドー美術館展」開会式	10日	第17回実技講座を開講（計4回）
	ボルドー市長シャパン・デルマス氏、福岡市長他関係者多数出席	13日	シネマ・ビデオ・ウィーク始まる
17日	特別展「ボルドー美術館展」始まる（10月23日まで）		第18回福岡市美術館展始まる（3月25日まで）
18日	ボルドー美術館展講演会（嘉門安雄氏）開催	14日	（勸福岡市美術館協会理事会開催）
	ボルドー美術館展講演会（高階秀爾氏）開催	17日	第18回教養講座を開講（計4回）
9日	ボルドー美術館展講演会（アラン・ジュフロワ氏）開催	23日	第18回実技講座を開講（計4回）
12日	広州市外事弁公室副主任来館	26日	大分市長来館
14日	佐賀県立美術館長来館	27日	第9回美術館協議会開催
19日	富山県知事来館		

活動記録

展示活動

開催展覧会一覧（特別展示室A・B、市民ギャラリーA・B・C・D）

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
ピカソ陶芸展※	(58. 3. 25～4. 17) 58. 4. 1～4. 17	(21) 15	(13,757) 10,888	(655) 725	一般 700 高・大生 500 小・中生 300	A	—	パブロ・ピカソ (1881～1973) の秘蔵の陶芸186点
宋 元里の世界 —陶芸・絵画—	(58. 3. 29～4. 10) 58. 4. 1～4. 10	(12) 9	(4,465) 3,601	(372) 400	無 料	B	—	陶器、陶磁による平面構成 タブローなど 138点
「グループ太陽」展	(58. 3. 29～4. 3) 58. 4. 1～4. 3	(6) 3	(1,216) 802	(191) 253	無 料	—	A	油絵など 35点
第3回 もちバレス書道グ ループ展	(58. 3. 29～4. 3) 58. 4. 1～4. 3	(6) 3	(1,147) 761	(202) 267	無 料	—	B・C	漢字書作 75点
江墨会 第1回作品展	(58. 3. 29～4. 3) 58. 4. 1～4. 3	(6) 3	(1,821) 1,168	(303) 389	無 料	—	D	墨画 154点
佳思詩三人展	58. 4. 5～4. 10	6	1,402	233	無 料	—	A	油絵 13点
星隈秀雄、小賦正剛、 荒木栄喜集合個展	58. 4. 5～4. 10	6	1,406	234	無 料	—	B・C	油絵 74点
第6回ファイバー・ スペース・フクオカ 作品展	58. 4. 5～4. 10	6	1,277	212	無 料	—	D	織物 13点
松本英一郎自選展	58. 4. 12～4. 17	6	1,897	316	無 料	B	—	油絵 70点
組ひも作品展	58. 4. 12～4. 17	6	1,528	254	無 料	—	A	ひも作品 1,000点
絵画 SISEN 展	58. 4. 12～4. 17	6	1,426	237	無 料	—	B	油絵、水彩画、デッサン 25点
第8回散策展	58. 4. 12～4. 17	6	1,423	237	無 料	—	C	油絵、水彩画、デッサン 25点
実験映像展	58. 4. 12～4. 17	6	1,227	204	無 料	—	D	ビデオ等による映像作品展
西高宮油彩会展	58. 4. 19～4. 24	6	2,066	344	無 料	—	A	油絵 58点
水墨画晩山会展	58. 4. 19～4. 24	6	2,526	421	無 料	—	B・C	水墨画 138点
第6回 西日本版画協会展	58. 4. 19～4. 24	6	2,335	389	無 料	—	D	版画 70点
第15回 西部書作協会展	58. 4. 20～4. 24	5	1,519	303	無 料	A・B	—	書 653点
第7回日洋展	58. 4. 26～5. 1	6	2,974	495	一般 600 高・大生 300 小・中生 無料	A	—	油絵 140点
Myport Folio 北原信男写真展	58. 4. 26～5. 1	6	2,609	434	無 料	B	—	写真 204点
武蔵美術福岡学習会 展	58. 4. 26～5. 1	6	1,380	230	無 料	—	A	デッサンなど 103点
第2回 福岡水彩同好会展	58. 4. 26～5. 1	6	1,492	248	無 料	—	B・C	水彩画 103点
第13回 グループ「生」展	58. 4. 26～5. 1	6	1,611	268	無 料	—	D	油絵、版画、写真 34点
第37回行動美術展	58. 5. 3～5. 11	8	2,127	265	一般 600 高・大生 500 小・中生 200	A	—	絵画、彫刻など 128点
'83 玄 展	58. 5. 3～5. 8	6	2,545	424	無 料	B	—	絵画、彫刻 53点
高部多恵子展	58. 5. 3～5. 8	6	2,115	352	無 料	—	A	版画 25点
中島淳一展	58. 5. 3～5. 8	6	2,115	352	無 料	—	B	グワッシュとコラーージュの混合 手法 40点
第5回 火曜日の仲間展	58. 5. 3～5. 8	6	2,298	383	無 料	—	C	油絵 48点
まいづる油彩展	58. 5. 3～5. 8	6	2,063	343	無 料	—	D	油絵 35点

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
第16回 九州かな書道協会展	58. 5. 10～5. 15	6	1,294	215	無 料	B	A・B C・D	会員の書 600点
井上三綱遺作展	58. 5. 14～5. 29	14	4,059	289	一般 300 高・大生 200 小・中生 100	A	—	(P. 30を参照)
第8回 福岡書道連盟展	58. 5. 17～5. 22	6	1,698	283	無 料	B	—	書 67点
第2回 八元会日本画展	58. 5. 17～5. 22	6	3,564	594	無 料	—	A・B C	日本画 250点
池崎義男絵画展	58. 5. 17～5. 22	6	1,255	209	無 料	—	D	顔料の抽象作品 36点
原田勝馬遺作展	58. 5. 24～5. 29	6	2,314	385	無 料	B	—	油絵 119点
第5回 明日への具象展	58. 5. 24～5. 29	6	903	150	一般 500 高・大生 400 小・中生 200	—	A・B C・D	油絵 66点
第36回示現会展	58. 5. 31～6. 5	6	2,521	420	一般 600 高・大生 400 小・中生 200	A	—	油絵 152点
複眼の世代展	58. 5. 31～6. 5	6	612	102	無 料	B	—	平面、立体 14点
山下英二郎鐔展	58. 5. 31～6. 5	6	1,058	176	無 料	—	A	鐔 84点
かな書作4人展	58. 5. 31～6. 5	6	1,170	195	無 料	—	B	かな書作 35点
サロン・ド 葉林堂展	58. 5. 31～6. 5	6	566	94	無 料	—	C	油絵、デッサンなど 25点
カメラ毎日 「アルバム82」展	58. 5. 31～6. 5	6	1,450	241	無 料	—	D	写真 50点
第5回 九州朝日書道展	58. 6. 7～6. 12	6	3,074	512	無 料	A・B	—	書 1,155点
「かくま十R」展 —幻想と遊戯—	58. 6. 7～6. 12	6	569	94	無 料	—	A	ペン画、オブジェなど 55点
第8回世羅美展	58. 6. 7～6. 12	6	909	151	無 料	—	B・C	油絵、日本画、リトグラフ、写真など 85点
毎日文化センター 末松教室第3回書作展	58. 6. 7～6. 12	6	1,180	196	無 料	—	D	書 80点
第33回 モダンアート展	58. 6. 14～6. 19	6	1,427	237	一般 600 高・大生 400 小・中生 200	A・B	—	油絵、彫刻、版画、写真、デザイン、生活美術。 193点
柴田英智油絵遺作展	58. 6. 14～6. 19	6	982	163	無 料	—	A	油絵 20点
第4回3号線展	58. 6. 14～6. 19	6	962	160	無 料	—	B	油絵、水彩、デッサン 38点
アトリエ・ロマンテ ィック展	58. 6. 14～6. 19	6	1,074	179	無 料	—	C	油絵 38点
第16回筑西会書作展	58. 6. 14～6. 19	6	1,306	217	無 料	—	D	書 104点
第13回 墨滴会西日本展	58. 6. 21～6. 26	6	2,006	334	無 料	A・B	—	書 440点
オール西南展	58. 6. 21～6. 26	6	1,181	196	無 料	—	A・B C	油絵、水彩、イラストなど 146点
第5回生展	58. 6. 21～6. 26	6	1,019	169	無 料	—	D	油絵 37点
第42回創元展	58. 6. 28～7. 3	6	4,110	685	一般 600 高・大生 400 小・中生 200	A・B	—	東京展の選抜作品と地元入選作品。 油絵、水彩、版画 213点
山本啓子油彩展	58. 6. 28～7. 3	6	1,133	188	無 料	—	A	油絵 20点

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
九州大学写真部 六月展	58. 6. 28～7. 3	6	971	161	無 料	—	B・C	写真 148点
勝山会展	58. 6. 28～7. 3	6	1,342	223	無 料	—	D	絵画、彫刻など 110点
第9回現代書芸院展	58. 7. 5～7. 10	6	1,108	184	無 料	B	—	書 81点
第6回 研美会日本画展	58. 7. 5～7. 10	6	1,680	280	無 料	—	A	日本画 33点
小柳守弘油絵展	58. 7. 5～7. 10	6	1,265	210	無 料	—	B	油絵 31点
第1回 洗心書作家グループ展	58. 7. 5～7. 10	6	1,706	284	無 料	—	C	書 148点
玄鶴会能面展	58. 7. 5～7. 10	6	2,503	421	無 料	—	D	能面 64点
第4回西部二紀展	58. 7. 12～7. 17	6	1,641	273	無 料	A	—	絵画 彫刻 計98点
イベント・83	58. 7. 12～7. 17	6	1,174	195	無 料	B	—	油絵 36点
福岡市医師会美術展	58. 7. 12～7. 17	6	1,237	206	無 料	—	A・D	油絵、写真、書、工芸 79点
福岡・ボルドー両フ ォトクラブ締結記念 交歓写真展	58. 7. 12～7. 17	6	1,136	189	無 料	—	B・C	写真 106点
第79回太平洋展	58. 7. 19～7. 24	6	3,407	567	一般 600 高・大生 400 小・中生 100	A・B	B・C	油絵、版画、彫刻、染織 368点
天野洋満彫刻展	58. 7. 19～7. 24	6	1,988	331	無 料	—	A	彫刻、素描 43点
絵画サークル・木曜 会油絵展	58. 7. 19～7. 24	6	2,055	342	無 料	—	D	油絵 62点
第3回 日本かな書道会九州 総局展	58. 7. 26～7. 31	6	1,917	319	無 料	A	—	書 463点
生活美術を主題とし た九州一東書道会展	58. 7. 26～7. 31	6	1,551	258	無 料	B	—	屏風、茶掛、巻物など 160点
第5回 朝日学生書道展	58. 7. 26～7. 31	6	1,612	268	無 料	—	A・B	書 1,886点
中村順子滞欧油絵展	58. 7. 26～7. 31	6	1,677	279	無 料	—	C	油絵 43点
桧山高雄 「私と戦争展」	58. 7. 26～7. 31	6	1,896	316	無 料	—	D	油絵 36点
'83九州アート・ナウ ー第12回現代彫刻展	58. 8. 2～8. 14	12	2,727	227	無 料	A	—	立体作品 42点
第6回 独立書人団福岡県支 部書展	58. 8. 2～8. 7	6	1,007	167	無 料	B	—	少字数象、漢字、かななど 48点
山田菱夏書展	58. 8. 2～8. 7	6	897	149	無 料	—	A	書 22点
第3回 樟風会展	58. 8. 2～8. 7	6	1,136	189	無 料	—	B	絵画、書、写真 52点
第7回竹紫会展	58. 8. 2～8. 7	6	973	162	無 料	—	C	書 36点
小川幸一 シルクス クリーン全版画展	58. 8. 2～8. 7	6	1,335	222	無 料	—	D	版画 37点
'83福岡自由美術展	58. 8. 9～8. 14	6	1,518	253	無 料	B	—	絵画、彫刻 51点

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
福岡・釜山 美術教師作品展	58. 8. 9～8. 14	6	1,097	182	無 料	—	A・B C	洋画、日本画、デザイン、彫刻 など 97点
青二書道会福岡支部 第1回展	58. 8. 9～8. 14	6	838	39	無 料	—	D	書 57点
第35回 毎日書道展	58. 8. 16～8. 21	6	5,701	950	一般 500 中・高生 300 小学生 無料	A・B	—	漢字、かな、近代詩文書、少字 数篆、刻字、前衛書 1,009点
第1回 ボヴァリー会油絵展	58. 8. 16～8. 21	6	1,115	185	無 料	—	A	油絵 26点
第14回玄友会書作展	58. 8. 16～8. 21	6	1,545	257	無 料	—	B・C	書 120点
7年目展	58. 8. 16～8. 21	6	1,224	204	無 料	—	D	彫刻 25点
第11回 九州女流画家展	58. 8. 23～9. 4	12	3,229	269	一般 300 大・高生 100 小・中生 無料	A	—	油絵、日本画、版画、彫刻 130 点
第2回DOT展	58. 8. 23～8. 28	6	1,386	231	無 料	B	—	立体作品 13点
染色創花展	58. 8. 23～8. 28	6	1,928	321	無 料	—	A	布染色創花のパネル構成作品 23点
第17回 日本画光彩会展	58. 8. 23～8. 28	6	2,281	380	無 料	—	B・C	日本画 115点
中村俊雅油絵展	58. 8. 23～8. 28	6	1,990	331	無 料	—	D	油絵 17点
九在洋画展	58. 8. 30～9. 4	6	1,814	302	無 料	B	—	油絵 37点
小林貞子日本画展	58. 8. 30～9. 4	6	2,458	409	無 料	—	A	日本画 18点
第4回 三礼会かな書作展	58. 8. 30～9. 4	6	1,065	177	無 料	—	B	書 70点
原田健治道化師画展	58. 8. 30～9. 4	6	1,932	322	無 料	—	C	油絵、水彩、など74点
第15回 青像グループ写真展	58. 8. 30～9. 4	6	1,678	279	無 料	—	D	写真 48点
第9回群展	58. 9. 6～9. 11	6	1,398	233	無 料	B	—	油絵、水彩 52点
松尾晃華小品遺作展	58. 9. 6～9. 11	6	1,380	230	無 料	—	A	日本画 34点
第9回 木炭の会グループ展	58. 9. 6～9. 11	6	1,080	180	無 料	—	B	油絵、水彩、デッサン 42点
第2回 福岡水彩画喜久水会展	58. 9. 6～9. 11	6	1,286	214	無 料	—	C	水彩画 54点
第3回辻の会書作展	58. 9. 6～9. 11	6	1,257	209	無 料	—	D	書 42点
竹友クラブ美術展	58. 9. 13～9. 18	6	1,703	283	無 料	—	A	油絵など 42点
第18回 西日本美術研究会	58. 9. 13～9. 18	6	1,883	313	無 料	—	B・C	油絵、水彩など 54点
第19回 飛翔会美術展	58. 9. 13～9. 18	6	2,074	345	無 料	—	D	油彩 35点
弘法大師と 密教美術展※	58. 9. 15～10. 16	28	60,816	2,172	一般 800 高・大生 600 小・中生 300	A	—	絵画、彫刻、工芸、書跡 161点
福岡・ボルドー姉妹都市締 結記念 ボルドー美術館展	58. 9. 17～10. 23	32	130,125	4,066	一般 800 高・大生 600 小・中生 400	2階常設展示室 A・B・D 企画展示室	—	(P. 33参照)
戸畑筑山蒔絵作品展	58. 9. 20～9. 25	6	3,146	524	無 料	—	A	額、屏風、香炉など 200点
第3回 FCF写真同好会作品展	58. 9. 20～9. 25	6	2,563	427	無 料	—	B	写真 140点

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
第5回 福岡南画同好会展	58. 9. 20～9. 25	6	2,009	334	無 料	—	C	南画 42点
創元会福岡北支部小 品展	58. 9. 20～9. 25	6	3,001	500	無 料	—	D	油絵 39点
生活の中の織物	58. 9. 27～10. 2	6	1,870	311	無 料	—	A	織物 100点
龍華書道展	58. 9. 27～10. 2	6	1,634	272	無 料	—	B	書 108点
松島克広写真展	58. 9. 27～10. 2	6	1,444	240	無 料	—	C	写真 81点
第55回 チャーチル会博多美術展	58. 9. 27～10. 2	6	2,256	376	無 料	—	D	油絵 41点
第8回 野中三郎絵画展	58. 10. 4～10. 10	7	3,129	447	無 料	—	A	油絵、水彩、版画 55点
福岡銀陽会創立30周年記念 「わが街ふくおか」写真展	58. 10. 4～10. 10	7	3,903	557	無 料	—	B・C	写真 557点
弘法大師入定1150年 御遠忌奉讃「小金丸 泰仙・荒尾記史郎 二人展」	58. 10. 4～10. 10	7	3,660	522	無 料	—	D	書、絵画、陶器 36点
第3回水曜会書作展	58. 10. 12～10. 16	5	2,178	435	無 料	—	A	書 29点
第19回紫毫会書展	58. 10. 12～10. 16	5	2,078	415	無 料	—	B	書 43点
第1回健筆会書作展	58. 10. 12～10. 16	5	2,165	433	無 料	—	C	書 29点
第12回古光書道展	58. 10. 12～10. 16	5	2,571	514	無 料	—	D	書 47点
佐々木幸子 和紙ちぎり絵展	58. 10. 18～10. 23	6	6,680	1,113	無 料	—	A	和紙ちぎり絵 31点
第2回「写像Kグル ープ展」	58. 10. 18～10. 23	6	6,551	1,091	無 料	—	B	写真 108点
進藤恭有・矢主子写 真展	58. 10. 18～10. 23	6	5,771	951	無 料	—	C	写真 50点
第4回 染道三扇流紫雲会展	58. 10. 18～10. 23	6	7,070	1,178	無 料	—	D	手描き染色作品、着物、羽織、 帯など 50点
「聖と炎と欲望と」 ON GREEN キルト	58. 10. 25～10. 30	6	8,872	1,478	一般大学 中・高生 小学生 600 200 無料	B	—	キルト 50点
第3回 グループ「N」展	58. 10. 25～10. 30	6	2,059	343	無 料	—	A	油絵 水彩 版画 35点
グループ壇	58. 10. 25～10. 30	6	1,404	234	無 料	—	B	油絵 22点
第21回 日本画玄霜会展	58. 10. 25～10. 30	6	1,970	328	無 料	—	C	日本画 26点
日本デザイナー学院 祭作品展	58. 10. 25～10. 30	6	2,185	364	無 料	—	D	グラフィック、インテリア、イ ラストなど 120点
坂田輝油絵自選展	58. 11. 1～11. 6	6	2,512	418	無 料	B	—	油絵 75点
山口峰行イラスト展	58. 11. 1～11. 6	6	973	162	無 料	—	A	イラスト 43点
榊晃弘写真展 「眼鏡橋」	58. 11. 1～11. 6	6	1,403	233	無 料	—	B	写真 50点
昭和58年度 人権尊重作品展	58. 11. 1～11. 6	6	757	126	無 料	—	C	ポスターと標語 313点

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
柴田木石硬筆書道展	58. 11. 1～11. 6	6	2,112	352	無 料	—	D	書 87点
—新羅千年の美— 韓国古代文化展： 同時展観 新安海底引揚げ文 物※	58. 11. 2～12. 4	29	35,737	1,232	一般 900 高・大生 600 小・中生 300	A	—	弥勒菩薩半跏像、金冠など、国 宝12点を含む220余点 ほか
富松孝侑木彫展	58. 11. 8～11. 13	6	2,641	440	無 料	B	—	彫刻 30点
筑陽学園高等学校デ ザイン展	58. 11. 8～11. 13	6	2,886	481	無 料	—	A・B・ C	イラスト、インテリア、染織な ど500点
山林写クラブ写真展	58. 11. 8～11. 13	6	1,334	222	無 料	—	D	写真 82点
マリアン・コーン版 画展	58. 11. 15～11. 20	6	3,352	558	無 料	B	—	銅版画 75点
三吉雅絵画展	58. 11. 15～11. 20	6	1,257	209	無 料	—	A・B	油絵、水彩など 78点
Clay Work Group EMON	58. 11. 15～11. 20	6	926	154	無 料	—	C	陶芸 約60点
第2回たぶろうグル ープ福岡展	58. 11. 15～11. 20	6	1,248	208	無 料	—	D	油絵、日本画、水彩 34点
村上勝展 視界の振幅 —FACE83	58. 11. 22～12. 4	12	6,050	504	無 料	B	—	平面、立体、20点
前田信幸 「巣立ちと芽ばえ展」	58. 11. 22～11. 27	6	1,250	208	無 料	—	A	油絵 22点
城南書院20周年記念 展	58. 11. 22～11. 27	6	2,052	342	無 料	—	B・C	書 100点
山田依子油絵個展	58. 11. 22～11. 27	6	2,423	403	無 料	—	D	油絵 22点
濱英二個展 老岐幻想—	58. 11. 29～12. 4	6	1,162	193	無 料	—	A	油絵 20点
武蔵美展	58. 11. 29～12. 4	6	1,863	310	無 料	—	B・C	油絵 日本画 彫刻 デザイン 60点
第5回 グループV展	58. 11. 29～12. 4	6	1,777	296	無 料	—	D	油絵 23点
第10回創画展	58. 12. 6～12. 18	12	2,903	241	一般 600 大学生 500 高校生 300 小・中生 200	B	A・B C・D	日本画 142点
韓国現代美術展	58. 12. 8～12. 27	17	3,218	189	一般 300 高・大生 200 小・中生 100	A	—	(P. 43参照)
第4回群翔展	58. 12. 20～12. 27	7	796	113	無 料	B	—	油絵28点
福岡学生美術連盟展	58. 12. 20～12. 27	7	516	73	無 料	—	A・B C・D	油絵、水彩、版画、デザイン、 イラスト、彫刻、陶器など228点
第4回西日本書道展	59. 1. 5～1. 8	4	3,453	863	無 料	—	A・B C・D	書 895点
ボストン美術館展— ルネッサンスから印 象派まで—※	59. 1. 6～1. 29	21	81,751	3,892	一般 900 高・大生 700 小・中生 500	A	—	16世紀から19世紀に至るヨー ロッパ絵画の巨匠たちの油彩 63点
第9回 日仏現代美術展	59. 1. 6～1. 29	21	7,338	349	一般 300 学生 200 中学生以下無料	B	—	油絵、版画、日本画など 80点

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
厚生年金写真・水彩 画教室同好会作品展	59. 1. 10～1. 16	7	3,545	506	無 料	—	A	写真、水彩画、69点
第8回九輝展	59. 1. 10～1. 16	7	3,293	470	無 料	—	B・C	油絵、版画、彫刻、工芸など 114点
第2回 グループ「NOT」 作品展	59. 1. 10～1. 16	7	3,073	439	無 料	—	D	絵画、彫刻、グラフィックデザ イン 34点
第8回西峰会書道展	59. 1. 18～1. 22	5	1,312	262	無 料	—	A	書 50点
グループ朱鷺展	59. 1. 18～1. 22	5	1,265	253	無 料	—	B	油絵、水彩、デッサン 39点
福岡市中学校生徒書 作品展	59. 1. 18～1. 22	5	1,029	205	無 料	—	C	書 759点
第9回 九州藍笥会かな書道展	59. 1. 18～1. 22	5	1,624	324	無 料	—	D	書 60点
トナー加代子在米洋 画展	59. 1. 24～1. 29	6	3,519	586	無 料	—	A	油絵 26点
第6回毎日選抜書展	59. 1. 24～1. 29	6	1,752	292	無 料	—	B	書 72点
山下哲馬ステンドグ ラス展	59. 1. 24～1. 29	6	4,115	685	無 料	—	C	パネル、ランプ 40点
第7回 ファイバースペースフクオカ展 —織による造形—	59. 1. 24～1. 29	6	3,504	584	無 料	—	D	織物 15点
第51回独立展	59. 1. 31～2. 5	6	2,450	408	一般 600 高・大生 400 小・中生 150	A	—	油絵など 160点
朝日カルチャーセン ター 第6回「洋画 展」	59. 1. 31～2. 5	6	2,034	339	無 料	—	A・B C	洋画 143点
江墨会 第2回作品展	59. 1. 31～2. 5	6	2,013	335	無 料	—	D	水墨画 99点
第68回二科展	59. 2. 7～2. 12	6	8,250	1,375	一般 700 高・大生 500 中学生 200 小学生 無料	A・B	A・B C・D	油絵、彫刻、デザイン、写真 850 点
九州産業大学 第15回芸術学部卒業 制作展	59. 2. 14～2. 19	6	5,777	962	無 料	A・B	—	絵画、彫刻、デザイン、写真 810 点
林忠彦写真展 「黎明の風景西郷隆 盛」	59. 2. 14～2. 19	6	2,616	436	無 料	—	A	写真 61点
第14回立玄展	59. 2. 14～2. 19	6	1,785	297	無 料	—	B・C	油絵、版画、彫刻 29点
第3回 九州二科会写真部公募展	59. 2. 14～2. 19	6	2,617	436	無 料	—	D	写真 154点
第16回 西部書作家協会展	59. 2. 21～2. 26	6	2,530	421	無 料	A	—	書 709点
現代中国洋画展	59. 2. 21～2. 26	6	4,679	779	無 料	B	—	油彩、彩墨、グワシユ 90点
福岡市中学校生徒美術 作品展	59. 2. 21～2. 26	6	3,773	628	無 料	—	A・B C・D	絵画、立体作品、デザイン、工 芸 3375点

展覧会名	会期	日数 (日)	入場者数 (人)	一日平均 入場者数 (人)	観覧料 (円)	使用室名 特別展示室	市民ギャラリー	内容
第47回自由美術展	59. 2. 28～3. 4	6	898	149	一般 600 高・大生 400 小・中生 200	A	—	絵画、彫刻、170点
九州造形短期大学 第15回卒業制作展 造形芸術公開講座第 4回作品発表会	59. 2. 28～3. 4	6	2,897	482	無 料	B	A・B C・D	絵画、彫刻、デザイン、写真 518 点
第37回二紀展	59. 3. 6～3. 11	6	3,050	508	一般 600 高・大生 400 小・中生 200	A・B	—	油絵、彫刻 138点
ダリ・兼虎交流展	59. 3. 6～3. 11	6	10,167	1,694	一般 700 高・大生 500 小・中生 200	—	A・B C・D	版画など 305点
第18回 福岡市美術展	(前) 59. 3. 13～3. 18 (後) 59. 3. 20～3. 25	12	7,507	625	一般 300 高・大生 200 小・中生 100 前後期通し料金	A・B	A・B C・D	(P. 46参照)
第15回日展※	(59. 3. 28～4. 15) 59. 3. 28～3. 31	(17) 4	(35,076) 4,805	(2,063) 1,201	一般 800 高・大生 500 小・中生 300	A・B	A・B C・D	彫刻、工芸美術書 436点

ゴシック体は当館主催の特別企画展・福岡市美術展 ※印は共催展、その他は貸館展

クリスト展—包まれた遊歩道

会期 昭和58年5月10(火)－6月19日(日)

会場 企画展示室

主催 福岡市美術館



会場風景



ポスター (B2)

出品目録

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
1	文書 A&H建設会社からクリスト・ヤヴァチェフ夫妻への手紙	1978	紙	29×68
2	文書 カンザス・シティ請負業者、A.L.ヒューバー&サン会社からジェームズ・フーラーへの手紙	1978	紙	56×43
3	資料 カンザス・シティ請負業者、A.L.ヒューバー&サン会社による布地の代表的な固定方法の青写真	1978	紙	47×62
4	文書 A&H建設会社からクリスト・ヤヴァチェフ夫妻への手紙	1978	紙	56×43
5	文書 クリストがおこなう公園の歩道被覆の指図書	1978	紙	29×11.5
6	文書 布地の縫製に関する規格表	1978	紙	6×43
7	文書 作業工程一覧表(長さ13428ヤード、幅68インチ)	1978	紙	56×43
8	写真 大型カラー写真	1978	写真	71×99
9	写真 大型カラー写真	1978	写真	71×99
10	資料 地図	1978	紙	94×154
11	文書 包まれた遊歩道計画に対するミズーリ州、カンザス・シティの公園およびリクリレーション委員会による正式許可文書	1978	紙	21.5×35
12	文書 現代芸術協会とクリストの合意書	1978	紙	73×44.5
13	文書 総合目録—布地の搬出のための		紙	56×43
14	文書 20世紀株式会社(ジェームズ・フーラー)からジャンヌ=クロード・クリストへの手紙	1977	紙	29×22.5
15	見本 鋼鉄製の釘の見本		鋼鉄	25.5×38.5
16	文書 現代芸術協会からクリスト・ヤヴァチェフ夫妻への手紙	1978	紙	29×22.5
17	文書 クリスト・ヤヴァチェフ宛のコンラッド&ライリー有限会社によって発行された保証券	1978	紙	29×22.5
18	写真 大型カラー写真	1978	大型カラー写真	71×99
19	写真 織地の圧縮染、コネチカット州ブットナムのブットナム・ハーツ工場	1978	白黒写真	59.5×40.5
20	写真 織地の圧縮染、コネチカット州ブットナムのブットナム・ハーツ工場		白黒写真	59.5×40.5
21	写真 織地のほと目、ウエストバージニア州グレーグスビルのゴム工場		白黒写真	59.5×40.5
22	写真 織地の縫製、ウエストバージニア州グレーグスビルのゴム工場		白黒写真	59.5×40.5
23	写真 1978年4月18日公園およびリクリレーション委員会での公聴会	1978	白黒写真	59.5×40.5
24	写真 公園およびリクリレーション委員会での公聴会 公園の副園長ジェリー・ダルター、園長フランク・ベイディック		白黒写真	59.5×40.5
25	写真 カラー写真	1978	カラー写真	71×40.5
26	写真	1978	彩色写真、写真、エメナル 塗料、鉛筆、木炭	38×24
27	写真	1978	彩色写真、写真、エメナル 塗料、鉛筆、木炭	38×24

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
28	写真	1978	彩色写真、写真、エメナル塗料、鉛筆、木炭	38×24
29	写真	1978	彩色写真、写真、エメナル塗料、鉛筆、木炭	38×24
30	写真	1978	彩色写真、写真、エメナル塗料、鉛筆、木炭	38×24
31	写真	1978	彩色写真、写真、エメナル塗料、鉛筆、木炭	38×24
32	写真・コラージュ	1978	彩色写真、コラージュ、写真、エメナル塗料、鉛筆、木炭、クレヨン、地図	76×59
33	ドローイング	1978	2枚組のドローイング、パステル、木炭、鉛筆、地図	244×38 244×107
34	ドローイング	1978	2枚組のドローイング、パステル、木炭、鉛筆、地図	38×91.5 152.5×91.5
35	コラージュ	1978	2枚組のコラージュ、織物、鉛筆、木炭、パステル、クレヨン、テクニカルデータ、フォトスタット	71×28 71×56
36	コラージュ	1978	2枚組のコラージュ、織物、パステル、木炭、鉛筆、クレヨン、テクニカルデータ、フォトスタット	71×28 71×56
37	コラージュ	1978	2枚組のコラージュ、織物、パステル、木炭、鉛筆、フォトスタット	71×56 71×56
38	コラージュ	1978	2枚組のコラージュ、織物、パステル、鉛筆、木炭、フォトスタット、地図	71×56 71×56
39	ドローイング	1978	2枚組のドローイング、パステル、木炭、鉛筆、クレヨン、フォトスタット	71×56 71×28
40	コラージュ	1978	2枚組のコラージュ、織物、パステル、木炭、鉛筆、写真、地図	71×56 71×56
41	コラージュ コラージュ、東京・上野公園のプロジェクト	1969	織物、パステル、木炭、鉛筆、クレヨン、フォトスタット、テクニカルデータ、地図	71×56
42	コラージュ	1978	織物、パステル、木炭、鉛筆、クレヨン、フォトスタット、テクニカルデータ	71×56
43	写真	1978	大型カラー写真	71×99
44	写真	1978	大型カラー写真	71×99
45	写真	1978	大型カラー写真	71×99
46	写真	1978	大型カラー写真	71×99
47	写真	1978	大型カラー写真	71×99
48	写真	1978	大型カラー写真	71×99
49	写真	1978	大型カラー写真	71×99
50	写真	1978	大型カラー写真	71×99
51	写真	1978	大型カラー写真	71×99
52	写真	1978	大型カラー写真	71×99
53	写真	1978	大型カラー写真	71×99

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
54	写真	1978	大型カラー写真	71×99
55	写真	1978	大型カラー写真	71×99
56	写真	1978	大型カラー写真	71×99
57	写真	1978	大型カラー写真	71×99
58	写真 研究所における色彩の選択、コネチカット州ブットナムのブットナム・ハーツル工場		白黒写真	59.5×40.5
59	写真	1978	大型カラー写真	71×99
60	写真 クリストとジェームズ・フーラー、ブットナム・ハーツル工場にて		白黒写真	59.5×40.5
61	写真 染料の混合、コネチカット州ブットナムのブットナム・ハーツル工場		白黒写真	59.5×40.5
62	写真 織物の目録		白黒写真	59.5×40.5
63	写真	1978	カラー写真	59.5×40.5
64	写真	1978	カラー写真	59.5×40.5
65	写真	1978	カラー写真	59.5×40.5
66	写真	1978	カラー写真	59.5×40.5
67	写真	1978	カラー写真	59.5×40.5

関連記事	朝日新聞	58. 5. 7(夕刊)	隠された物の意味を問い直す クリスト展一包まれた遊歩道
	西日本新聞	58. 5. 15(朝刊)	壮大な梱包プロジェクト クリスト作品展
	読売新聞	58. 5. 18(夕刊)	梱包の芸術 概略を紹介—クリスト「包まれた遊歩道」資料展
	西日本新聞	58. 5. 20(夕刊)	梱包の芸術家クリスト 帯金章郎
	毎日新聞	58. 5. 26(夕刊)	プロジェクトの過程、明かす クリスト展一包まれた遊歩道
	フクニチ新聞	58. 5. 28	展覧会散歩 クリスト展「包まれた遊歩道」

印刷物 ポスター (B2) / カタログ (24頁)

関連事業 講演会 1 回 (P.50参照) / 映画会 2 回 (P.51参照) / ビデオ放映 (「包まれた遊歩道」、2 階常設ロビー)

井上三綱遺作展

会期 昭和58年5月14日(土)―5月29日(日)

会場 特別展示室A

主催 福岡市美術館／西日本新聞社

後援 (財)福岡市美術館協会



会場風景



左様な田舎に生きた井上三綱

昭和58年5月14日土―5月29日 月曜日休館

井上三綱遺作展

福岡市美術館



ポスター (B2)

出品目録

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
1	たそがれ	1918	油彩・画布	60.8×46.0	
2	梵網	1923	油彩・画布	75.5×180.0	筑後市立古川小学校蔵
3	収穫	1929	油彩・画布	69.0×118.5	石橋美術館蔵
4	編物	1929	油彩・画布	90.0×65.0	奥村格氏蔵
5	繫木の馬	1931	油彩・画布	138.5×243.0	福岡教育大学附属小倉小学校蔵
6	母の像	1934	石膏	h. 42.0	
7	万葉画集原稿	1939	岩彩・紙	8.3×5.9	晴明教蔵
8	古墳発掘	1940	油彩・紙	74.5×50.3	
9	五月	1940	岩彩・紙	27.2×24.0	
10	万葉日月屏風 (日之部と月之部)	1941	紙本着色 (六曲一双屏風)	102.6×236.4	右隻 井上三綱氏蔵 左隻 宇美弥助氏蔵
11	古事記	1945	紙本着色 (六曲一双屏風)	153.0×346.0	晴明教蔵
12	自画像	1945	油彩・画布	41.0×31.7	
13	馬を御す	1949	油彩・画布	131.0×162.0	平塚市博物館蔵
14	しゃがみかけた牛	1950	油彩・画布	118.3×70.6	
15	鷺	1951	油彩・画布	159.6×126.9	井上三綱氏蔵
16	馬頭牛尾	1951	混合技法・紙	31.5×40.4	
17	編み物	1951	油彩・紙	63.3×46.9	
18	島の娘	1953	油彩・画布	53.0×72.7	
19	座る	1953	混合技法・紙	30.5×23.0	
20	牛小屋	1953	混合技法・画布	146.0×112.5	平塚市博物館蔵
21	裸婦群像	1954	混合技法・紙	54.1×37.8	
22	ドン・キホーテ	1954	墨・紙	53.9×38.0	
23	裸婦デッサン		混合技法・紙	53.8×38.0	
24	浴後	1954	混合技法・紙	74.1×37.0	
25	湯女	1954	混合技法・紙	74.1×37.0	
26	〈裸婦〉		混合技法・紙	134.8×53.0	
27	裸婦群像	1955	混合技法・紙	77.7×40.2	
28	〈二人の顔〉		墨・紙	45.5×30.5	
29	駆けだした牛	1956	混合技法・画布	89.2×130.3	平塚市博物館蔵
30	かけだした牛	1956	混合技法・紙	54.0×79.0	東京・個人蔵

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
31	砂遊び	1956	油彩・キャンバスボード	91.2×92.0	八女市蔵
32	笑って来る女	1956	油彩・画布	72.7×52.8	
33	はたおり	1956	油彩・画布	72.8×50.0	
34	仕事する女達	1957	油彩・画布	160.7×129.3	井上麟氏蔵
35	文字制作	1957	混合技法・紙	53.0×76.5	東京・個人蔵
36	人と文字		混合技法・紙	94.5×68.9	
37	働く人	1958	墨・紙	79.0×53.1	
38	崖	1958	混合技法・板	80.0×131.0	東京国立近代美術館蔵
39	働く人	1958	混合技法・紙	76.0×54.3	
40	文字発生	1959	混合技法・紙	75.4×54.0	
41	新聞	1959	混合技法・紙	19.8×28.1	
42	〈作品〉	1959	混合技法・紙	78.6×54.0	
43	駆ける	1959	混合技法・紙	84.0×59.5	
44	はたおり	1959	墨・紙	90.0×131.0	
45	海と牡牛	1959	混合技法・板	90.0×131.0	東京国立近代美術館蔵
46	壺	1959	混合技法・紙	73.0×53.5	
47	障子	1960	混合技法・板	130.7×90.0	東京国立近代美術館蔵
48	馬に乗る人	1960	墨・紙	67.9×48.6	
49	仕事中の女	1960	墨・紙	79.4×53.6	
50	横たわる	1960	水彩・紙	27.1×38.8	
51	相	1960	混合技法・紙	54.6×38.4	
52	月	1960	混合技法・紙	54.6×38.4	
53	裸婦二人	1960	墨・紙	54.0×39.0	
54	少女像	1960	墨・紙	32.0×30.7	
55	少女と牛	1960	混合技法・紙	34.6×48.1	
56	立像	1960	墨・紙	54.2×39.0	
57	海水浴	1960	水彩・紙	13.4×20.5	
58	顔		混合技法・紙	34.1×48.9	
59	キッス		混合技法・紙	47.2×68.2	
60	牛群像		混合技法・紙	35.4×68.7	
61	牛の牧場		混合技法・紙	35.6×66.4	
62	王と妃	1961	混合技法・紙	78.3×55.0	
63	裸婦（白描）	1961	墨・紙	80.2×57.0	
64	武者修業	1961	混合技法・紙	53.5×24.6	
65	牛群像	1962	紙本着色（六曲一隻屏風）	186.4×363.3	
66	懷素と月	1963	混合技法・紙	55.0×41.0	東京・個人蔵
67	文字誕生エスキース	1963	混合技法・紙	34.2×48.6	
68	文字発生	1964	紙本着色（六曲一隻屏風）	153.1×350.3	

No.	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
69	饗饗寺の鐘	1964	紙本着色、コラージュ (六曲一隻屏風)	173.3×376.0	
70	黄鐘調	1965	紙本墨画、コラージュ (六曲一隻屏風)	157.5×344.0	東京国立近代美術館蔵
71	黄鐘調のためのエスキース	1965	混合技法・紙	23.3×41.9	
72	男女神二面像		混合技法・紙	46.4×70.0	
73	牛群像	1966	混合技法・紙	22.7×42.1	
74	風の中の牛	1966	紙本墨画、コラージュ (六曲一隻屏風)	173.2×367.3	
75	千字文日月屏風	1967	紙本着色 (六曲一双屏風)	177.0×372.0	山種美術館蔵
76	爵	1968	混合技法・紙	78.3×54.7	
77	奥の細道	1968	紙本着色、コラージュ (六曲一双屏風)	(各) 154.0×361.0	
78	桃李美人図	1968	墨、淡彩・紙	40.6×31.4	
79	桃李美人一笛吹く女	1968	墨、淡彩・紙	43.8×30.5	
80	弘法秘蔵宝鑰	1969	紙本着色、コラージュ (六曲一双屏風)	155.0×350.5	
81	桃李美人図		紙本着色 (二曲一隻屏風)	76.7×78.2	小田原市蔵
82	桃李美人図		混合技法・紙	41.0×31.5	
83	桃李美人図		墨、淡彩・紙	40.2×31.8	
84	桃		混合技法・紙	49.6×32.6	
85	懷素と桃		混合技法・紙	47.5×36.7	
86	萩の詩		混合技法・紙	37.8×54.0	
87	鯉と鵬	1970	紙本着色、コラージュ (六曲一双屏風)	156.5×356.0	
88	〈萩と日月〉		混合技法・紙	55.4×45.2	
89	萩と日月 (日月屏風)		紙本着色 (二曲一隻屏風)	151.5×151.0	小田原市蔵
90	泰山石刻	1972	紙本着色、コラージュ (六曲一双屏風)	(各) 156.0×365.0	
91	泰山石刻		紙本着色、コラージュ (六曲一隻屏風)	133.8×272.0	
92	殷殷と鐘がなる	1974	紙本着色、コラージュ (六曲一隻屏風)	103.0×248.2	
93	たね	1975	混合技法・紙	79.8×56.0	

関連記事	西日本新聞	58. 5. 14(夕刊)	孤高の画家のすべてー井上三綱遺作展始まる
	朝日新聞	58. 5. 17(朝刊)	多彩な技法 晩期までの93点一福岡市美術館で井上三綱の遺作展
	西日本新聞	58. 5. 16(夕刊)	井上三綱の世界〈上〉松永伍一
	西日本新聞	58. 5. 17(夕刊)	井上三綱の世界〈中〉松永伍一
	西日本新聞	58. 5. 19(夕刊)	井上三綱の世界〈下〉松永伍一
	読売新聞	58. 5. 18(夕刊)	含蓄ある抽象ー井上三綱遺作展
	朝日新聞	58. 5. 21(朝刊)	独自の東洋的味わいに満ちるー井上三綱遺作展
	西日本新聞	58. 5. 24(夕刊)	井上三綱画伯と八女市役所壁画ー「黄鐘調」制作余話中牟田佳彰
	西日本新聞	58. 5. 25(夕刊)	(風車) “鬼才” 三綱

印刷物 ポスター (B2)／チラシ (B5・2頁)／カタログ (定形・104頁)

福岡・ボルドー姉妹都市締結記念 ボルドー美術館展

会期 昭和58年9月17日(土)―11月28日(日)
会場 常設展示室A、B、D、企画展示室
主催 福岡市／ボルドー市／西日本新聞社／
福岡・ボルドー姉妹都市委員会
後援 外務省／文化庁／フランス大使館／福
岡県／九州日仏学館／福岡日仏協会／
福岡市美術館協会／テレビ西日本
協賛 エールフランス



開会式



ポスター (B 1)

No.	作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
1	フランス・ハルス	胸に手をあてる男	1632年	油彩・画布	62×52
2	ヤン・ダヴィッツ・デ・ヘーム	バラのある静物	1636年	油彩・画布	59×47.5
3	ヤン・ヨセフ・ファン・ホイエン	雷に打たれた樫の木	1638年	油彩・画布	165×144
4	フレデリック・デ・ムーケロン	狩猟の帰り	1659年頃	油彩・画布	62×86
5	ディルク・ファン・ベルヘン	羊飼いと家畜の群	1670年	油彩・画布	59×65
6	ルドウィカス・フィンソニウス	マグダラのマリアの悔悟		油彩・画布	109×93
7	ペーテル＝パウル・ルーベンス	ガニメデスの誘拐	1611年以降	油彩・画布	204×206
8	アンソニー・ヴァン・ダイク	シマーレンの家のチャールズ＝ルイス とロバートの肖像	1637年頃	油彩・画布	63×745
9	ヤン・ファン・デン・フーク	キリストの哀悼		油彩・画布	96×116
10	アブラハム・ブリューゲル	花瓶、花、兎		油彩・画布	171×121
11	ヤン・シベレヒト	二人の少女	1678年	油彩・画布	79×112
12	ジャン・ミシュラン	都会の情景		油彩・画布	60.5×75
13	バルトロメ・エステバン・ムリリヨ	幼児キリストを抱くパドヴァの聖アントニウス		油彩・画布	174×210
14	ピエトロ・ダ・コルトーナ	聖母子	1641年頃	油彩・画布	123×93
15	ピエトロ・デラ・ヴェッキア	アイアニス	1653～54年頃	油彩・画布	114×90
16	ジュリオ・カルピオーニ	シレンスの宴のあと		油彩・画布	117×137
17	アントニオ・ベルッチ	貞淑のねたむキューピッド		油彩・画布	114×161
18	ジャンバッティスタ・ピットーニ	エレエザルとリベカ		油彩・画布	68×130

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
19	ジャン・シメオン・シャルダン	肉片のある動物	1730年	油彩・画布	40.5×32.5
20	クロード＝ジョゼフ・ヴェルネ	夕陽が沈む海港	1753年頃	油彩・画布	73.5×101
21	ヨハネス・ゾッフアニー	ヴィーナスとアドニス		油彩・画布	125×172
22	ヨハネス・ゾッフアニー	ヴィーナスの勝利	1760年	油彩・画布	125×172
23	ラクロワ・ド・マルセイユ	海景	1769年	油彩・画布	42×59
24	フィリップ＝ジャック・ド・ルーテルブル	乳しぼりの少女	1771年	油彩・画布	33×49
23	ジャック・ガムラン	ロッチェ・ロッセの戦闘	1782年	油彩・画布	101×125.5
26	ヨハン・フリードリッヒ・アウグスト・ティシュバイン	オランイエ・ナッサウ少女、フレデック＝ルイーゼ＝ヴィルヘルミナ	1788年	油彩・画布	210×165
27	アドルフ・ウルリック・ヴェルトミューラー	花束を持つアンリエット・ネラック嬢の肖像	1789年	油彩・画布	78×63
28	フランソワ＝ルイ・ロンサン	ミラボーの肖像	1789年～93年	油彩・画布	100×80
29	ジョン・ホップナー	ホーム夫人の肖像		油彩・画布	128×102
30	ドメニコ・ペレグリーニ	アブランテ公のジュノー夫人とその娘ヴァランティエヌの肖像	1805年	油彩・画布	235×145
31	マルグリート・ジェラル	タリアン夫人とルカミエ夫人の肖像	1805年頃	油彩・画布	55×44.5
32	カルル・ヴェルネ	狩猟		油彩・画布	189×150
33	ミシェル・マルダン・ドロラン	知恵	1823年	油彩・画布	136×181
34	ジャック＝レイモン・ブラカサ	メレアグロスの狩り	1825年	油彩・画布	113×146
35	ギュスター・ガラール	マランドン・ド・モンティエル夫妻の肖像	1830年	油彩・画布	90×74
36	ジャン＝ポール・アロー	ボルドー風景、フロアラックからの眺め	1832年	油彩・画布	105×140
37	クレマン・ブーランジェ	メドック（ボルドー近郊）での葡萄の取り入り	1839年	油彩・画布	66×92.5
38	ヴジェヌ・ドラクロワ	アラブ人	1845年	油彩・画布	32×41
39	アルフレド・デオダंक	ピシセリ王子の肖像	1850年	油彩・画布	66×54
40	シャルル・ドンゼル	慈善大祭の劇場広場	1853年	油彩・画布	75×131
41	ジャン＝バティスト＝カミユ・コロ	ディアーナの水浴	1855年	油彩・画布	168×257
42	シャルル・ポリオン	休息、ヴァレンシアの風俗	1856年	油彩・画布	115×115
43	トマ・クチュール	若い娘の肖像		油彩・画布	48×40
44	ジャン＝エジェジップ・ヴェッテ	ド・ベルフォン伯爵夫人の肖像	1859年	油彩・画布	100×81
45	シャルル＝フランソワ・ドービニー	オワーズの河岸	1859年	油彩・画布	90×182
46	ウィリアム・ブーグロー	バツカイ	1862年	油彩・画布	115×185
47	ポール・ユエ	ウルガートの断崖	1863年	油彩・画布	157×227
48	ジャン＝フランソワ・ミレー	夏、ケレス	1864年頃	油彩・画布	266×134
49	イポリット・ペランジェ	ワートルローの装甲騎兵、窪地の進軍	1865年	油彩・画布	105×215
50	ジョン・ルイス・ブラウ	ブローニュの動物園、動物たちの外出日	1865年	油彩・画布	81×57
51	アドリアン・ドーザ	セビリアのサン・テルモ神学校正面外観	1866～67年	油彩・画布	65×54.5
52	リチャード・ファクソン	大西洋横断定期船のボルドー出港	1864年	油彩・画布	120×195
53	ローザ・ボヌール	牡山羊の頭	1869年頃	油彩・画布	82×66
54	トゥールーズ＝ロートレック	軛につながれた牛（マルローメの思い出）	1881年	油彩・板	33×41
55	ジョヴァンニ・ボルディーニ	セシリア・デ・マドラソ・フォルトゥーニの肖像	1882年	油彩・画布	115×69

No.	作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
56	イポリット・ブラデル	エヌスのドルドーニュ河の岸辺	1886年	油彩・画布	113×200
57	ウジェーヌ・ブーダン	エターブルの引潮	1886年	油彩・画布	79×109
58	ピエール＝ドニ・ベルジュレ	静物		油彩・画布	61×91
59	ポール＝フランソワ・カンザック	青春の泉	1889年	油彩・画布	260×170
60	ジュール・シェレ	ムーラン・ド・ラ・ギャレット		油彩・画布	185×84
61	オディロン・ルドン	祈り、顔、花	1893年頃	油彩・画布	32.5×24
62	オディロン・ルドン	翼のある男、あるいは堕天使	1890～95年	油彩・厚紙	24×35.5
63	オディロン・ルドン	ヴェネツィア風景	1908年頃	油彩・画布	52×67
64	オディロン・ルドン	花束		油彩・厚紙	45×33
65	アンリ・マチス	コルシカ風景（オリーブの樹）	1898年	油彩・画布	38×46
66	ピエール＝オーギュスト・ルノワール	カーニュ風景	1907年以降	油彩・画布	38.5×50
67	イグナシヨ・スロアガ・イ・サバレタ	マドレーヌ・ピカール嬢の肖像	1909年	油彩・画布	196×104
68	ジャン＝ガブリエル・ドメルグ	ボルドー港	1910年	油彩・画布	82×100
69	ジャック＝エミール・ブランシュ	カウズのレガッタ		油彩・画布	81×100
70	ジョゼフ・ルビス	ヴェルドレ近郊の風景		油彩・画布	60×72
71	アンリ・マルタン	二人の聖体拝受者		油彩・画布	80×65
72	アルベール・マルケ	ナポリ、帆船	1909年	油彩・画布	65×81
73	アルベール・マルケ	ラ・ロシェル	1920年	油彩・画布	73×92
74	アルベール・マルケ	ボルドー港	1924年	油彩・画布	64.5×80.5
75	アルベール・マルケ	雪景色のボン・ヌフ	1938年	油彩・画布	92×73
76	アンドレ・ロート	ルベロル夫妻の肖像	1908年	油彩・画布	62×81
77	アンドレ・ロート	ボルドー港の繋船渠入口	1912年	油彩・画布	97×130
78	アンドレ・ロート	スコットランドの帽子	1915年	油彩・画布	80×62.5
79	ハイム・スーチン	路上の青い服の男	1923年～24年	油彩・画布	66×73
80	ラウル・デュフィ	アトリエの裸婦	1944年	油彩・画布	46×38
81	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	フェリペ3世	1778年	エッチング、ドライポイント・紙	38.2×31
82	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	マルガリータ・デ・アウストリア	1778年	エッチング、ドライポイント・紙	37.0×31.0
83	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	フィリペ4世	1778年	エッチング、ドライポイント・紙	37.0×31.4
84	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	イサベル・ド・ブルボン	1778年	エッチング、ドライポイント・紙	36.5×31.0
85	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	オリバレス伯爵、 ガスパール・デ・グスマン	1778年	エッチング・紙	37.2×28.8
86	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	イソップ	1778年	エッチング・紙	30.0×21.5
87	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	メニッポス	1778年	エッチング・紙	30.5×22.0
88	フランシスコ・ゴヤ・イ・ルシエンテス	首枷をされた男	1778～80年	エッチング・紙	32.5×21.0
89	オーラス・ヴェルネ	野戦病院		素描、水彩・紙	11.0×15.0
90	レオン・コニエ	帝政下の戦闘		セピア、白墨・紙	20.0×29.0
91	ドミニク・イポリット・オルフェル	書きものをする婦人	1864年頃	鉛筆・褐色紙	63.5×46.0
92	テオドール・ルソー	森の道		鉛筆、水彩・紙	7.5×11.5
93	アレクサンドル・ピダ	ムーア人のロバ		鉛筆、ラヴィ・紙	22.0×25.0

No.	作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)
94	アレクサンドル・ビダ	壺に水を注ぐ男と女		ラヴィ、白チョーク・紙	35.0×26.0
95	ジョン＝ルイス・ブラウン	おうむの習作	1849年	グワッシュ・紙	19.3×12.6
96	ジョン＝ルイス・ブラウン	乗馬の婦人		グワッシュ・紙	12.1×9.1
97	ヨハン＝バルトルト・ヨンキント	パルタン	1868年	水彩・紙	22.5×31.0
98	マキシム・ラランヌ	ボルドーのシャルトロン波止場	1875年	木炭・紙	40.0×61.0
99	マキシム・ラランヌ	ボルドー港の眺め	1882年	木炭・紙	70.0×108.0
100	トゥールーズ＝ロートレック	女の顔	1849年頃	黒鉛筆・灰色紙	42.5×30.0
101	オーギュスト・ロダン	裸婦習作		黒鉛、水彩・紙	25.5×31.5
102	オディロン・ルドン	不思議な森		木炭・紙	60.0×50.0
103	オディロン・ルドン	ドルイド尼僧	1892年	リトグラフ・紙	23.0×20.0
104	オディロン・ルドン	彼はまっさかさまに奈落に落ちる	1896年	リトグラフ・紙	27.8×21.2
105	アルベール・マルケ	郊外の工場	1898年頃	墨、筆・紙	21.6×32.7
106	アルベール・マルケ	サン・ヴァンサン・ド・ポール会の尼僧	1904年	墨、筆・紙	17.6×10.5
107	アルベール・マルケ	モデルの休息	1912年	墨、ペン・紙	27.3×17.5
108	アルベール・マルケ	マルセーユの波止場にて	1916年	墨、筆・紙	17.4×22.3
109	ジュール・シェル	灰色の服の娘	1919年	白墨、木炭、紅殻チョーク・褐色の紙	41.5×26.0
110	アンドレ・ロート	河岸	1911年	黒鉛・厚紙に貼った紙	36.0×45.0
111	アンドレ・ロート	水浴する女たち	1917年	別紙に貼った薄い透写紙・ペンと墨、全体をカンゾン紙に貼付	33.0×44.5
112	アンドレ・ロート	帆船	1931年	厚紙に貼った紙、ペンと墨	28.2×45.0
113	フランク＝ウイル	ボルドーの波止場		水彩・紙	54.0×68.0
114	ジョルジュ・ルオー	パッションNo19のための習作	1928～32年	墨、白チョーク・透写紙	30.6×21.4
115	ジョルジュ・ルオー	パッションNo15のための習作	1928～32年	墨、白チョーク・透写紙	31.0×21.5
116	ジョルジュ・ルオー	グロテスクのための習作		水墨・透写紙	30.0×19.6
117	ジョルジュ・ルオー	ユビュのかみさんの再生のための習作		墨・透写紙	31.0×20.0
118	アンリ・マチス	花と果物の習作	1942年	木炭・紙	40.6×52.0
119	アンリ・マチス	花と果物の習作	1942年	ペン・紙	49.0×61.0
120	ラウル・デュフィ	アトリエの裸婦		黒鉛筆・紙	55.7×44.6

関連記事	西日本新聞	58. 4. 18(朝刊)～28	ボルドーの旅から1～10
	西日本新聞	58. 5. 5(朝刊)	ボルドー市と経済交流 福岡市の訪仏団が発
	西日本新聞	58. 5. 12(朝刊)	ボルドー市長が9月15日に来福 福岡市訪仏団が帰国
	毎日新聞	58. 5. 12(朝刊)	フランスフェアとボルドー美術館展／9、10月にフクオカで／市訪仏団が帰国報告
	フクニチ新聞	58. 5. 12	ボルドー市長の来福決まる 経済訪仏団の成果／9月に代表団を同行／フランスフェアや美術展開催／武田助役帰福
	読売新聞	58. 5. 12(朝刊)	9月にフランスフェア／姉妹都市交流で実現／福岡ボルドー美術館展も
	朝日新聞	58. 5. 12(朝刊)	福岡市・ボルドー市 花開く姉妹都市交流／9月に代表団が来福／武田助役が帰国談 フランス展や美術展
	西日本新聞	58. 5. 25(夕刊)	今秋ボルドー美術館展 多彩な名品120点／姉妹都市記念、福岡市で
	西日本新聞	58. 6. 8(朝刊)	巨匠の作品に前評判上々／9月のボルドー美術館展／前売り券の発売始まる

朝日新聞	58. 6. 9(朝刊)	入場券前売りを開始／出品120点も決まる／福岡秋のボルドー美術館展
フクニチ新聞	58. 6. 10	ボルドー美術館展出品作決まる ルーベンス作など120点
読売新聞	58. 7. 16(朝刊)	「ボルドー美術館展」協力約束 仏総領事(神戸大阪)が福岡市を訪問
朝日新聞	58. 8. 20(夕刊)	エッセーあの町この町／ボルドー・ガンベッタ広場／美術展開催の折衝でひと汗 安永幸一
フクニチ新聞	58. 8. 24	“ボルドーの秋”そこまで／美術館展…作品第1陣が到着／姉妹都市1周年を記念
読売新聞	58. 8. 24(朝刊)	来月17日開幕の「ボルドー美術館展」／作品第1便が到着 市美術館
フクニチ新聞	58. 8. 26	ボルドー美術館展 出品作品第二陣到着 福岡市
読売新聞	58. 8. 26(朝刊)	ボルドー美術館展の展示準備 福岡市美術館
毎日新聞	58. 8. 26(朝刊)	名画が次々と…ボルドー美術館展の作品届く／大作を含め120点 来月17日から展示
朝日新聞	58. 8. 26(朝刊)	名作など作品120点が到着 ボルドー美術館展
西日本新聞	58. 8. 26(朝刊)	不朽の名画 海越えて／ボルドー美術館展／福岡市の会場で荷ほどき
朝日新聞	58. 8. 31(夕刊)	いよいよ秋の美術館シーズン／福岡では来月2つの大型展「弘法大師と密教美術展」「ボルドー美術館展」
西日本新聞	58. 8. 24(夕刊) ～9. 3	ワインの町の名品ボルドー美術館展から1～8
フクニチ新聞	58. 9. 1	17日から「ボルドー美術館展」開く 福岡市美術館提携1周年を記念して
読売新聞	58. 9. 3(夕刊)	ボルドー逸品
フクニチ新聞	58. 9. 8	17日からボルドー美術館展／15日に代表団来福／福岡市美術館開会式へ市長ら39人
西日本新聞	58. 9. 11(朝刊)	P R塔など設置／17日から「ボルドー美術館展」／デルマス市長ら15日来福
西日本新聞	58. 9. 12(夕刊)	安部外相を表敬訪問来日のボルドー市長
西日本新聞	58. 9. 12(朝刊)	ボルドー美術館をP Rデルマス市長ら来日
西日本新聞	58. 9. 13(夕刊) ～17	ボルドー美術館展に寄せて 嘉門安雄
西日本新聞	58. 9. 14(夕刊)	マルタンメリー館長指揮で飾り付けーボルドー美術館展
西日本新聞	58. 9. 14(夕刊)	ボルドー美術館展17日から市美術館で／ボルドー美術館展 ルーベンス、ドラクロワからコロー、ルドンまで 古今の名画120点 ルーベンス、ドラクロワからコロー、ルドンまで /ボルドー市とはこんなところ
朝日新聞	58. 9. 14(夕刊)	福岡・ボルドー姉妹都市締結記念 ルーベンス、ドラクロワからコロー、ルドンまで ボルドー美術館展
毎日新聞	58. 9. 14(夕刊)	ボルドー美術館展17日から福岡市美術館／ルーベンスからルドンまで魅力あふれる120点
読売新聞	58. 9. 14(夕刊)	ルーベンス、ドラクロワからコロー、ルドンまでー ボルドー美術館展
日本経済新聞	58. 9. 14(夕刊)	姉妹都市《福岡⇄ボルドー》の交流を記念して…／福岡・ボルドー姉妹都市締結記念ルーベンス、ドラクロワからコロー、ルドンまで ボルドー美術館展
フクニチ新聞	58. 9. 15	ボルドー美術の公開近づく
フクニチ新聞	58. 9. 16	ようこそ、ボルドー市代表団／福岡・ボルドー姉妹都市締結記念ルーベンス、ドラクロワからコロー、ルドンまで ボルドー美術館展
フクニチ新聞	58. 9. 16	ボルドー代表団が来福／市長夫妻ら40人／深まる姉妹都市交流
西日本新聞	58. 9. 16(朝刊)	ボルドー美術館展あす開幕／シャバンデルマス市長らが来福 文化・経済交流へ
西日本新聞	58. 9. 16別刷り	特集香気放つ珠玉の120点／ボルドー美術館展 華やかに福岡で
フクニチ新聞	58. 9. 17	福岡とボルドーの友情がっちり 水上公園／両市長が記念植樹
西日本新聞	58. 9. 17(朝刊)	ボルドー美術館展 幕開け／秋を彩る120点／きょうから一般公開
西日本新聞	58. 9. 17(朝刊)	ボルドー市長 友好の1日／ユーモア交えテープカットー美術館で
西日本新聞	58. 9. 17(朝刊)	300人が歓迎の宴／ボルドー市代表団／福博政財界人らと交流
西日本新聞	58. 9. 17(夕刊)	欧州の名作にうっとり／福岡市美術館 ボルドー美術館展始まる
西日本新聞	58. 9. 18(朝刊) ～10. 22	ボルドー美術館展を見て

西日本新聞	58. 9. 19(朝刊)	美の伝統に熱いため息／親子連れなどどっと5000人 ボルドー美術館展
西日本新聞	58. 9. 19(朝刊) ～10. 4	名画との対話 ボルドー美術館展からー1～13
西日本新聞	58. 9. 23(朝刊)	入場者1万人超えるーボルドー美術館展／幸運の母子に記念品
フクニチ新聞	58. 9. 23	ボルドー展の幸運
西日本新聞	58. 9. 23(朝刊)	感動呼ぶ美のパノラマ／華麗、荘重…ため息／ボルドー美術館展
毎日新聞	58. 9. 29(夕刊)	体系化の中に地域色もーボルドー美術館展
西日本新聞	58. 10. 1(朝刊)	ボルドー美術館展 入場者3万人を突破
西日本新聞	58. 10. 3(朝刊)	6千人“名品”に感嘆／ボルドー展 最高の人出
西日本新聞	58. 10. 5(夕刊)	ボルドー美術館の背景 匠秀夫
西日本新聞	58. 10. 6(朝刊)	9日に記念講演会ーボルドー美術館展／福岡市美術館 仏大使館のジュフロワ氏
読売新聞	58. 10. 7(夕刊)	巨匠の“隠れた絵”に出会う／ボルドー美術館展 所蔵品の120点
西日本新聞	58. 10. 9(朝刊)	入場5万人を突破ーボルドー展
西日本新聞	58. 10. 10(朝刊)	ボルドー展 最高の人出／6万人目に高橋さん
西日本新聞	58. 10. 11(朝刊)	7万人目に稲生さんーボルドー展
西日本新聞	58. 10. 14(朝刊)	奥田さん たっぷり目の保養／幸夫人に伴いボルドー美術館を見学
西日本新聞	58. 10. 16(朝刊)	入場者8万人を突破／ボルドー美術館展、あと1週間
西日本新聞	58. 10. 17(朝刊)	ボルドー展9万人超す
西日本新聞	58. 10. 19(夕刊)	合縁奇縁のボルドー美術館展／忘れがたい背後の協力関係 末永直行
西日本新聞	58. 10. 20(朝刊)	10万人目に今津の田中さん／ボルドー展 連日にぎわう
西日本新聞	58. 10. 22(朝刊)	11万人目に香織ちゃん／ボルドー美術館展あと2日
西日本新聞	58. 10. 22(夕刊)	フランスの気品と香り／鑑賞あす限り／ボルドー美術館展
西日本新聞	58. 10. 23(朝刊)	ボルドー展 きょう限り
フクニチ新聞	58. 10. 23	入場者12万人突破も／ボルドー美術館展 きょう最終日
西日本新聞	58. 10. 24(朝刊)	12、13万人目に記念品ーボルドー美術館展
西日本新聞	58. 10. 24(朝刊)	37日間で13万人記録／「ボルドー美術館展」閉幕
フクニチ新聞	58. 10. 25	13万人、ボルドー美術展にうっとり／入場者数を発表

印刷物 ポスター (B1、B2、B3)／チラシ (B5・2頁)／カタログ (定形・221頁)

関連事業 講演会3回 (P.50参照)／映画会2回 (P.51参照)

ビデオ・アート：多様な可能性の中で

会期 昭和58年10月29日(土)ー11月6日(日)

会場 講堂／教養講座室／実技講座室／一階ロビー

主催 福岡市美術館



会場風景

出品目録

作家名	作品名	制作年	上映時間	材質・形状
プログラムA (海外のビデオ・アート)				
ナム・ジュン・パイク	SUITE 212	1976	30分30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
スティーヴン・ベック	VIDEO WEAVINGS	1976	10分	3/4インチ・ビデオ・テープ
〃	ANIMA	1974	8分50秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
〃	UNION	1975	8分20秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
ピーター・キャンパス	FOUR SHORT TAPES (1. FOUR SIDED TAPE 2. EAST ENDED TAPE 3. THIRD TAPE 4. SIX FRAGMENT)	1976	20分	3/4インチ・ビデオ・テープ
ウッディ・ヴァスルカ	ARTIFACTS	1980	21分30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
ビル・ヴィオラ	THE REFLECTING POOL	1977~79	7分	3/4インチ・ビデオ・テープ
〃	MOON BLOOD	1977~79	12分30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
〃	SILENT LIFE	1979	13分30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
プログラムB (日本のビデオ・アート)				
山口勝弘	NIGHTMRE	1982	7分	3/4インチ・ビデオ・テープ
〃	IMAGE BIRD	1982	11分30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
萩原朔美	DIARY	1980~83	20分	3/4インチ・ビデオ・テープ
松本俊夫	RELATION (関係)	1982	8分	3/4インチ・ビデオ・テープ
〃	SHIFT (断層)	1982	9分	3/4インチ・ビデオ・テープ
かわなかのぶひろ	時をめぐった	1983	20分	3/4インチ・ビデオ・テープ
篠原康雄	CUBIST'S FANTASY II	1982	19分30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
伊奈新祐	流 (FLOW)	1983	10分	3/4インチ・ビデオ・テープ
津村克史	MUTE A・B	1980	9分15秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
堤一夫	POTATO	1981~82	5分30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
桜井宏哉	SAKASA (DUBVERSION)	1981	4分	3/4インチ・ビデオ・テープ
黒塚直子	箱根	1983	7分	3/4インチ・ビデオ・テープ
寺井弘典	I SAY……	1983	5分	3/4インチ・ビデオ・テープ
プログラムC (境界領域のビデオ)				
(ホームビデオ)				
松山旭	ある男の物語	1980	18分48秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
加藤洋子	ほいくえんまで	1982	19分45秒	3/4インチ・ビデオ・テープ



ポスター(B2)

作家名	作品名	制作年	上映時間	材質・形状
川崎市立住吉中学校 放送部	ぼくもいるよー12歳のころ	1982	19分20秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
(パフォーマンスの記録)				
—	1000人ガクラン高校生と田中浜＋ミ ルフォード・グレイヴス	1981	30分	3/4インチ・ビデオ・テープ
(ファッションショーのテープ)				
—	MEN'S BIGI '83 Spring & Summer	1983	25分	3/4インチ・ビデオ・テープ
(テレビ・コマーシャル)				
—	ワンサカ,68	1968	60秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	自然シリーズ・タコの赤ちゃん編	1973	30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	顔	1974	60秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	サッカー	1982	30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	仔猫の冒険	1983	90秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	京の色・揚巻	1983	60秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	ランボー	1983	60秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	と、いいつつ	1983	30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	髪芝居	1983	60秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	干し草	1983	60秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	カワセミ	1983	30秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	深貝裕子	1983	180秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	ギフト	1983	15秒	3/4インチ・ビデオ・テープ
(音楽のプロモーションビデオ)				
—	スキャンニング・プール Vol.2 コン サートー音楽とビデオのジョイント ライブパフォーマンス	1983	90分	3/4インチ・ビデオ・テープ
—	ロック・アメリカ	1983	60分	3/4インチ・ビデオ・テープ
ビデオ・インスタレーション				
飯村隆彦	TALKING TO MYSELF No3	1983	—	3/4インチ・ビデオ・テープ、モニター TV 2台、VTR 2台、 アンプ 2台、スピーカー 4台
山本圭吾	気流の部屋	1983	—	3/4インチ・ビデオ・テープ、モニター TV 3台、VTR 3 台、ビデオカメラ(カラー) 1台、ビデオカメラ(白黒) 2台、カラー・テロップ・アダプター 2台他
中谷芙二子	溶解テレビ	1983	—	3/4インチ・ビデオ・テープ、モニター TV 1台、VTR 1 台・アクリル
中井恒夫	RESONANCE	1983	—	3/4インチ・ビデオ・テープ、モニター TV 3台、VTR 2 台、アンプ 1台、スピーカー 2台
原田大三郎	TV BAND	1983	—	1/2インチ・ビデオ・テープ、モニター TV 2台、VTR 1 台・木
関連記事	朝 日 新 聞 58. 10. 22(夕刊)	大がかりなビデオ・アート展		
	西 日 本 新 聞 58. 10. 28(夕刊)	ビデオ・アート展		

印刷物 ポスター (B2)／チラシ (定形・2頁)／リーフレット (定形・8頁)

関連事業 パフォーマンス 1回 (P. 50参照)／シンポジウム 1回 (P. 50参照)

韓国現代美術展

会期 昭和58年12月8日(木) - 12月27日(火)

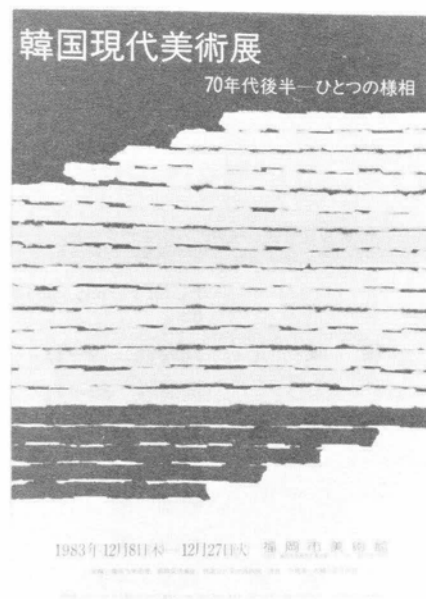
会場 特別展示室A

主催 福岡市美術館／国際交流基金／韓国文化芸術振興院

後援 外務省／駐日大韓民国大使館



会場風景



ポスター (B2)

出品目録

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
郭 南 信	影81-3	1981	紙・鉛筆	193.9×112.1	国立現代美術館 (ソウル)
權 寧 禹	無題74-9	1974	紙	163×131	国立現代美術館 (ソウル)
	無題	1980~81	紙	163×131	
金 丘 林	電気スタンド	1977	Acrylic・木炭・麻布	130.3×80.3	
	はけ (刷毛)	1977	Acrylic・木炭・麻布	130.3×80.3	
	なべ (鍋)	1977	Acrylic・木炭・麻布	130.3×80.3	
	テーブル	1977	Acrylic・木炭・麻布	130.3×80.3	
金 騏 麟	内と外	1982	油彩・紙	135×70	
	内と外	1982	油彩・紙	135×70	
	内と外	1982	油彩・紙	135×70	
	内と外	1982	油彩・紙	135×70	
金 鮮 會	立体的記号シリーズ	1982	油彩・紙	196×99	
	立体的記号シリーズ	1982	油彩・紙	196×99	
	立体的記号シリーズ	1982	油彩・画布	116×90.5	
金 容 民	Landscape X-1	1983	Acrylic・紙	190×105	
	Landscape X-2	1983	Acrylic・紙	155×105	
金 鎮 石	Shadow-807	1980	油彩・画布	162×131	
	Shadow-824	1982	油彩・画布	162×131	国立現代美術館 (ソウル)
金 昌 烈	水滴 (形態)	1978	油彩・画布	181×226	国立現代美術館 (ソウル)
	水滴 (痕跡)	1978	油彩・布	182.5×228	
金 泰 浩	形像-81	1981	Acrylic・画布	130×162	
	形像-82	1982	Acrylic・画布	130×162	
金 洪 錫	開閉	1970	糸・布	145.5×112.1	
	開閉	1970	糸・布	145.5×112.1	
金 洪 嘯	窓-75	1975	窓枠・布・油彩	80×30	
	鏡台	1976	鏡台・布・油彩	48×25×50	
	鏡	1977	鏡枠・布・油彩	35×15×45	
	窓-79	1979	油彩・窓枠・布	87×55	
朴 栖 甫	ECRITURE No.42-78-79-82	1978~82	油彩・布・鉛筆	259×194	
	ECRITURE No.105-79-82-83	1979~83	油彩・布・鉛筆	193.8×258.5	

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
	ECRITURE No.10-79-83	1979~83	油彩・布・鉛筆	259×194	
徐 承 元	同時性 79-11	1979	油彩・布	162×130	
	同時性 80-71	1980	油彩・布	162×130	
申 成 熙	絵画-78	1978	油彩・布	117×89	
	絵画-79	1979	油彩・布	117×89	
	絵画-80	1980	油彩・布	117×89	
	絵画-81	1981	油彩・布	117×89	
安 炳 爽	風草-平面	1982	油彩・画布	116.8×91	
	風草-平面	1982	油彩・画布	116.8×91	
	風草-平面	1982	油彩・画布	116.8×91	
	風草-平面	1982	油彩・画布	116.8×91	
尹 亨 根	青花-77	1977	油彩・布	270×140	
	青花-78	1978	油彩・布	270×140	
	青花-82	1982	油彩・布	290×218	
尹 明 老	亀裂 79-624	1977	Polymer.Acrylic・布	162×130	
	亀裂 79-417	1977	Polymer.Acrylic・布	130×120	
李 東 焜	間	1982	油彩・画布	72.7×60.6	
	間	1982	油彩・画布	72.7×60.6	
	間	1982	油彩・画布	72.7×60.6	
	間	1982	油彩・画布	72.7×60.6	
	間	1982	油彩・画布	72.7×60.6	
	間	1982	油彩・画布	72.7×60.6	
李 斗 植	生の起源 83-1	1983	紙・水彩・鉛筆	103×73	
	生の起源 83-2	1983	紙・水彩・鉛筆	103×73	
	生の起源 83-3	1983	紙・水彩・鉛筆	103×73	
	生の起源 83-4	1983	紙・水彩・鉛筆	103×73	
李 蕃	膨脹力-突く	1978	Acrylic・布	162×130	
	膨脹力-突く	1978	Acrylic・布	130×97	
李 鳳 烈	空間-816	1981	Acrylic・画布	200×100	
	空間	1982	Acrylic・画布	200×100	
李 承 祚	核 75-9	1975	油彩・画布	333.3×200	
鄭 相 和	無題 75-23	1975	油彩・布	162×130	
	無題 77-8-12	1977	油彩・布	162×130	
	無題 77-8	1977	油彩・布	162×130	
	無題 75-12	1975	油彩・布	162×130	
丁 昌 燮	紙 No.80-101	1980	紙・布	240×140	
	紙 No.79-105	1979	紙・布	240×140	
泰 玉 先	ANSWER 80G	1980	顔料・布	150×113	
	ANSWER 80Z	1980	顔料・布	150×113	
泰 惟 英	Sans titre	1983	Acrylic・紙	47×87.5	
	Sans titre	1983	Acrylic・紙	47×87.5	
崔 明 永	平面条件-7812	1978	油彩・布	114×70	

作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
河 東 哲	平面条件—7920	1979	油彩・布	114×70	
	平面条件—8005	1980	油彩・布	114×70	
	LIGHT I II III (2nd)	1980～81	プラスペン・紙	51×170	
	LIGHT I II III (3rd)	1980～81	プラスペン・紙	51×170	
河 鐘 賢	接合—7	1982	油彩・布	360×220	
金 容 翼	平面オブジェ	1982	布・エアブラシ	550×200	
金 壯 燮	MATTER + ACTION	1981	ブロック・木・木炭塗料	400×145×65	
朴 石 元	積 78—26	1978	花崗石	190×25×60	
	積 78—30	1978	鉄	220×50×20	
	積 79—15	1979	鉄	150×150×25	
朴 忠 欽	Sans Titre	1980	ブロンズ	140×140×30	
	Sans Titre	1981	銅杯溶接	150×200×40	
朴 炫 基	Untitled	1978	石・TV・受像器・VTR	400×400	
	Untitled	1980	石・GLASS・PROJECT	400×400	
沈 文 燮	Opening Up-8233	1982	STONE CLAY	84×31×20	
	Opening Up-8235	1982	STONE CLAY	62×22×14	
	Opening Up-82	1982	STONE CLAY	56×19×15	
	Openihg Up-8304	1983	木	267×35×36	
	Opening Up-8305	1983	木	184×33×28	
李 康 昭	三つの変容 (I)	1981	着色石膏	35×40×15	
	三つの変容 (II)	1981	着色石膏	19×29×27	
	三つの変容 (III)	1981	着色石膏	30×52×43	
李 健 鏞	関係 80—C	1980	木・石・麻糸・白墨	160×120×120	
林 忠 燮	INSTALLATION (壁に)	1981	Acrylic・木・紙	(28×28)×5	
	ドローイング (for Installation)	1981	Acrylic・木炭・紙	28×28	
池 石 哲	反作用— (イメージから実在空間に)	1982	木・布	(6×6×12)×100	

関連記事

毎日新聞	58. 12. 8 (朝刊)	韓国現代美術展きょう開幕
フクニチ新聞	58. 12. 9	個性的表現強い韓国現代美術展
西日本新聞	58. 12. 12 (夕刊)	伝統の上に独自の世界—韓国現代美術展
毎日新聞	58. 12. 15 (夕刊)	基層つながる親しさ—韓国現代美術展
朝日新聞	58. 12. 17 (夕刊)	民族の伝統的な「白」につながる美意識息づく—韓国現代美術展
フクニチ新聞	58. 12. 17	展覧会散歩 韓国現代美術展～70年代後半・ひとつの様相～
読売新聞	58. 12. 25 (夕刊)	みなぎる民族カラー—韓国現代美術展

印刷物 ポスター (B2)／チラシ (B5・2頁)／カタログ (94頁)

関連事業 講演会1回 (P50参照)

明日への造形—九州第4回展—〈版画〉の探究—

会期 昭和59年 2月28日(火)— 3月25日(日)

会場 企画展示室

主催 福岡市美術館



会場風景

明日への造形
九州

ポスター (B3)



出品目録

No.	作品名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
1	川原田徹	螺旋形の構造をもつ St. Gallen	1977	エッチング・紙	36.5×30.0	
2	川原田徹	帽子みたいな形の移動式かぼちゃ浄土	1978	エッチング・紙	30.0×36.5	
3	川原田徹	Arbor—Sol (太陽樹) の地	1978	エッチング・紙	36.5×30.0	
4	川原田徹	煉瓦造りの愚者の船	1979	エッチング・紙	30.0×36.5	
5	川原田徹	塔	1980	エッチング・紙	40.0×29.5	
6	川原田徹	風力発電装置つき水上かぼちゃ浄土	1980	エッチング・紙	40.0×36.5	
7	川原田徹	かぼちゃ浄土	1981	エッチング・紙	31.5×36.5	
8	川原田徹	かぼちゃのなかのかぼちゃ浄土 (I)	1971	エッチング・紙	38.0×33.0	
9	川原田徹	かぼちゃのなかのかぼちゃ浄土 (II)	1982	エッチング・紙	33.0×39.0	
10	川原田徹	アントニオ・ガウディ風のかぼちゃ浄土	1982	エッチング・紙	40.0×33.0	
11	川原田徹	子供たちのかぼちゃ浄土	1982	エッチング・紙	40.0×36.5	
12	川原田徹	貧乏人のかぼちゃ浄土	1983	エッチング・紙	40.0×36.5	
13	殿敷侃	霊地 1	1981	シルクスクリーン・紙	38.5×54.3	
14	殿敷侃	霊地 2	1981	シルクスクリーン・紙	39.8×56.3	
15	殿敷侃	霊地 3	1982	シルクスクリーン・紙	57.5×42.0	
16	殿敷侃	アトリエの風景	1981	シルクスクリーン・紙	39.0×56.5	
17	殿敷侃	日本地図	1981	シルクスクリーン・地図	102.0×72.5	
18	殿敷侃	作品 1	1981	シルクスクリーン・新聞紙	163.0×81.0	山口県立美術館蔵
19	殿敷侃	作品 2	1981	シルクスクリーン・新聞紙	163.0×81.0	山口県立美術館蔵
20	殿敷侃	作品 3	1981	シルクスクリーン・新聞紙	163.0×81.0	山口県立美術館蔵

No.	作家名	作品名	制作年	材質・形状	寸法 (cm)	所蔵
21	殿敷侃	作品 4	1981	シルクスクリーン・新聞紙	163.0×81.0	山口県立美術館蔵
22	殿敷侃	作品 5	1981	シルクスクリーン・新聞紙	163.0×81.0	山口県立美術館蔵
23	殿敷侃	作品 6	1981	シルクスクリーン・新聞紙	163.0×81.0	
24	殿敷侃	作品 7	1981	シルクスクリーン・新聞紙	163.0×81.0	
25	殿敷侃	新聞	1982	シルクスクリーン・紙	54.5×40.5	
26	吉田東	State 1— 1983. 4. 21	1983	ドライポイント・紙	60.0×96.2	
27	吉田東	State 2— 1983. 4. 26	1983	エッチング・紙	60.0×96.2	
28	吉田東	State 3— 1983. 5. 2	1983	エッチング・紙	60.0×96.2	
29	吉田東	State 4— 1983. 5. 4	1983	エッチング・紙	60.0×96.2	
30	吉田東	State 5— 1983. 5. 8	1983	スクレーパー・紙	60.0×96.2	
31	吉田東	State 6— 1983. 5. 11	1983	エッチング・アクアチント・紙	60.0×96.2	
32	吉田東	State 7— 1983. 5. 14	1983	エッチング、アクアチント・紙	60.0×96.2	
33	吉田東	State 8— 1983. 5. 16	1983	エッチング・紙	60.0×96.2	
34	吉田東	State 9— 1983. 5. 19	1983	エッチング・紙	60.0×96.2	
35	吉田東	State10— 1983. 5. 21	1983	ドライポイント、アクアチン ト・紙	60.0×96.2	
36	吉田東	State11— 1983. 5. 22	1983	エッチング、スクレーパー・紙	60.0×96.2	
37	吉田東	State12— 1983. 5. 25	1983	ドライポイント、アクアチン ト・紙	60.0×96.2	
38	吉田東	State13— 1984. 4. 25	1984	エッチング、アクアチント・紙	60.0×96.2	

関連記事
 西日本新聞 59. 3. 10(夕刊) 版画の多様な表情を紹介 第4回「明日への造形—九州」展
 読売新聞 59. 3. 14(夕刊) 新鮮なリズム感と無邪気さ—吉田東 明日への造形—九州
 朝日新聞 59. 3. 17(夕刊) 「版」を使った異なる表現 明日への造形—九州第4回展

印刷物 ポスター (B3) / カタログ (定形・27頁)

第18回福岡市美術展

会期 昭和59年 3月13日(火)ー 3月25日(日)
前期：日本画・洋画・彫刻
後期：工芸・書・写真・デザイン
会場 特別展示室A・B／市民ギャラリー
A・B・C・D
主催 福岡市／福岡市教育委員会／福岡市美術展運営委員会
後援 福岡県教育委員会／福岡文化連盟／財
福岡市美術館協会／西日本新聞社



会場風景



ポスター（B2）

入賞者一覧

日本画		奨励賞	成光和夫	奨励賞	宮崎晃尚	奨励賞	原田健二
市長賞	内藤文子	招待作品市長賞	宮崎芳和	招待作品市長賞	江口勝美	招待作品市長賞	北原信男
市教育委員会賞	吉川文子	彫刻		書		デザイン	
奨励賞	中村成子	市長賞	宮原敦子	市長賞	坂巻秀子	市長賞	金子尚子
奨励賞	浜崎専吉	西日本新聞社賞	永田かよ	市議会議長賞	添島浩	市議会議長賞	山田千夏
奨励賞	和田キヌエ	奨励賞	小国徹郎	奨励賞	角隆夫	奨励賞	青木利香
奨励賞	竹房晴光	奨励賞	中野淳一	奨励賞	奈須芳子	奨励賞	宮本直子
招待作品市長賞	吉村治代	奨励賞	後藤圭介	奨励賞	小野敏子	奨励賞	木村弥生
洋画		奨励賞	吉塚隆一	奨励賞	小野真弘	奨励賞	平松暁
市長賞	徳山博行	招待作品市長賞	池松一隆	招待作品市長賞	吉村宣枝	市長賞	西島雅幸
市美術館協会賞	菅野敦子	工芸		写真			
奨励賞	室園美津子	市長賞	富永久仁代	市長賞	島俠兒		
奨励賞	弘中良子	福岡文化連盟賞	林清	県美術協会賞	青木郁栄		
奨励賞	里屋雅子	奨励賞	岡井仁子	奨励賞	東小太郎		
奨励賞	中村和子	奨励賞	上田あぐる	奨励賞	浦清一		
奨励賞	小川博敏	奨励賞	長友敬次	奨励賞	井上詩織		

第18回(昭和58年度)出品・入選状況

部 門	出 品 (応募)		展 示				展 示 点 数
	人 員	点 数	入 選		招 待		
			人 員	点 数	地元作品	久留米市 特別出品	
日 本 画	49 人	56 点	42 人	42 点	17人・点	2 人・点	61 点
洋 画	300	380	190	194	38	2	234
彫 刻	42	53	29	31	12	2	45
工 芸	104	141	90	90	21	2	113
書	259	275	136	136	24	2	162
写 真	207	282	135	135	22	2	159
デ ザ イ ン	214	236	145	150	14	2	166
計	1175	1423	767	778	148	14	940
(第17回)	(926)	(1,147)	(656)	(671)	(160)	(22)	(853)

常設展示 (近代)

展示室名	展覧会名	会期	内容
常設展示室 A	郷土出身作家の洋画	常設展示	黒田清輝、岡田三郎助、吉田博、坂本繁二郎、中村研一、古賀春江、児島善三郎 東郷青児、山口長男、宇治山哲平、坂本善三など15点 田崎広助コーナー10点
常設展示室 B	内外のモダンアート	常設展示	ジョアン・ミロ、モーリス・ユトリロ、佐伯祐三、レオナルド・フジタ、三岸好 太郎、マーク・ロスコ、岡田謙三、ザオ・ウーキーなど41点
常設展示室 C (日本画工芸室)	富田溪仙展	58.2.1-4.3	福岡市出身の日本画家、「御室の桜」「南泉斬猫・狗子仏性」など代表作8点
	近代の日本画展	58.4.5-6.5	郷土以外の日本画家を中心とした横山大観、富岡鉄斎など15点
	郷土の日本画家たち展	58.6.7-8.7	郷土の日本画家たちから吉村忠夫、水上泰生など13点
	富田溪仙展	58.8.9-9.11	福岡市出身の日本画家、「沖繩三題」「南泉斬猫・狗子仏性」など代表作11点
	近代の日本画展	58.9.13-10.23	横山大観、菱田春草、安田靉彦、吉村忠夫、高山辰雄など26点
	郷土の日本画家たち展	58.10.25-12.4	郷土の日本画家たちから吉田博、今中素友、堅山南風など7点
	大田コレクション展	58.12.6-59.2.5	小林永濯、川端玉章、水上泰生、岸田劉生など24点
	花鳥画展	59.2.7-4.1	本館所蔵の近代日本画の中から「花鳥画」をテーマに10点
常設展示室 D (小作品室)	浜口陽三の版画Ⅱ	58.3.8-4.3	国際作家として活躍する浜口陽三の銅版画18点
	中村研一の素猫Ⅱ	58.4.5-5.1	宗像市出身の洋画家中村研一の素猫20点
	クリストの版画	58.5.3-5.29	梱包の芸術家クリストの版画21点
	海老原喜之助の素猫Ⅱ	58.5.31-6.26	求道者のように線をひき続けた海老原喜之助の素猫20点
	中林忠良の版画Ⅰ	58.6.28-7.31	転写の技法を駆使して独自の世界を展開する中林忠良の銅版画18点
	長谷川潔の版画	58.8.2-9.11	繊細で静逸な世界を刻んだ長谷川潔の銅版画20点
	吉田博の木版画Ⅳ	58.10.25-11.27	日本アルプスおよび日本南アルプスの山々を題材にした作品23点
	今中素友の素描	58.11.29-12.27	福岡市出身の日本画家今中素友の画帖「山高長水帖」全41枚から21点
	藤森静雄の版画	59.1.5-2.5	久留米市出身の木版画家藤森静雄の代表作、公刊「月映」より27点
	長谷川伝次郎の写真	59.2.7-3.4	旅に生きた写真家長谷川伝次郎の写真20点
企画展示室	シャガールの版画	59.3.6-4.1	シャガール自身の詩と木版画による詩画集「ポエム」から、その木版画24点
	現代の日本画展	59.3.29-5.8	麻田鷹司、下田義寛、佐藤多持などの現代日本画9点
	クリスト展一包まれた 遊歩道	58.5.10-6.19	(P.27 参照)
	郷土の洋画家たち展	58.6.21-7.31	寺田竹雄、野見山暁治ら郷土出身の洋画15点
	アジア・コレクションⅠ	58.8.2-8.21	韓国の現代美術の平面作品7点
	アジア・コレクションⅡ	58.8.23-9.11	中国および東南アジア諸国の現代美術15点
	新収蔵品展	58.10.25-11.27	58年度の収蔵品より油彩を中心に19点
	太田コレクション展	58.11.29-12.27	太田コレクションの近代洋画作品から岡田三郎助、安井曾太郎らの作品31点
	郷土の洋画家たち展	59.1.5-2.5	郷土ゆかりの洋画家たちの中から青柳暢夫、中村研一らの作品17点
	手島貢展	59.2.7-2.26	久留米市出身の洋画手島貢の油絵18点
	明日への造形九州 第4回展	59.2.28-3.25	(P.44 参照)
	現代の日本画展	59.3.27-4.22	麻田鷹司、小山硬、後藤純男などの現代日本画9点
関連記事	読売新聞	58.7.18 (夕刊)	親しみやすい作品並ぶ一郷土の洋画家たち展
	読売新聞	58.8.12 (夕刊)	アジアコレクション展Ⅰ 韓国の俊英7作家
	西日本新聞	58.8.16 (朝刊)	美術 近代日本画に足跡〈富田溪仙展〉
	西日本新聞	58.12.20 (朝刊)	美術 俳画風の温雅な画調〈今中素友の素描〉
	西日本新聞	59.1.20 (朝刊)	美術 日常をそっくり“石化”〈シーガル作品常設展示〉
	毎日新聞	59.2.2 (夕刊)	美術 シーガルの近作が来た

常設展示（古美術）

展示室名	展覧会名	会期	内容
黒田記念室	名品展	58. 3. 15－4. 17	黒田二十四騎、磯千鳥図六曲一双屏風、大身槍「日本号」(無銘)ほか
	甲冑と肖像画展	58. 4. 19－6. 5	福岡藩歴代藩主の甲冑と肖像画35点ほか
	博多山笠図展	58. 6. 7－7. 17	江戸時代末期の山笠図30点ほか
	寄贈・寄託による 新収蔵品展	58. 7. 19－8. 28	57年度に寄贈・寄託された森山コレクション、三宅コレクションなど47点ほか
	仙厓書画展	58. 8. 30－10. 10	石村コレクションの仙厓作品から代表作30点ほか
	黒田美術資料	58. 10. 12－11. 13	江月宗玩筆「飯銅水記」、伝載嵩筆「春曉牧群図」ほか
	黒田美術資料	58. 11. 15－12. 25	大身槍「日本号」(無銘)、大水牛脇立兜ほか
	屏風絵名品展	58. 12. 27－59. 2. 12	松島図八曲屏風、月に竹鳥図屏風など7点ほか
東光院仏教 美術室	黒田美術資料	58. 2. 14－4. 1	黒田二十四騎、磯千鳥図六曲屏風ほか
	東光院仏教美術資料	58. 3. 8－4. 10	薬師如来立像、同坐像、十二神将立像6軀（以上重文）十二天画像（県指定） 6幅ほか
		58. 4. 12－5. 22	同 上 同残りの6幅ほか
		58. 5. 24－6. 19	薬師如来立像、同坐像、日光菩薩立像、十二神将立像6軀（以上重文）真言八祖 像4幅ほか
		58. 6. 21－7. 24	同 上 同残りの4幅ほか
		58. 7. 26－8. 21	同 上 十二神将立像6軀（5軀重文）両界曼荼羅図ほか
		58. 8. 23－9. 25	同 上 金剛力士像、十一面観音画像ほか
		58. 9. 27－12. 25	薬師如来立像、同坐像、阿弥陀如来立像、十二神将立像12軀（9軀重文）ほか
		58. 12. 27－59. 3. 25	同 上 （以上重文）十二神将立像12軀（9軀重文）ほか
		59. 3. 27－4. 22	同 上 十二神将立像12軀(重文)、十二天画像（県指定）ほか
松永記念館室	墨蹟展	58. 3. 29－4. 10	清拙正澄墨蹟、古林清茂墨蹟（以上重文）など禅僧の書に関するもの14点
	中国陶磁器展	58. 4. 12－5. 8	五彩魚藻文壺(重文)、染付唐草文梅瓶など中国で造られた陶磁器の名品21点
	松永コレクション	58. 5. 10－6. 12	玄証本白描図像双幅、芦屋香炉釜、千利休藤見の文など20点
	中国出土文物展	58. 6. 14－7. 31	彩文双耳壺、牛車など青銅器、土器、陶製品18点
	松永コレクション	58. 8. 2－8. 28	白地飛鳥文鉢(ベルシャ)、コプト裂(エジプト)など20点
	仏教美術展	58. 8. 30－10. 23	ガンダーラ石仏、弥勒菩薩半跏像(重文)、経筒など21点
	松永コレクション	58. 10. 25－11. 27	花籠図、色絵吉野山図茶壺（以上重文）など19点
	東西の名壺展	58. 11. 29－12. 27	ギリシア黒絵壺、嘉靖五彩魚藻文壺など18点
	松永コレクション	59. 1. 5－2. 5	金銀泥梅花図、光悦筆歌巻切、唐物驢蹄口茶入など20点
	高麗・和物茶碗展	59. 2. 7－4. 8	高麗雨漏茶碗、古唐津茶碗、長次郎黒楽茶碗など19点
関連記事	読売新聞	58. 4. 20（朝刊）	戦国のイメージ鮮やかに肖像画とよろい一緒に展示
	西日本新聞	58. 6. 10（朝刊）	江戸時代の山笠図を福岡市美術館で展示
	フクニチ新聞	58. 6. 19	博多祇園山笠図展
	毎日新聞	58. 7. 1（夕刊）	江戸時代の山笠掛け軸30幅
	毎日新聞	58. 9. 9（朝刊）	禅僧・仙厓の書画展

特別企画展
観覧者数一覧

展 覧 会 名	会 期	個 人				団 体				招待者	合 計	開 館 日 数	1日当り 観覧者数
		一 般	高・大生	小・中生	計	一 般	高・大生	小・中生	計				
井上三綱遺作展	58.5.14 －5.29	2,968	172	91	3,231	20	0	252	272	556	4,059	14	289
ボルドー美術館展	58.9.17 －10.23	75,953	11,842	8,638	96,433	15,167	4,349	8,318	27,834	5,858	130,125	32	4,066
韓国現代美術展	58.12.8 －12.27	1,418	206	81	1,705	0	180	773	953	560	3,218	17	189
第18回 福岡市美術展	59.3.13 －3.25	4,768	507	486	5,761	—	—	—	—	1,746	7,507	12	625

常設展観覧者数一覧

月 別	個 人				団 体				老人等	合 計	開館日数	1日当り 観覧者数
	一 般	高・大生	小・中生	計	一 般	高・大生	小・中生	計				
4	3,840	371	444	4,655	1,638	92	486	2,216	273	7,144	26	274
5	5,965	754	688	7,407	1,696	68	2,385	4,149	276	11,832	26	455
6	3,649	296	257	4,202	1,254	140	138	1,532	345	6,079	26	233
7	4,018	350	382	4,750	1,445	150	141	1,736	169	6,655	27	246
8	4,789	705	1,403	6,897	1,697	14	296	2,007	133	9,037	26	347
9	5,159	287	341	5,787	1,921	114	10	2,045	257	8,089	26	311
10	8,588	479	544	9,611	2,302	603	1,986	4,891	407	14,909	26	573
11	4,058	180	279	4,517	1,753	597	134	2,484	259	7,260	26	279
12	2,188	149	92	2,429	528	156	516	1,200	135	3,764	23	163
1	5,277	446	593	6,316	724	—	177	901	227	7,444	23	323
2	3,729	312	340	4,381	1,111	—	299	1,410	257	6,048	25	241
3	4,415	788	395	5,598	2,245	45	305	2,595	269	8,462	27	313
計	55,675	5,117	5,758	66,550	18,314	1,979	6,873	27,166	3,007	96,723	307	315

(注) 老人等とは、福岡市美術館条例に基づき観覧料の免除を受けた者（市内居住の65歳以上の者及び心身障害者）

総観覧者数一覧

年度	年 間 開館日数	常 設 展	特 別 企 画 展		福 岡 市 美 術 展		貸 館 展		総 数	
		観覧者数	開催数	観覧者数	開催数	観覧者数	開催数	観覧者数	開催数	観覧者数
54	94	70,234	1	86,194	1	6,782	17	121,860	20	285,070
55	306	127,584	3	45,666	1	8,624	90	458,616	95	640,490
56	307	99,287	5	35,372	1	8,796	138	677,806	145	821,261
57	306	93,883	3	24,453	1	7,618	160	555,968	165	681,922
58	307	96,723	3	137,402	1	7,507	182	584,515	187	826,147
計	1,320	487,711	15	329,087	5	39,327	587	2,398,765	612	3,254,890

普及活動

講演会 (主催)

講演会名	期日	講師	聴講者数
クリストの展開 ——物体から空へ (クリスト展関連)	58年 5月28日	美術評論家 峯村敏明	100人
バロックとロココ美術について (ボルドー美術館展関連)	58年 9月18日	ブリヂストン美術館長 嘉門安雄	200人
19世紀の美術、ロマン派から象徴派まで (ボルドー美術館展関連)	58年10月 2日	東京大学教授 高階秀爾	180人
20世紀初頭の芸術革命、フォーヴィズムと キュビズム (ボルドー美術館展関連)	58年10月 9日	フランス大使館文化参事官 アラン・ジュフロア	300人
川口真央、黒川芳信によるビデオ・パフォー マンス (ビデオ・アート:多様な可能性の中で関連)	58年11月 3日	——	150人
ビデオ・アート:多様性の中でシンポジウム (ビデオ・アート:多様な可能性の中で関連)	58年11月 5日	映像研究家 西嶋憲生 筑波大学教授 山口勝弘 九州芸術工科大学教授 松本俊夫	120人
韓国の現代美術 (韓国現代美術展関連)	58年12月10日	利花女子大学教授 李 俊	55人

(敬称略)(計1,105人)

講演会 (貸館)

講演会名	期日	講師	聴講者数	主催
これからの書のあり方 (西部書作家協会展関連)	58年 4月24日	日展常務理事 上条信山	250人	西部書作家協会
九州の万葉 (九州かな書道協会展関連)	58年 5月15日	熊本女子大学名誉教授 本田義彦	183人	九州かな書道協会
現代美術の動向	58年 6月14日	村井正誠 いそべたつお 出水 徹	120人	モダンアート協会
アメリカン・フェイス—— アメリカの肖像画の歴史 *	58年 6月29日	サラ・ローレンス大学教授 フィリップ・グールド	50人	福岡アメリカンセンター
アメリカ南部の実験映画について *	58年 7月16日	作家 ゴードン・ボール	150人	福岡アメリカンセンター
弘法大師と密教美術展記念 ・彫刻と工芸の見どころ ・絵画の見どころ ・真言密教について ・彫刻と工芸の見どころ ・絵画の見どころ ・密教美術について ・人間関係 ・密教美術展の見どころ ・永遠なる命 ・密教美術の見どころ ・心に生きる	58年 9月17日 58年 9月24日 58年 9月27日 58年10月 4日 58年10月13日	福岡市美術館学芸員 田鍋 隆男 福岡市美術館学芸員 中山喜一朗 切 幡 寺 住 職 藪 光龍 福岡市美術館学芸員 田鍋 隆男 福岡市美術館学芸員 中山喜一朗 福岡市美術館学芸員 中山喜一朗 南 蔵 院 住 職 林 覚雅 福岡市美術館学芸員 中山喜一朗 善 光 寺 住 職 村田 俊賢 福岡市美術館学芸員 田鍋 隆男 鎮 国 寺 大 僧 正 立部 瑞祐	200人 80人 150人 250人 150人	朝日新聞社
東洋陶磁の美 新羅の仏教美術 新羅伽耶文化の源流と古代文化 (韓国古代文化展関連)	58年11月12日 58年11月13日 58年11月23日	美術評論家 永竹 威 九州芸術工科大学助教授 大西修也 九州大学助教授 西谷 正	200人 200人 200人	西日本新聞社
現代書の動向 (西部書作家協会展関連)	59年 2月26日	現代書芸院理事長 梅 舒適	250人	西部書作家協会
第15回日展を迎えて (日展関連)	59年 3月28日	加倉井和夫 (日本画) 井手 宣通 (洋画) 帖佐 美行 (工芸美術) 杉岡 華郎 (書)	250人	日展・西日本新聞社

* 印は当館共催

(敬称略)(計2,683人)

映画会
(主催)

映画会名	期日	内容	視聴者数
クリスト展 ——包まれた遊歩道 (クリスト展関連)	58年 5月28日	クリスト進行する10の仕事	120人
	6月4日		120人
ボルドー美術館展 (ボルドー美術館展関連)	58年 9月25日	シャルダン ドラクロワ ミレー 印象主義 表現主義 キュビスム	300人
	10月10日	ミレー マチス マルケ 印象主義 表現主義 キュビスム シュールレアリスム 非見像絵画	300人
シネマ・ビデオ・ウィーク	59年 3月13日～18日	(P. 52参照)	710人

(計1,550人)

映画会
(貸館)

映画会名	期日	上映作品	視聴者数	主催
実験映像展映写会 (実験映像展関連)	58年 4月16日 17日	PATROL TIME 渡辺 宏	180人	実験映像グループ
		Distotional Morvement 小嶋 哲生	200人	
		DI-VIION 大橋 勝		
		Hi-Fi Film 稲垣 洋祐		
		無 題 吉本 圭一		
		THUNDER 伊藤 高志		
		ROLLING PICTURE 福井 雅也		
		LEMON DROP 出淵亮一朗		
		Étiologie ébouleuse 森下 明彦		
韓国古代文化展映写会	58年11月19日	新羅双墳	200人	西日本新聞社
	26日	新安遺物	200人	
	30日	雁 鴨 池	200人	
	12月4日		250人	
昭和58年度市民芸術祭 小型映画コンクール 入賞作品上映会	58年11月20日	入賞作品上映	180人	福岡市 福岡市教育委員会 福岡市民芸術祭実行委員会
第23回 AMA 8 ミリ全国コンテスト 入賞作品発表会	58年11月27日	入賞作品上映	215人	アマチュア映画協会

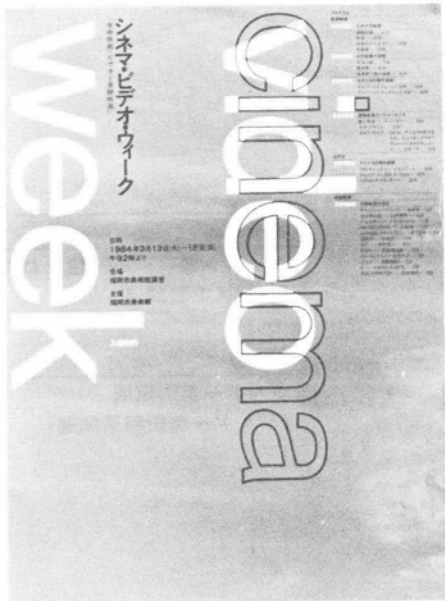
(計1,625人)

シネマ・ビデオ・ウィーク
美術映画・ビデオと実験映画

会期／昭和59年3月13日(火)～3月18日(日)

会場／講堂

主催／福岡市美術館



ポスター (B2)

上映プログラム

テーマ	期日	視聴者数
美術映画 日本伝統美	3月13日(火)	50人
美術映画 近代絵画の展開	3月14日(水)	100人
美術映画 イギリスの現代美術	3月15日(木)	150人
美術映画 廃物芸術とパフォーマンス	3月16日(金)	80人
ビデオ アメリカの現代美術	3月17日(土)	80人
実験映画 実験映画の現在	3月18日(日)	250人

印刷物 ポスター (B2)/チラシ (B5・2頁)

上映作品

作品名	種別	上映時間
装飾古墳	16mm	45分
絵巻	16mm	28分
日本の刀とよろい	16mm	15分
色鍋島	16mm	29分
明治の絵画	16mm	22分
青木繁	16mm	45分
坂本繁二郎の画業	16mm	45分
ギルバード&ジョージの世界	16mm	69分
デイヴィッド・ホックニーの日記	16mm	28分
動く彫刻——ティンゲリー	16mm	10分
イブ・クライン	16mm	30分
ヨゼフ・ボイス「おれは、アメリカが好きなんだ。ニューヨークでのパフォーマンスのドキュメント」——コヨーテ	16mm	35分
1981ホイットニー・ビエンナーレ	ビデオ	60分
ジョージ・シーガル in Tokyo	ビデオ	20分
パフォーマンス・アート	ビデオ	30分
サスペンション・ブリッジ——加藤到	16mm	8分
巻き貝の扇——山田勇男	19mm	10分
フィルター——ノト・ヨシヒコ	16mm	6分
WALKING WORKS——山崎博	16mm	5分
Xanthopsie——森下明彦	16mm	6分
故障中——中島崇	16mm	12分
OUT——峰岸恵一	16mm	8分
影踏み——居田伊佐雄	16mm	8分
ポートレート——古川タク	16mm	5分
ドリル——伊藤高志	16mm	5分
B——かわなかのぶひろ	16mm	9分
FORMATION (形成)——松本俊夫	16mm	9分

教養講座

講座名	期日	講師	受講者数
第14回教養講座 書の成立	58年7月14日、7月21日、 7月28日、8月4日	梅光女学院大学非常勤講師 東谷明子	延 114人
第15回教養講座 敦煌の美術	59年1月14日、1月21日 1月28日、2月4日	福岡市美術館学芸員 尾崎直人	延 149人
第16回教養講座 ①ガンダーラ美術 ②インド近・現代美術	59年3月8日、3月15日 3月22日、3月29日	福岡市美術館学芸員 田鍋隆男 福岡市美術館学芸員 柴田勝則	延 153人
第17回教養講座 映像芸術をめぐる 20世紀美術の動向	59年3月9日、3月16日 3月23日、3月30日	九州芸術工科大学助教授 古積健	延 110人
第18回教養講座 ヨーロッパ近代絵画とその理念	59年3月17日、3月18日 3月24日、3月25日	長崎大学助教授 山下俊介	延 89人

(敬称略)(計延615人)

実技講座

講座名	期日	講師	受講者数
第14回実技講座 初級石膏デッサン教室	58年7月16日、7月17日 7月23日、7月24日	洋画家 宇田川宣人	延 115人
第15回実技講座 版画教室（シルクスク リーン）	59年1月13日、1月14日 1月15日、1月20日、1 月21日、1月22日	版画家 小川幸一	延 55人
第16回実技講座 初級油絵静物画教室	59年3月1日、3月2日 3月3日、3月4日	洋画家 井上寛信	延 63人
第17回実技講座 初級石膏デッサン教室	59年3月10日、3月11日 3月17日、3月18日	彫刻家 児島幸雄	延 116人
第18回実技講座 初級油絵着衣人物画	59年3月23日、3月24日 3月25日、3月30日、3 月31日、4月1日	洋画家 浜田隆志	延 121人

(敬称略)(計延470人)

版画印刷工房

毎週土・日曜日にリトグラフ・エッチングを中心に利用多数 計66日

(利用者数：人)(小数点以下切捨)

読書室

年月	総 数	月最高数	月最低数	平均	開館日数	年 累 計	総 累 計
58. 4	1,155	103(17・日)	18(14・木・28・木)	44	26	1,155	67,919
5	1,276	115(5・木)	23(27・金)	45	26	2,431	69,195
6	1,098	95(5・日)	23(17・金)	42	26	3,529	70,293
7	1,260	102(10・日)	23(5・火)	46	27	4,789	71,553
8	1,496	94(21・日)	34(17・水・24・水)	57	26	6,285	73,049
9	1,549	197(23・金)	21(28・水)	59	26	7,834	74,598
10	1,954	176(10・月)	18(26・水)	75	26	9,788	76,552
11	1,037	113(23・水)	14(1・火)	39	26	10,825	77,589
12	821	75(11・日)	17(27・火)	35	23	11,646	78,410
59. 1	1,844	244(22・日)	27(20・金)	80	23	13,490	80,254
2	1,377	133(11・土)	23(29・水)	55	25	14,867	81,631
3	1,871	154(11・日)	33(27・火)	69	27	16,738	83,502

出版物(展覧会関係分のみ)

図録名	規格(cm)	頁数	カラー写真頁数	備考
クリスト展一包まれた遊歩道	29.6×21.0	24	2	原美術館、国立国際美術館、当館編集 アルカンシエール美術財団発行
井上三綱遺作展	26.7×21.0	104	4	当館編集、(財)福岡市美術館協会発行
ボルドー美術館展	26.7×21.0	221	91	当館編集発行
ビデオ・アート：多様な可能性の中で	26.7×21.0	8	—	当館編集発行・無料
韓国現代美術展	24.5×25.0	94	12	韓国文化芸術振興院編集発行
明日への造形—九州 第4回展	26.7×21.0	27	—	当館編集発行
第18回福岡市美術展	20.9×14.8	59	—	福岡市美術展運営委員会編集発行
常設展示室D(小作品室) リーフレットNo.41—No.51	26.7×21.0	(各) 4	—	当館編集発行・無料
古美術室リーフレット第1号—第10号	26.7×21.0	(各) 2	—	当館編集発行・無料

美術館ニュース 「エスプラナード」

- (No.14) 特集：井上三綱遺作展／海老原喜之助の素描／中林忠良の版画Ⅰ／郷土の洋画家たち展／所蔵品紹介⑦フランク・ステラ「バスラ・ゲート・シリーズ」／特集：井上三綱遺作展／福岡美術界雑記⑦「長政公三百年祭記念美術展／ボルドー美術館展／黒田記念室その3 福岡城建設Ⅱ／所蔵品紹介⑧「春日社寺曼荼羅」／編集後記／インフォメーション
- (No.15) 特集：ボルドー美術館展／長谷川潔の版画／所蔵品紹介⑨三岸好太郎「海と射光」美術館を叱るリレーエッセイ①課題は自主企画展の充実／特集：ボルドー美術館展／出版物案内／新収蔵品展／所蔵品紹介⑩「芦屋香炉釜」／編集後記／インフォメーション
- (No.16) 特集：ボルドー美術館展／吉田博の木版画(Ⅳ)／ビデオ・アート：多様な可能性の中で／美術館を叱るリレーエッセイ②民の眼は神の眼／所蔵品紹介⑪菅井汲「まつり」／特集：ボルドー美術館展／福岡美術界雑記⑧長政公三百年祭記念美術展／仏教美術展／所蔵品紹介⑫「泰西風俗図屏風」／編集後記／インフォメーション
- (No.17) 特集：韓国現代美術展／今中素友の素描／新収蔵品展／美術館を叱るリレーエッセイ③アジア美術展の継承を／所蔵品紹介⑬児島善三郎「鏡」／特集：韓国現代美術展／イギリス研修旅行報告／東西の名壺展／所蔵品紹介⑭「松島図八曲屏風」／編集後記／お知らせ／インフォメーション
- (No.18) 特集：第2回アジアビエンナーレ展1983バングラデシュ／藤森静雄の版画／手島貢展／美術館を叱るリレーエッセイ④地の利に害することなく／所蔵品紹介⑮野口弥太郎「パリの眺め」／特集：第2回アジア美術ビエンナーレ展1983バングラデシュ／福岡美術界雑記⑨長政公三百年祭記念美術展／明日への造形—九州第4回展／高麗・和物茶碗展／所蔵品紹介⑯「紺紙金字陀羅尼經」／福岡市美術展開催要項決まる／編集後記／インフォメーション
- (No.19) 特集：ピサロ展／明日への造形—九州第4回展／吉田博の木版画(Ⅴ)／バングラデシュ・ビエンナーレ出品記念展／美術館を叱るリレーエッセイ⑤もっと固有の色を／所蔵品紹介⑰ザオ・ウーキー「僕らはまだ二人だ—10・3・74」／特集：ピサロ展／展覧会予告篇／甲冑と肖像画展／所蔵品紹介⑱「備前矢筈水指」／編集後記／エスプラナード年間配布希望者募集／インフォメーション

ボランティア活動

昭和58年 4月6日	新聞切抜き並びに分類、整理（以後定期的に継続）
21日	井上三綱展ポスター発送宛名書き
28日	井上三綱展案内状宛名書
30日	クリスト展 ―包まれた遊歩道案内状宛名書
5月13日	当館学芸員遠藤光一送別会
14日	井上三綱遺作展オープニング出席、同展覧会鑑賞
6月29日	フィリップ・ブールド氏講演会出席
7月14日	第14回教養講座聴講（8月4日まで毎週土曜日）
8月24日	ボルドー美術館展出品作品調書の台帳写真貼り
9月14日	エスプラナード発送業務
10月20日	スライド整理
26日	カード作成
11月17日	韓国現代美術展ポスター発送業務
19日	58年度ボランティア総会（会場福岡市美術館）
25日	エスプラナード発送業務
12月1日	韓国現代美術展講演会案内状宛名書 ボランティア親睦会
昭和59年 1月14日	第15回教養講座聴講（2月4日まで毎週土曜日）
3月7日	シネマ・ビデオ・ウィークポスター発送宛名書
8日	第16回教養講座聴講（3月29日まで毎週木曜日）
9日	第17回教養講座聴講（3月30日まで毎週木曜日）
17日	第18回教養講座聴講（3月25日まで毎週土、日曜日）

国際交流活動

昭和58年 4月9日 アメリカ「パーク・コレクション」所有者メアリー・パーク夫人および A. J. ペカリク氏来館

4月10日 パラオ共和国大統領夫人以下婦人使節団一行24名来館

24日 ボストン美術館長ヤン・フォンティン氏他一行23名来館

5月25日 フランス大使館の新任文化参事官アラン・ジュフロワ夫妻来館

6月22日 中国国際貿易促進委員会一行6名来館し、懇談

7月15日 フランス共和国在神戸大阪総領事館アンドレ・ブリュネ総領事、「福岡・ボルドー交歓写真展」を視察

27日 フランス国立ジョルジュ・ボンピドー・センター・シリー氏来館、協議

8月14日 パキスタン文化省ヌール事務次官夫妻、「ガンダーラ美術展」会場下見のため来館

23日 「ボルドー美術館展」到着作品点検のため、クリスチャン・タリス氏来館

25日 「ボルドー美術館展」到着作品点検のため、マドレーヌ・ファール女史来館

9月3日 ブリティッシュ・カウンシルの招聘によるイギリス現代美術を視察する研修旅行に参加（学芸員後小路雅弘・～9月22日）

13日 「ボルドー美術館展」展示指導のためボルドー美術館ジルベルト・マルタン＝メリー館長来館（～9月17日）

16日 福岡・ボルドー姉妹都市締結記念「ボルドー美術館展」開幕（～10月23日）
J. シャパン＝デルマスボルドー市長、駐日フランス大使館アラン・ジュフロワ文化参事官来館

10月23日 「ボルドー美術館展」終了に伴い、梱包立会のためボルドー美術館員オリビエ・ルビアン氏来館

11月10日 中国日本問題研究者訪日代表团13名来館

19日 第2回バングラデシュ・ビエンナーレ展、展示指導ならびにインド現代美術調査のためダッカ、ニューデリーに出張（学芸員帯金章郎、国際交流担当元木敏博・～12月5日）

23日 駐日フランス大使館アンドレ・ロス大使、在神戸大阪総領事館アンドレ・ブリュネ総領事ら当館を視察

30日 「ボルドー美術館展」広島会場終了に伴い、梱包立会のためボルドー・アキネヌ博物館副館長ミューラー夫人来館

12月1日 「第2回アジア美術ビエンナーレ展 1983 バングラデシュ」、ダッカで開幕、日本の代表コミッショナーを当館学芸課長安永幸一が勤めた

3日 「インド現代美術展」の調査のためインドに出張（学芸員柴田勝則・～12月21日）

8日 「韓国現代美術展」開幕（～12月27日）、韓国文化芸術振興尹致五副院長、在福岡大韓民国総領事館鄭求郁総領事、梨花女子大学李俊教授、出品作家朴栖甫氏、河鍾賢氏来館

昭和59年 1月5日 画家ビエール・スーラージュ夫妻来館

11日 ボストン美術館長ヤン・フォンティン氏来館

3月9日 駐日中国大使館蔡子民文化参事官夫妻来館

シカゴ・アート・インスティテュート学芸員リチャード・R・ブレッテル氏来館



ボルドー美術館展開梱

調査研究活動

博物館学実習

期日	前期	58年7月18日（月）～7月23日（土）	実習生数	6名
	後期	58年7月25日（月）～8月6日（土）	実習生数	9名
		但し、1名は7月25日（月）～7月30日（土）		
		1名は8月1日（月）～8月6日（土）		

(前期)		実習内容
	7月18日	オリエンテーションと施設見学。黒田記念室展示替作業
	19日	美術館における普及報告についての講義。世界の美術館映画観賞と討議
	20日	古美術品の取り扱いについての講義と実習
	21日	長谷川伝次郎の写真資料の整理。教養講座（書の成立）を受講
	22日	長谷川伝次郎の写真資料の整理。版画の取り扱いについての講義と実習
	23日	収蔵品移動カード等の作成
(後期)		実習内容
	7月25日	オリエンテーションと施設見学
	26日	古美術品撮影の補助。収蔵庫整備
	27日	収蔵品移動カード等の作成
	28日	塚本道甫資料の調書作成と撮影
	29日	塚本道甫資料の調書作成と撮影
	30日	常設展示室内の倉庫整理
	8月1日	企画展示室、小作品展示室、松永記念館室の展示替。 オリエンテーションと施設見学（1名のみ）
	2日	古美術品の取り扱いについての講義と実習
	3日	古美術収蔵庫整理。版画の取り扱いについての講義と実習
	4日	古美術作品の基本カード作成。教養講座（書の成立）を受講
	5日	世界の美術館映画観賞と討議。
	6日	反省会と実習についての感想文作成

研究発表

昭和58年7月9日	第25回九州芸術学会（九州大学文学部）にて学芸員石田泰弘が「富嶽三十六景神奈川沖浪裏について」を発表
昭和58年9月3日－9月22日	学芸員後小路稚弘、イギリスにてブリティッシュ・カウンシルの招聘研修
昭和58年12月10日	第26回九州芸術学会（下関市立美術館）にて学芸員中山喜一郎が「如水居士像について」を発表
昭和58年12月23日	第34回美学会（東京大学法学部）にて学芸員石田泰弘が「北斎の運動表現」を発表
昭和59年3月22日－3月24日	学芸員尾崎直人、中山喜一郎が松永コレクションに関連した調査研究を下記の施設で行う 東京国立博物館 東京大学資料編纂所 MOA 美術館 静嘉堂文庫 書道博物館 根津美術館 出光美術館

収集活動

美術資料 別掲の美術資料収集一覧を参照〈P. 73〜〉

購入図書〈和書〉

昭和59年3月末日現在

1. 記載は日本目録規則
(新版予備版)に準拠
2. 複数図書は〜部と記載

書名	著編者名	発行所	発行年
㊦ 飛鳥の仏像 アーネスト・F・フェノロサ資料	奈良国立文化財研究所	同朋舎出版	1983
第1巻 美術教育と文化財行政	村形明子 編訳	ミュージアム出版	1982
第2巻 美術に関する講演・鑑画会資料	〃	〃	1984
近江の障壁画	石丸正運・磯博	京都書院	1981
大分の古代美術	大分放送「大分の古代美術」刊行本部	大分放送	1983
㊦ 角川日本地名大辞典			
8. 茨木県		角川書店	1983
12. 千葉県		〃	1984
24. 三重県		〃	〃
27. 大阪府		〃	〃
九州西国霊場の秘宝	日野文雄 写真 宮坂有勝〔ほか〕解説	新人物往来社	1983
近世古文書解読字典 増訂	林英夫・若尾俊平	柏書房	〃
くずし字用例辞典 机上版	児玉幸多	近藤出版社	〃
栗田美術館	栗田英男	栗田美術館	1981
芸術の意味	ハーバード・リード	みすず書店	〃
考古通訳・考古総目録 1955〜1980		北九州中国書店	〃
光琳百図 上下 〔木版〕	〔酒井抱一〕	〔 不明 〕	〔不明〕
〃 後編 上下 〔木版〕	〔 〃 〕	〔 〃 〕	〔 〃 〕
国史大辞典			
第1巻 あ〜い	国史大辞典編集委員会	吉川弘文館	1980
第2巻 う〜お	〃	〃	〃
第3巻 か	〃	〃	1983
第4巻 き〜く	〃	〃	1984
国書総目録			
著者別索引		岩波書店	1982
第1巻 あ〜お		〃	〃
第3巻 け〜さ		〃	〃
第7巻 ふ〜よ		〃	〃
国宝応徳仏涅槃図の研究と保存 上巻	高野山文化保存会	東京美術	1983
〃 下巻	〃	〃	〃
古面	京都国立博物館	岩波書店	1982
㊦ 三国遺事 完訳 全	一然	六興出版	1980
三国史記 完訳 上	金富軾	〃	〃
〃 〃 下	〃	〃	1981
新安海底遺物 資料篇1	文化広報部 文化財管理局	同和出版公社	1983
新指定重要文化財 解説版5 工芸品2	「重要文化財」編纂委員会	毎日新聞社	〃
〃 8 書跡・典籍・古文書2	〃	〃	〃

書名	著編者名	発行所	発行年
新修日本絵巻物全集 第1巻 絵因果経	亀田孜	角川書店	1978
図説日本仏教史			
第1巻、仏教との出会い（飛鳥・奈良・平安時代）	高取正男〔ほか〕	法蔵館	1981
第2巻 日本仏教の成立（鎌倉・南北町・室町時代）	〃	〃	1980
第3巻 国民仏教への道（安土桃山・江戸・明治時代）	〃	法蔵館	1981
図説日本仏教の原像—インド・中国・朝鮮— 〔図説日本仏教史 別巻（姉妹編）〕	井ノ口泰淳〔ほか〕	〃	1982
図録日本の甲冑武具事典	笹間良彦	柏書房	1981
世界陶磁全集			
1. 日本原始	座右宝刊行会	小学館	1979
2. 日本古代	〃	〃	〃
4. 桃山1	〃	〃	1981
6. 江戸1	〃	〃	1976
11. 隋・唐	〃	〃	1983
12. 宋	〃	〃	〃
13. 遼・金・元	〃	〃	1981
14. 明	〃	〃	1983
17. 韓国古代	〃	〃	1981
18. 高麗	〃	〃	〃
戦災等による焼失文化財 建造物篇 増訂版	文化庁	便利堂	1983
〃 美術工芸篇 〃	〃	〃	〃
㊦ 太陽と花—田中恭吉詩画集—	田中恭吉	龍星閣	〃
高橋由一油画史料	青木茂	中央公論美術出版	1984
探幽縮図 下	京都国立博物館	同朋舎出版	1981
中国絵画総合図録			
第1巻 アメリカ・カナダ	鈴木敬	東京大学出版会	1982
第2巻 東南アジア・ヨーロッパ篇	〃	〃	〃
第4巻 日本篇2 寺院・個人	〃	〃	1983
第5巻 総索引	〃	〃	〃
中国考古学文献目録 1949—1966	中国社会科学院考古研究所図書資料室	文物出版社	1978
中国彫塑史図録 第1巻（中国美術史図録双書）	史岩	上海発行所	1983
鐔の鑑定と鑑賞—工芸美術入門—	常石英明	金園社	1981
㊦ 日展史			
6. 帝展編1	日展史編纂委員会	日展	1982
7. 〃 2	〃	〃	〃
8. 〃 3	〃	〃	〃
9. 〃 4	〃	〃	1983
日本学術資料総目録 1983年度版 書籍・典籍・古文書篇		almic	1982
〃 美術工芸篇		〃	〃

書名	著編者名	発行所	発行年
日本古寺美術全集			
6. 西大寺と奈良の古寺 (伊藤延男 編)	座右宝刊行会	集英社	1983
13. 金剛峯寺と吉野・熊野の古寺 (浜田隆 編)	〃	〃	〃
18. 北陸・信濃・東海 of 古寺 (永井信一 編)	〃	〃	〃
22. 京の五山 (山根有三 編)	〃	〃	〃
日本南画院展覧会図録 第5回	日本南画院	芸艸堂	1926
〃 第6回	〃	〃	1927
〃 第8回	〃	〃	1929
〃 第9回	〃	〃	1930
〃 第10回	〃	〃	1931
〃 第11回	〃	〃	1932
〃 第13回	〃	〃	1934
〃 第14回	〃	〃	1935
〃 第15回	〃	〃	1936
日本の博物館			
2. 民芸の美—伝統工芸博物館— (岩井宏實・福田栄治 編)		講談社	1982
3. 民家と民具—ふるさとの博物館— (杉本尚次・中村たかを 編)		〃	〃
8. 科学のあゆみ—科学博物館— (青木国夫 編)		〃	〃
10. 古生物から人類まで—自然史博物館— (千地万蔵・山口敏 編)			1981
年鑑日本の現代版画 '82	第一出版センター	講談社	1982
〃 '83	〃	〃	1983
㊦ 比較芸術学研究 3 芸術と宗教		美術出版社	1981
美術新報〔復刻版〕 1 vol. 1～3 (1902年3月～1905年3月)		八木書店(原本：画報社)	1983
〃 2 vol. 4～6 (1905年3月～1908年3月)		〃	〃
〃 3 vol. 7～9 (1908年5月～1910年10月)		〃	〃
〃 4 vol. 10 (1910年11月～1911年10月)		〃	〃
〃 5 vol. 11 (1911年11月～1912年10月)		〃	〃
〃 6 vol. 12 (1912年11月～1913年10月)		〃	〃
〃 7 vol. 13 (1913年11月～1914年10月)		〃	〃
〃 8 vol. 14 (1914年11月～1915年10月)		〃	1984
〃 9 vol. 15 (1915年11月～1916年10月)		〃	〃
〃 10 vol. 16 (1916年11月～1917年10月)		〃	〃
美術年鑑 1983年版		美術年鑑社	1983
美術名鑑 1983年版		美術公論社	〃
福岡県の工芸—伝統と現代—		平凡社	1984
仏具大事典		鎌倉新書	1982
文物参考資料・文物総目録 1950～1981		北九州中国書店	〃
㊦ 正木美術館名品図録 書画編	正木孝之	同朋舎	1978
三尾公三画集・幻想空間	三尾公三	講談社	1981
密教美術大観 第1巻 両界曼荼羅	佐和隆研 浜田隆	朝日新聞社	1983
明代宮廷与浙派絵画選集	故宮博物院	文物出版社	〃

書名	著編者名	発行所	発行年
㊦ ルネッサンス絵画			
1. イタリア・ルネッサンス絵画 (若桑みどり編著)		講談社	1981
2. 北方ルネッサンス絵画 (千足伸行 編著)		〃	〃
㊦ 青森県出身在住美術家工人等名簿		弘前市立博物館	1983
赤堀信平彫刻作品集 (2部)	赤堀光信	藤原光弘	〃
朝日・美術館風土記シリーズ			
4. ゴッホと広島美術館	朝日新聞社 編刊		1982
6. 日本近代洋画と神奈川県近代美術館	〃		1983
7. 近代日本画と山種美術館	〃		〃
8. 荻原守衛と碌山美術館	〃		〃
10. 青木繁と石橋美術館	〃		〃
11. 源氏物語絵巻と徳川美術館	〃		〃
12. 松浦屏風と大和文華館	〃		〃
13. 尾形光琳と MOA 美術館	〃		〃
14. 古唐津と出光美術館	〃		〃
15. 古九谷と石川県立美術館	〃		〃
Art Japanesque—日本の美と文化—			
7. 絵巻と物語—中世ドラマの舞台— (宮次男 [ほか] 編著)		講談社	1982
アンソールの版画—兵庫県立近代美術館収蔵作品—	ジェームズ・アンソール	兵庫県立近代美術館	1983
飯島春敬作品集	飯島春敬	伝統芸術社	〃
いちご	新宮晋	文化出版局	1982
一水会史 第1巻		一水会	1983
井上五郎追悼録	井上五郎追悼録編集委員会	中部電力	〃
茨城県立美術博物館所蔵美術雑誌目録	茨城県美術博物館 編刊		1982
今村武雄画集—ことばの絵画—		今村公子	1983
岩橋英遠—道産子の眼— (ミュージアム新書3)	奥岡茂雄 著 北海道立近代美術館 編	北海道新聞社	〃
インド入門	辛島昇	東京大学出版会	〃
ヴァリス (サンリオ SF 文庫)	フィリップK・ディック	サンリオ	1982
Wind and water; the world of Susumu Shingu (2部)	〔新宮晋〕	〔文化出版局〕	〔1983〕
海よ—詩画集No.1—	鈴木薫 詩 キド・サワ コ画	〔鈴木薫〕	〃
江戸時代文学誌 第2号	柳門舎 編刊		1981
エドワルド・ムンク —大原美術館収蔵のムンクの版画—		大原美術館	1983
太田聴雨作品集		大田 崑多子	〃
㊦ 学習漫画少年少女日本の歴史 小学館版 別巻		小学館	〃
〃	別巻2	〃	〃
学習漫画人物日本の歴史			
1. 大和・飛鳥時代—卑弥呼・聖徳太子・天智天皇 (笠原一男編)		集英社	1984
家庭の教科書—check & attack—第7巻 社会3 (2部)		中央出版	1983

寄贈図書〈和書〉

昭和59年3月末日現在

書名	著編者名	発行所	発行年
かべにえがく一壁画の世界ー (子ども美術館 22) (3部)	絹谷幸二	ポプラ社	//
亀井茲明コレクションー19世紀ヨーロッパの染織とデザイナーー		霞会館	1983
感情と表現	三岸好太郎	中央公論美術出版	//
北村正信作品集ー白の芸術ー	北村スイ・直正 編刊		//
九州芸術工科大学雑誌目録 1983年版	九州芸術工科大学附属図書館 編刊		//
九州芸術工科大学増加図書目録 昭和56年度版	//		1982
// 昭和57年度版	//		1983
京都市美術館蔵品目録	京都市美術館 編刊		//
くずし字解説辞典 机上版	児玉幸多	近藤出版社	//
薬と人間ーライフ・サイエンス・ブッカーー	酒井シヅ	スズケン	1982
くも	新宮晋	文化出版局	1979
グラフィケーション年表 B.C.50000~A.D. 1982	富士ゼロックス社史編纂委員会	富士ゼロックス	1983
黒いミサー画帖ー	広津里香	思潮社	1977
芸術家年鑑 1984年版		日本美術出版	1984
研究社新英和大辞典 第5版	小稲義男〔ほか〕	研究社	1982
〔研究社〕新英和大辞典 第4版	増田綱	//	1983
現代日本画全集 1. 堅山南風 (堅山南風・細野正信著) (2部)		集英社	//
現代の水墨ー墨の創造と可能性の展開ー (2部)		大日本絵画	//
玄洋社発掘ーもうひとつの自由民権ー	石瀧豊美	西日本新聞社	1981
広辞苑 第3版 (2部)	新村出	岩波	1983
広州美術館蔵書画選集		〔広州美術館〕	〔不明〕
古語大辞典	中田祝夫〔ほか〕	小学館	1983
五體字類 全	鳴鶴老人	西東書房	//
古陶磁のみかたー歴史と鑑賞ー	林屋晴三	第一法規出版	//
個の創意ー現代美術の現場からー	米倉守	形象社	//
コンサイス地名辞典 外国編		三省堂	1977
茶道聚錦 11. 茶の道具 2 茶碗・茶杓・茶器 (林屋晴三編)		小学館	1983
実篤美術文庫目録			
1. 洋書篇	東京都美術館 編刊		//
2. 和書篇	//		//
四季日本の旅 14. 九州	第一アートセンター	集英社	1983
ジャンフランソワミレーー		山梨県立美術館	
ー山梨県立美術館所蔵のミレー作品ー			
正倉院の木工	正倉院事務所	日本経済新聞社	1978
書の歴史 中国篇・日本篇		日本書道美術館	1983
白壁の花ー詩集ー	広津里香	思潮社	1979
シルクロードーローマへの道ー			
7. パミールを越えてーインド・パキスタンー (陳舜臣〔ほか〕著)		日本放送出版協会	1983
新海竹太郎伝	新海竹蔵	新海堯	1981
新華字典 日本語版	香坂順一・宮田一郎 編訳	光生館	1983

書名	著編者名	発行所	発行年
新コンサイス英和辞典（2部）	佐々木達	三省堂	1983
新コンサイス和英辞典	中島文雄	〃	1980
新収日本地震史料 第3巻	東京大学地震研究所 編刊		1983
〃 〃 別巻	〃		〃
新選古語辞典 新版	中田祝夫	小学館	1984
須恵町誌	須恵町誌編集委員会	須恵町役場	1983
聖なる侵入（サンリオSF文庫）	フィリップ・K・ディック	サンリオ	1982
世界の広場と彫刻	現代彫刻懇談会	中央公論社	1983
雪舟一画業聚成一		講談社	1984
全国美術界便利帳 大增補新版	総合美術研究所	総美社	1983
総合資料日本史一地図・資料・年表一（2部）	浜島書店 編刊		〃
㊤ 台湾心の美	原田正路〔ほか〕	日華問題協議会出版局	〔1974〕
太宰府・宝満山の初期祭祀「宝満山の地宝」 捨遣一	小田富士雄	太宰府顕彰会	1983
筑前国革座記録 上巻（部落解放史史料叢書1）		福岡部落史研究会	1981
〃 中巻（ 〃 2）		〃	1982
千葉県のあゆみ	千葉県企画部広報県民課	千葉県	1983
茶の湯の旅（別冊るるぶ愛蔵版1）		日本交通公社出版事業局	1984
中国絵画総合図録 3日本篇1. 博物館（鈴木 編）		東京大学出版会	1983
彫心澄明一富永朝堂聞書一（2部）	谷口治達	西日本新聞社	〃
辻が花一ワイド版・染織の美一	切畑健	京都書院	〃
「鉄翁画談」と倉野煌園	前田淑 著刊		1982
鉄斎研究総目録 2	鉄斎研究所 編刊		1983
寺田竹雄論（3部）	亀本よし子	暦象社	1982
天寿・梅子画集一江森天寿・石川梅子一		京都書院	1983
同志社で話したこと書いたこと	久永省一	洛北書房	1975
桃滴コラム（3部）	今村俊三	桃滴舎	1983
ドガ「マネとマネ夫人像」（北九州市立美術館学芸シリーズ3）	山根康愛	北九州市立美術館	〃
富岡鉄斎作品総目録一清荒神清澄寺所蔵一		清荒神清澄寺	〃
㊦ 中林忠良全版画 1961—1983	シロタ画廊 編刊		〃
奈良朝写経		奈良国立博物館	1983
二科十朗作品集	にしな会 編刊		1979
日展史			
9. 帝展編4	日展史編纂委員会	日展	1983
10. 〃 5	〃	〃	〃
11. 〃 6	〃	〃	〃
付：文展出品目録	〃	〃	〃
日本史探訪			
2 古代王国の謎（角川文庫）（2部）	角川書店 編刊		1983
12. 関ヶ原と大坂の陣（角川文庫）（2部）	〃		〃

書名	著編者名	発行所	発行年
日本の意匠 第2巻 秋草	紫紅社	京都書院	〃
日本美術年鑑 昭和56年版 (1980, 1-12)	東京国立文化財研究所美術部 (美術研究所)	東京国立文化財研究所	1983
日本民俗文化大系 第3巻 稲と鉄—さまざまな王権の基盤— (森浩一〔ほか〕著)		小学館	〃
日本文様の源流	江上綏	日本経済新聞社	〃
〔ハ〕 博多祇園山笠 (2部)	管洋志 写真 長谷川法世 文	講談社	〃
Hamlet—神奈川県立近代美術館収蔵作品— (美術館収蔵名作シリーズ)	ウージェーヌ・ドラクロア 〔画〕	神奈川県立近代美術館	〃
ピアズレイと日本の装幀画家たち (2部)	原美術館	阿部出版	〃
稗田一穂画集 昭和11年～昭和58年春	稗田一穂	朝日新聞社	〃
髭の軌跡—桜井孝身小文集—	桜井孝身	権歌書房	1979
美術家名鑑 1983年版		美術倶楽部	1983
〃 1984年版		〃	1984
美術名鑑 1984年版 豪華本		美術公論社	〃
福岡県郷土資料総合目録 3. 昭和57年度下期	福岡県公共図書館協議会	・福岡県立図書館 編刊	1983
〃 4. 昭和58年度上期		〃	〃
福岡市史 昭和編資料集・前編	福岡市役所 編刊		〃
不在証明—画帖—	広津里香	思潮社	1980
藤川勇造作品集—生誕百年記念—	香川県文化会館 編刊		1983
富士ゼロックス20年の歩み 1962～1982	富士ゼロックス社史編纂委員会	富士ゼロックス	〃
ボストン美術館所蔵日本絵画名品展	東京国立博物館・京都国立博物館	日本テレビ放送網	〔1983〕
〔マ〕 三岸好太郎全画集		朝日新聞社	〃
三岸好太郎筆彩素描集—蝶と貝殻— 復刻	三岸好太郎・寺嶋弘道	北海道立三岸好太郎美術館	〃
道一福岡市PTA創立35周年記念誌—		福岡市PTA協議会	〃
光安浩行画集 (2部)		光安鶴子	1971
宮崎県総合博物館収蔵資料目録 考古歴史資料編		宮崎県総合博物館	1983
〔 〃 西都原資料館編〕		〃	〃
宮本武蔵・勝者の条件 (別冊・現代視点)		旺文社	1984
村山槐多全画集		朝日新聞社	1983
名宝日本の美術 第13巻 五山と禪院 (関口欣也 執筆)		小学館	1983
めがねは曇らない—黒子の役のひとりごと—	松本幸四郎	“めがねは曇らない” 刊行会	〃
〔ヤ〕 柳敬助集		碌山美術館	〔 〃 〕
〔ヲ〕 裸婦古沢岩美		学習研究社	〃
〔ウ〕 脇田和作品集 1 画集		美術出版社	1984
〃 2 資料		〃	〃
渡辺浩三画集	渡辺惇	共同文化社	1983

購入図書〈洋書〉

昭和59年3月末日現在

〔B〕 Bauhaus Archiv Museum	Bauhaus Archiv Museum	Mann	1981
Bauhaus Fotografie		Edition Marzona	1982

書名	著編者名	発行所	発行年
[C] Camille Pissarro ; son art-son oeuvre Vol.2 Planches		Paul Rusenberg	1939
Camille Pissarro	Lloyd, Christophor	MacMillan	1981
Catalogue of the Tate Gallery's collection of modern art ; other than works by British artists		Tate Gallery	//
Christo's running fence		Abrams	1978
The critics of Abstract Expressionism	Foster, Stephen C.	UMI Research Press	1980
[J] Jean Tinguely ; catalogue raisonné sculpture and reliefs 1954-1968	Bischofberger, Christina	Edition Bischofberger	[1982]
[P] The prints of Frank Stella ; a catalogue raisonné 1967-1982	Axson, Richard H.	Hudson Hills	[1983]
[R] Rodochenko photography	Lavrentjey, Alexander	Rizzoli	1982
[T] Transavanguardia ; Italia/America		Galleria Civica	[1982]
[W] Who's who in American art 1980		Bowker	[1980]
[Y] Yves Klein	Restany, Pierre	Abrams	1982
[Z] Zeitgeist ; International Kunstausstellung Berlin 1982		Frölich & Kaufmann	[1982]

寄贈図書 〈洋書〉

昭和59年3月末日現在

[A] Acquisition priorities : aspects of postwar painting in Europe		[The Solomon R. Gu- ggenheim Foundation]	[1983]
Albert Marquet		[Editions des Musées nationaux]	[1975]
American artists in Düsseldorf:1840-1865		[Danforth Museum]	[1982]
American education ; diversity & research	Walberg, Herbert J.	[United States Inter- national Communica- tion Agency]	[1980]
American painting at the Tweed Museum of Art and Glensheen	Sweeney, T. Gray	[The Tweed Museum (The Univ. of Min- nesota)]	[1982]
Ancient art from Cyprus : the Ringling Co- llection	Kershaw, Norma	[John and Mable Ringling Museum of Art Foundation]	[1983]
The art and culture of Bali	Ramseyer, Urs	Oxford Univ. Press	1977
L'art du Japon ; période Edo, 1600-1868 (2部)		[Musée des Beaux -Arts]	[1982]
The Aura of Neo-Impressionism ; the W. J. Holliday Collection	Lee, Ellen Wardwell	[The Indianapolis Museum of Art]	[1983]
[B] Between continents/Between seas ; Pre- Columbian art of Costa Rica	Abel, Suzanne [et al.]	Abrams	1981
Black Island paradise : life in Melanesia	Meyn, Susan L.	[Cincinnati Museum of Natural History]	[1982]
[C] Ceramiques Bordelaises du 19 ^e siècle ; Collec- tion Doumezy		[Musée des Arts Decoratifs]	[1975]
[D] David Jhonston ; les débuts de la faïence fine a Bordeaux 1829-1845		[Société des Amis des Musées de Bor- deaux]	[1969]
The Delhom Gallery guide ; English pottery		[The Mint Museum]	[1982]
Drawings from the Holy Roman Empire 1540 -1680; a selection from North American collections	Kaufmann, Thomas Dacosta	The Art Museum (Prin- ceton Univ.)	[1982]

書名	著編者名	発行所	発行年
[E] Emaki; narrative scrolls from Japan (2部)	Murase, Miyeko	[The Asia Society]	[1983]
[F] Faièence de Bordeaux; catalogue des faièences stannifères de 18 ^e siècle	Pasquier, Jacqueline du	[Musée des Arts Decoratifs]	[1980]
Fernando Botero; recent painting		[Marlborough Fine Art]	[1983]
French Salon paintings from Southern Collections	Zafrain, Eric M.	The Eigh Museum of Art	[1982]
[G] The Genius of Charles James	Coleman, Elizabe Ann	The Brooklyn Museum	1982
Gironde, Gironde	Soyen, Jean-Marc	[Librairie Arthème Fayard]	[1980]
Goya and the art of his time	Sullivan, Edward J.	[Meadows Museum (Soutern Methodist Univ.)]	[1982]
Great drawings from the collection of the Royal Institute of British Architects	Lever, Jill/Richardson, Margaret	[Trefoil Books (produced)]	[ca. 1982]
[H] Handbuch Museum Ludwig; Kunst des 20. Jahr. Gemäld, Skulpturen, Collagen, Objekte, Environments. 2 Aufl.	Museum Ludwig	[Museen der Stadt Köln]	[1983]
L'histoire de Bordeaux; la ville de Bordaux présente		[Dargaud Editeur]	[1983]
[I] Images of America; precisionist painting and modern photography	Tsujimoto, Karen	Univ. of Washington Press	[1982]
Island of Bali	Covarrubias, Miguel	Oxford Univ. Press	1973
[J] Jacob Lawrence	Lewis, Samella S.	[The Museum of African American Art]	[1982]
Japanese art; selections from the Mary and Jackson Burke Collection	Murase, Miyeko	[Metropolitan Museum of Art, New York]	[1975]
Japanese woodcut book illustration; from the 17th century to 1867	Dashkevich-Purto, Victoria	[Quees College]	[1982]
John Trumbull; the hard and spirit of a painter	Cooper, Helen A.	[Yale Univ.]	[1982]
Jules Breton and French rural tradition	Sturges, Hollister	Joslyn Art Museum	[1982]
[L] The last flowering; French painting in manuscripts 1420-1530, from American collections	Plummer, John	[The Pierpont Morgan Library]	[1982]
Leaders in Wisconsin art 1936-1981		[Milwaukee Art Museum]	[1982]
[M] The making of meaning; selected writings and documentation of investigations on art since 1965	Kosuth, Joseph	[Staatsgalerie Stuttgart]	[1981]
Mark Rothko; paintings 1948-1969		[The Pace Gallery]	[1983]
Masterpieces from the Boston Museum		[Museum of Fine Arts, Boston]	[1981]
Masterpieces of German Expressionism; at The Deteroit Institute of Arts	Uhr, Horst	Hudson Hills Press (Detroit Institute of Arts)	[1982]
Max Weber; American modern	North, Percy	[The Jewish Museum]	[1982]
Miniature art form Old China; Chinese snuff bottles from the Montclair Art Museum Collections	Cammann, Schuyler V.R.	[Montclair Art Museum]	[1982]
Musée des Arts Decoratifs		[Musée des Arts Decoratifs]	[1974]

書名	著編者名	発行所	発行年
[N] The National Art Exhibition no.30(1981) New American paperworks		[高麗書籍] [World Print Council]	[1982] [1982]
[P] P.B.Wight; architect, contractor, and critic, 1838-1925	Landau, Sarah Bradford	[The Art Institute of Chicago]	[1981]
[R] Reflections of reality in Japanese art	Lee, Sherman E.	Cleveland Museum of Art	[1983]
[S] Samurai painters	Addiss, Stephen/ Hurst, G.Cameron	Kodansha International	1983
A short history of glass	Zerwick, Chloe	[The Corning Museum of Glass]	[1980]
Sleepy Hollow Restorations; a cross - section of the collection	Butler, Joseph T.	Sleepy Hollow Press	[1983]
A soi - même; journal (1867-1915)	Redon, Odilon	[Librairie José Corti]	[1979]
[T] A tale from Bali	Baum, Vicki	[Oxford Univ. Press]	1982
Théophile - Alexandre Steinlen	Cate, Phillip Dennis/ Gill, Susan	Gibbs M. Smith	[1982]
[V] Vittorio Orsenigo		[Studio Ennesse]	[1982]
[W] Walter Spies and Balinese art	Rhodius, Hans/Darlig, John.	Terra	1980
The works of John Ruskin vol. 1: Early prose writings	Cook, E.T./Wedder- burn, Alexander	George Allen	1903
vol. 2: Poems	〃	〃	〃
vol. 3: Modern painters 1	〃	〃	〃
vol. 4: 〃 2	〃	〃	〃
vol. 5: 〃 3	〃	〃	1904
vol. 6: 〃 4	〃	〃	〃
vol. 7: 〃 5	〃	〃	1905
vol. 8: The seven lamps of architecture	〃	〃	1903
vol. 9: The stones of Venice 1 The founda- tions	〃	〃	〃
vol. 10: 〃 2 The sea - stories	〃	〃	1904
vol. 11: 〃 3 The fall/Examples of the architecture of Venice	〃	〃	〃
vol. 12: Lectures on architecture and paint- ing/with other papers 1844-1854	〃	〃	〃
vol. 13: Turner; The harbours of England/ [with] catalogues and notes	〃	〃	〃
vol. 14: Academy notes; Prout and Hunt with other art papers	〃	〃	〃
vol. 15: The elements of drawing/The elements of perspective/The laws of Fésole	〃	〃	〃
vol. 16: "A joy for ever"/The two paths/ with letters on the Oxford Museum and various addresses 1856-1860	〃	〃	1905
vol. 17: Unto this last/Munera Pulveris/ Time and tide/with other writ- ings on political economy 1860 -1873	〃	〃	〃

書名	著編者名	発行所	発行年
vol. 18: Sesame and lilies/The ethics of the dust/The crown of wild olive/with letters on public affairs 1859-1866	"	"	"
vol. 19: The cestus of Aglaia/The Queen of the air/with other papers and lectures on art and literature 1860-1870	"	"	"
vol. 20: Lectures on art/Aratra Pentelici/with lectures and notes on Greek art and mythology, 1870	"	"	"
vol. 21: The Ruskin art collection at Oxford; catalogues, notes, and instructions	"	"	1906
vol. 22: Lectures on landscape/Michael Angelo & Tintoret/The eagles nest/Ariadne Florentina/with notes for other Oxford lectures	"	"	"
vol. 23: Val d'Arno/The schools of Florence/Mornings in Florence/The Shepherd's tower	"	"	"
vol. 24: Giotto and his works in Padua/The Cavalli monuments, Verona/ Guide to the academy, Venice/St. Mark's Rest	"	"	"
vol. 25: Love's Meinie/Proserpina	"	"	"
vol. 26: Deucalion/and other studies in rocks and stones	"	"	"
vol. 27: Fors Clavigera; letters to the workmen and labourers of Great Britain 1 letters 1-36 (1871-1873)	"	"	1907
vol. 28: " 2 letters 37-72 (1874-1876)	"	"	"
vol. 29: " 3 letters 73-96 (1877, 1878-80-83-84)/with the author's index.	"	"	"
vol. 30: The guild and museum of St. George/Reports, catalogues, and other papers.	"	"	"
vol. 31: Bibliotheca pastorum; The economist of Xenophon/Rock Honeycomb/The elements of prosody/A knight's faith.	"	"	"
vol. 32: Studies of peasant life: The story of Ida/Roadside song of Tuscany/Christ's folk in Apennine/Ulric the farm servant.	"	"	"
vol. 33: The Bible of Amiens/Valle crucis/The art of England/The pleasures of England.	"	"	1908
vol. 34: The storm-cloud of the nineteenth century/On the old road/Arrows of the chace/Ruskiniana.	"	"	"
vol. 35: Præterita/Dilecta.	"	"	"
vol. 36: The letters of John Ruskin 1 1827-1869.	"	"	1909
vol. 37: " 2 1870-1889	"	"	"

vol. 38: Bibliography catalogue of Ruskin's drawings/Addenda et corrigenda	//	//	1912
vol. 39: General index	//	//	//
[Y] Yves Klein		[Centre Georges Pompidou]	[1983]
Yves Klein	Wember, Paul	[DuMont]	[1969]

ビデオ

題名	時間	制作年	制作者
素材と空間展から一川保正, 保科豊巳, 戸谷成雄	18分	1983	福岡市美術館
日本の書	12分	1980	TBS, TBS 映画社
日本の武具	//	1981	//
茶の美術	//	//	//
井上三綱遺作展から	10分	1983	NHK 福岡放送局
豊福知徳「石声庭」	28分	1982~83	豊福知徳
1000人がクラン高校生と 田中浜+ミルフォード・グレイヴス	30分	1981	MMD 計画'81「即興委員会」
CUBIST'S FANTASY II	19分30秒	1982	篠原康雄
流 (FLOW)	10分	1983	伊奈新祐
MUTE A・B	9分15秒	1980	津村克史
POTATO	5分30秒	1981~82	堤一夫
SAKASA (DUBVERSION)	4分	1981	櫻井宏哉
箱庭	7分	1983	黒塚直子
I Say...	5分	1983	寺井宏典
美をもとめて「韓国美術五千年」	12分	1976	TBS, TBS 映画社
// 「日本の肖像画-武将画の展開」	//	//	//
// 「仏像の修理」	//	1977	//
Four Short Tapes	20分	1976	ピーター・キャンパス
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から 身振りとしるし	11分30秒	1981	アート・エージェンシー・トウキョウ
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から マティスとペーゴンの影	11分25秒	//	//
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から バリのヌーボー・レアリスト	11分	//	//
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から イブ・クラインとティンゲリー	10分50秒	//	//
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から モノクロームとキネティック	10分55秒	//	//
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から 日常から日常へ	11分12秒	//	//
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から 純化するアメリカ絵画	11分35秒	//	//
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から そこに見えるだけの絵画	11分25秒	//	//
ケルン「西側の美術 (ウエストクンスト) 展」から そこにあるだけの絵画	11分39秒	//	//
美をもとめて 日本の現代美術	12分	1972	TBS, TBS 映画社
// 近代日本の洋画	//	//	//
// 近代の日本画	//	1973	//
// ガンダーラ美術	//	//	//
// 鎌倉時代の彫刻(1)	//	1975	//
// シャガールの芸術	//	//	//
// キュービズムの展開	//	1976	//
// 浮世絵	//	1977	//
// 日本仏教美術の原流(1)	//	1978	//
// 狩野派	//	1979	//

16mmフィルム

題名	時間	制作年	制作者
近代絵画シリーズ 表現主義	7分	1979	BFA エデュケーショナルメディア、日本版製作岩波映画製作所
〃 キュービズム	6分	1978	〃
〃 シュールリアリズム	8分	1982	〃
〃 非具象絵画	8分	〃	〃

美術資料の修復

資料区分	種別	作家名	作品名	材質	寸法 (cm)	数量
黒田美術資料	日本画	—	如水居士像	絹本着色	108.5× 49.8	1幅
〃	〃	—	不動明王図	絹本着色	125.5× 90.2	1幅
〃	〃	—	百鳥図	絹本着色	178.0×154.0	1幅
〃	〃	—	桃山城諸家屋敷割図	紙本淡彩	130.8× 95.3	1幅
〃	〃	司馬雲妓	霞ヶ関登城図	紙本着色	46.3×125.3	1幅
〃	甲冑	—	茶糸威胴丸具足(治高所用)	—	胴高 30.5	1領
松永コレクション	日本画	—	文殊菩薩騎獅像	絹本着色	70.7× 36.9	1幅
〃	書跡	仏鑑禅師	仏鑑禅師墨蹟	紙本墨書	31.0× 45.2	1幅
〃	書跡	一休宗純	一休宗純墨蹟	紙本墨書	28.2× 49.1	1幅
〃	書跡	清拙正澄	清拙正澄墨蹟	紙本墨書	81.3× 30.8	1幅
九州の作家	油彩	萩谷巖	静物	油彩・画布	90.0×116.3	1点
〃	日本画	松尾晃華	遊行の一遍上人	絹本着色	139.4×242.5	1点
〃	〃	松尾晃華	遊ぶ子供ら	絹本着色	232.7×147.6	1点
〃	〃	松尾晃華	修験者	紙本着色	261.2×140.5	1点

美術資料の貸出

種別	作者名	作品名	貸出先	展覧会名	展覧期間
水彩	青木繁	横泉比良坂(下絵)	石橋美術館 栃木県立美術館 ブリヂストン美術館 ひろしま美術館	青木繁 —明治浪漫主義とイギリス	58. 3. 5— 3.31 58. 4. 6— 4.24 58. 4.29— 5.29 58. 6. 3— 6.26
油彩	三岸好太郎	海と射光	宮城県美術館	三岸好太郎展	58. 4.16— 5.15
〃	光安浩行	まどべ	福岡市月隈公民館	光安浩行ふるさと遺作展	58. 4.23— 4.29
〃	〃	鏡	〃	〃	〃
〃	〃	明日	〃	〃	〃
〃	〃	愛撫	〃	〃	〃
日本画	—	病草紙残闕「肥満女」	京都市歴史資料館	京の女性—女性と生業	58. 5.23— 6. 4
油彩	加納光於	胸壁にて—Yeo	北九州市立美術館	加納光於 PAINTING '80-83	58. 9. 1— 9.25
日本画	富田溪仙	沖縄三題	三重県立美術館	近代日本画の歩み展	58. 9.17—10.23
〃	—	病草紙残闕「肥満女」	アジア・ソサエティ美術館 (アメリカ合衆国) 東京国立博物館	絵巻物展	58. 9.22—11. 6 58.11.22—12. 4
油彩	野口弥太郎	巴里の眺め	東京新宿・小田急	近代洋画の歩み展 —独立美術協会50年記念—	58. 9.30—10.12
〃	鳥海青児	石を運ぶ	横浜・三越 大阪心斎橋・大丸		58.10.18—10.23 58.10.27—11. 1
油彩	野見山暁治	モレア	北九州市立美術館	野見山暁治	58.10. 1— 1. 6
版画	ロバート・ラウシェバーク	ブースター	東京国立近代美術館 京都国立近代美術館	現代美術における写真 —1970年代お美術を中心として	58.10. 7—12. 4 58.12.13—59. 1.22
油彩	レオナルド・フジタ	仰臥裸婦	国立国際美術館	裸体画100の歩み	58.10. 8—12. 4
素描	〃	腕をのばした大きな裸婦	〃	〃	〃
油彩	須田国太郎	水浴	〃	〃	〃
〃	藤野一友	抽象的な籠	〃	〃	〃
書跡	江月宗玩	書跡	堺市博物館	沢庵・江月とその時代	58.10. 8—11.13
〃	〃	十里松間絶句	〃	〃	〃
油彩	吉田博	溪流	佐賀県立美術館	近代九州の洋画家たち	58.10. 9—11. 6
〃	坂本繁二郎	大島の一部	〃	〃	〃
考古	—	金印	東京国立博物館	日本の金工	58.10.18—11.27
工芸	—	雨漏堅手茶碗	日本経済新聞社	茶陶の美展	58.11.15—11.20
	牛島憲之	見焼場	下関市立美術館	海・そのイメージと造形	58.11.19—12.25
	三岸好太郎	海と射光	〃	〃	〃
	木戸征郎	怒る海A	〃	〃	〃
	馬場武尚	乾いた海B	〃	〃	〃
日本画	麻田鷹司	宗像杜沖ノ島	〃	〃	〃
彫刻	荻原守衛	坑夫	山口県立美術館	近・現代日本の彫刻	59. 1. 6— 2.12
〃	朝倉文夫	墓守	〃	〃	〃
〃	中原弟二郎	若きカフカ人	〃	〃	〃
〃	建畠覚造	Underground 2	〃	〃	〃
〃	〃	Underground 3	〃	〃	〃
〃	安永良徳	母子像	福岡県文化会館	福岡県の近代彫刻	59. 2.26— 3.18
油彩	三尾公三	無題 I	東京新宿・小田急 大阪梅田・大丸	幻想空間を描く三尾公三展	59. 3.16— 3.28 59. 4. 4— 4. 9

名簿

(昭和59年 3 月31日現在)

美術館協議会委員

会長	福岡ユネスコ協会会長	橋本 武
副会長	福岡市美術展運営委員会委員長	足達 襄
学校教育関係者	城南小学校長	岸 聰
	城南中学校長	坂田 光恵
	西陵高等学校長	中島 敏行
社会教育関係者	福岡市青少年団体連絡協議会会長	大神健太郎
	福岡市地域婦人会連絡協議会会長	磯田スミ子
	福岡市老人クラブ連合会会長	古賀 三郎
	福岡市社会教育委員	諸岡 和房
学識経験者	福岡県美術協会会長	石川 筑舟
	九州大学文学部教授	平田 寛
	九州芸術工科大学教授	鈴木 健二
	福岡教育大学長	安永武一郎
	西日本新聞社副社長	青木 秀
	福岡文化連盟理事長	原田 種夫
	福岡市文化財保護審議会委員	田村 圓澄

美術資料収集審査委員

	京都国立近代美術館長	河北 倫明
	京都大学教養学部教授	乾 由明
	九州大学文学部教授	平田 寛
	九州芸術工科大学教授	鈴木 健二
	九州大学文学部助教授	菊竹 淳一

財団法人福岡市美術館協会

会長	九州電力株式会社会長	永倉 三郎
副会長	九州文化協会理事	待鳥喜久大
理事長	福岡市教育委員会教育長	西津 茂美
常務理事	福岡市美術館協会理事	福与甲子夫
理事	九州山口経済連合会常任顧問	濱 正雄
	福岡市土地開発公社理事長	林 満喜雄
	福岡市財政局長	友池 一寛
	福岡市美術館副館長	志鶴 幸弘
	福岡市美術館事務局長	栗田 貴臣
監事	福岡銀行常任監査役	蓮尾 淳
	福岡市収入役室長	西原 良幸
事務局長	福岡市美術館協会常務理事	福与甲子夫
事務局	職員	中尾 智子

職員

館長	—
副館長(館長職務代理者)	志鶴 幸弘
事務局長	栗田 貴臣
庶務課長	八尋 国臣
庶務係長	倉掛 弘行(昭和58年 4 月20日付転出)
	小野 輝彦(" " 転入)
庶務係	松本 貞士
	安永 邦雄
	浜田 勝馬
計画管理係長	松村 秀人(昭和59年 1 月10日付異動転出)
	山田 隆光(" " 転入)
計画管理係	越智 隆
学芸課長	安永 幸一
学芸課主査	田坂 大蔵(昭和58年 1 月20日転出)
	石田 泰弘
学芸員	柴田 勝則
	田鍋 隆男
	帯金 章郎
	後小路雅弘
	中山喜一郎
	松浦 仁
	山田奈緒子(昭和58年 4 月15日付採用)
	尾崎 直人(昭和58年 9 月 1 日付採用)
嘱託	古賀 唯介
	吉村 芳喜
	樋本 美子
	元木 敏博
	久世重三郎

美術資料収集一覧 (昭和58年度)

凡 例

- 1.各項目の記載順序は次のとおりである。分類番号、作者名、生没年、作品名、制作年、材質(技法・形状)、寸法、記載事項、収蔵の経緯。
- 2.分類番号のよみ方は次のとおりである。

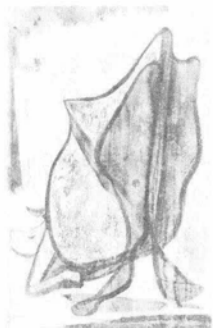
九州の作家	1	油 彩	A	作品番号
日 本 作 家	2	日本画	B	
海 外 作 家	3	(中国・韓国を含む)		
黒 田 資 料	4	水 彩	C	
東光院仏教美術	5	素 描	D	
松永コレクション	6	版 画	E	
太田コレクション	7	写 真	F	
加 藤 資 料	8	彫 刻	G	
石村コレクション	9	工 芸	H	
奥 村 資 料	10	書 跡	I	
森山コレクション	11	文 書	J	
三宅コレクション	12	その他	K	
山崎朝雲資料	13			
一般古美術資料	14			

例：1-A-1 九州の作家・油彩・1番

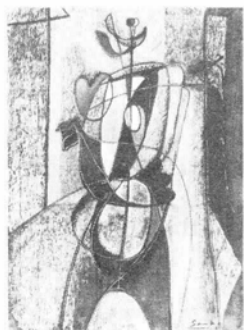
- 3.作者名のローマ字表記は修正ヘボン式によった。
- 4.本館が独自の判断で命名した作品名については<>でかこんだ。
- 5.寸法はcmを単位とし、平面作品では画面のたて×よこ(屏風の場合は1隻、版画の場合は画面寸法)、彫刻作品では高さ(h.),立体作品では幅×奥行×高さを示した。

九州の作家

油彩



1-A-226
井上三綱 1899-1981
Sankô INOUE
しゃがみかけた牛
A Squatting Cow
1950 油彩・画布 oil on canvas
118.3×70.6
右下に署名 S. Inoue
1983 井上正子・井上皓子氏寄贈



1-A-227
井上三綱 1899-1981
Sankô INOUE
笑って来る女
Woman comes with smile
1956 油彩・画布 oil on canvas
72.8×52.8
右下に署名 Sanko
1983 井上正子・井上皓子氏寄贈



1-A-228
井上三綱 1899-1981
Sankô INOUE
文字誕生エスキース
Birth of the Type (esquisse)
1963 混合技法・紙 mixed
media on paper
34.2×48.6
1983 井上正子・井上皓子氏寄贈



1-A-229
中村研一 1895-1967
Ken'ichi NAKAMURA
師久永機四郎像
Portrait of Mr. Kishirô
HISANAGA, the Artist's Re-
spected Teacher
1931 油彩・画布 oil on canvas
60.4×50.0
右下に署名、制作年
K. Nakamura 1931
1983 久永省一氏寄贈



1-A-230
松本英一郎 1932-
Eiichirô MATSUMOTO
よう壁のある風景
Landscape with Breast Walls
1982 油彩・画布 oil on canvas
182.0×259.1
右下にモノグラム、制作年
✳ '82
1983 松本英一郎氏寄贈

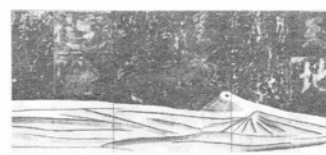
日本画



1-B-115
井上三綱 1899-1981
Sankô INOUE
文字発生
Generation of the Type
1964 紙本着色 colored pig-
ment on paper
六曲一隻屏風 a six-panelled
screen
171.3×369.2
右下に制作年、署名 1964 井上
三綱 Sanko
1983 井上正子・井上皓子氏寄贈



1-B-116
井上三綱 1899-1981
Sankô INOUE
黄鐘調
Ōjichichō
c. 1965 紙本墨画、コラージュ
ink on paper, collage
六曲一隻屏風
a six-panelled screen
157.5×344.0
右下に署名 三綱
1983 井上正子・井上皓子氏寄贈



1-B-117
井上三綱 1899-1981
Sankô INOUE
奥の細道
Oku-no-Hosomichi
1968 紙本墨画、コラージュ ink
on paper, collage 六曲一雙屏
風 a set of two six-panelled
screens
(各) 172.2×378.8
向って左隻 第四扇に署名 三綱
第六扇に署名 Sanko 井上三綱
1983 井上正子・井上皓子氏寄贈



1-B-118
井上三綱 1899-1981
Sankô INOUE
桃李美人図
Beauty under the Peach and
Damson
墨、淡彩・紙、コラージュ ink and
colored wash on paper, collage
40.2×31.8
右下に印章、署名 三綱（朱文長
方印）Sanko
1983 井上正子・井上皓子氏寄贈



1-B-119
堅山南風 1887-1980
Nanpû KATAYAMA
日和つづき
A Spell of Dry Weather
1914 紙本着色 colored pig-
ment on paper
六曲一双屏風 a set of two six-
panelled screens
(各) 181.5×363.0
向って左隻、第六扇左下に署名、
印章 南風南風画印（朱文長円印）

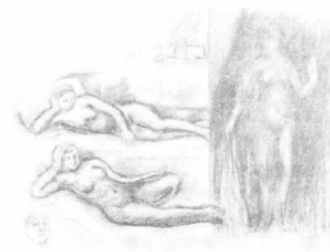


1-D-304
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
友よさらば
Farewell, Friend!
1952 墨、パステル・紙 ink and
pastel on paper
19.0×14.6



1-D-305
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
題不詳
Untitled
1952-53 墨・紙 ink on paper
38.1×26.9

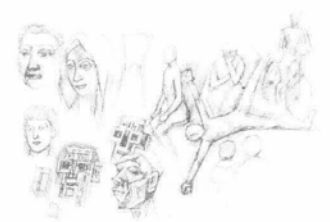
素描



1-D-302
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
寝そべる二人の裸婦
Two Lying Nudes
鉛筆、パステル・紙 pencil and
pastel on paper
25.4×33.5



1-D-306
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
仏たち
Buddha and His Attendants
1953 墨・紙 ink on paper
36.0×25.3
下に署名、制作年 Ebihara 53

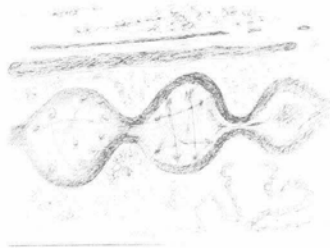


1-D-303
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
題不詳
Untitled
1951-52 墨・紙 ink on paper
27.0×38.1

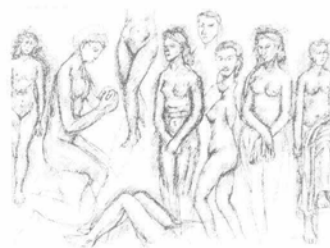


1-D-307
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
髪の習作
Studies of Hairs
1952-53 墨・紙 ink on paper
38.1×27.0

1-D-308
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
かごをかむる（女二人）
Wearing the Basket (Two
Women)
1953-54 墨・紙 ink on paper
25.6×36.4



1-D-309
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
蛇とつる
Snakes and Runners
1955 墨・紙 ink on paper
26.2×36.7



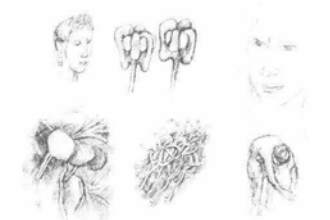
1-D-310
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
裸婦の習作（九人）
Studies for Nudes (Nine)
1955 墨・紙 ink on paper
25.6×36.4



1-D-311
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
題不詳
Untitled
1957-58 墨・紙 ink on paper
36.6×26.1



1-D-312
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
題不詳
Untitled
1957-58 墨・紙 ink on paper
25.5×35.5



1-D-313
海老原喜之助 1904-1970
Kinosuke EBIHARA
題不詳
Untitled
墨、水彩・紙 ink and watercolor
on paper
25.5×35.5

彫刻



1-G-13
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 半託迦尊者
Panthaka (One of the Sixteen
Disciples of Buddha)
1918 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 67



1-G-14
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 蘇頻陀尊者
Subinda (One of the Sixteen
Disciples of Buddha)
1919 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 67



1-G-15
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 伐闍羅弗多羅尊者
Vajraputra (One of the Sixteen
Disciples of Buddha)
1919 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 59
右側面に陰刻銘 朝雲作



1-G-16
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 迦諾迦跋釭墮闍尊者
Kanakabharadrāja (One of the
Sixteen Disciples of Buddha)
1921 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 67
岩座背面に陰刻銘 大正10辛酉歲
次8月9日朝雲作



1-G-17
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 諾距羅尊者
Nakula (One of the Sixteen
Disciples of Buddha)
1921 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 64



1-G-18
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 戎博迦尊者
Jivaka (One of the Sixteen Dis-
ciples of Buddha)
1922 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 67
岩座背面に陰刻銘 大正11壬戌歳
次7月26日朝雲作



1-G-19
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 因揭陀尊者
Angaja (One of the Sixteen Dis-
ciples of Buddha)
1922 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 67
岩座背面に陰刻銘 大正壬戌歳初
秋 朝雲作



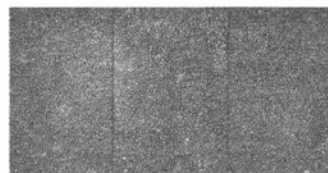
1-G-20
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
十六羅漢 注茶半吒迦尊者
Cūdapanthaka (One of the Six-
teen Disciples of Buddha)
1924 (原型制作年) ブロンズ
bronze
h. 66
岩座背面に陰刻銘 大正13甲子歳
次7月成 朝雲作



1-G-21
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
狛犬 (阿形, 吽形)
Pair of Stone-carved Guardian
Dogs
ブロンズ bronze
阿形 h. 42 吽形 h. 43

日本作家

油彩



2-A-79
草間弥生 1929-
Yayoi KUSAMA
無限の網 A. H. T.
Infinity Nets A. H. T.
1960 アクリル・画布 acrylic
on canvas
194.0×391.6

素描



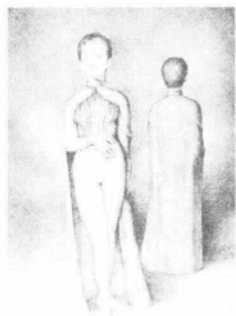
2-D-18
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
鉛筆・紙 pencil on paper
26.1×36.6
1983 藤野岩友氏寄贈



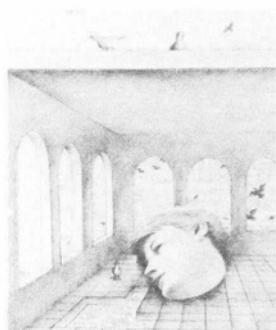
2-D-19
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
鉛筆・紙 pencil on paper
14.2×11.0
1983 藤野岩友氏寄贈



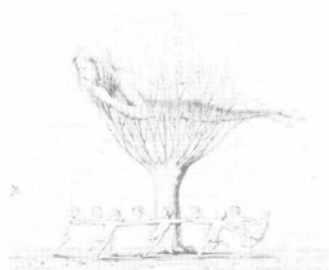
2-D-20
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
コンテ、水彩・紙 conté and
watercolor on paper
25.0×19.0
1983 藤野岩友氏寄贈



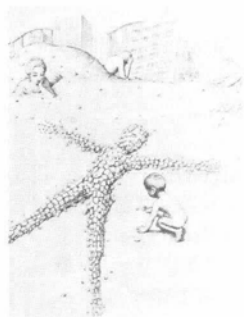
2-D-21
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
C.1962 鉛筆・紙 pencil on paper
23.8×16.7
1983 藤野岩友氏寄贈



2-D-22
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
鉛筆・紙 pencil on paper
17.5×14.3
1983 藤野岩友氏寄贈



2-D-23
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
C.1962
鉛筆・紙 pencil on paper
20.8×27.1
1983 藤野岩友氏寄贈



2-D-24
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
鉛筆・紙 pencil on paper
34.0×24.7
1983 藤野岩友氏寄贈



2-D-25
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
鉛筆・紙 pencil on paper
32.0×12.0
1983 藤野岩友氏寄贈



2-D-26
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
鉛筆・紙 pencil on paper
24.5×20.5
1983 藤野岩友氏寄贈



2-D-27
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
鉛筆・紙 pencil on paper
35.5×24.4
1983 藤野岩友氏寄贈



2-D-28
藤野一友 1928-1980
Kazutomo FUJINO
題不詳
Untitled
1950年代 コンテ・紙 conté on
paper
31.2×22.2
1983 藤野岩友氏寄贈

彫刻



2-G-13
佐野昭 1866-没年不詳
Shô SANO
元寇記念像図案
Maquette for the Memory of
Yüan's Invasion
石膏 plaster
h. 21.0
台座前面に墨書 元寇記念像図案
佐野昭氏作
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



2-G-14
米原雲海 1869-1925
Unkai YONEHARA
題不詳
Untitled
石膏 plaster
h. 18.5
台座背面に墨書 雲海氏作
1983 日本美術品競売株式会社寄贈

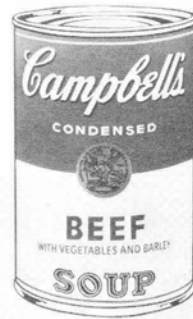
海外作家

油彩

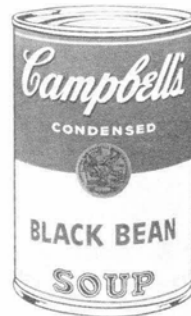


3-A-40
モーリス・ユトリロ 1883-1955
Maurice UTRILLO
郊外の通り
Rue de banlieue
1908-09 油彩・紙 oil on paper
59.6×78.8
下に署名 Maurice Utrillo V

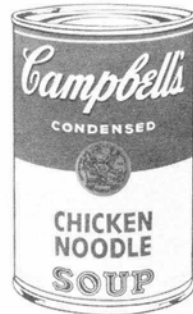
版画



3-E-207
アンディ・ウォーホル 1928-
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



3-E-208
アンディ・ウォーホル 1928-
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



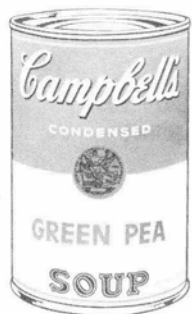
3-E-209
アンディ・ウォーホル 1928-
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



3-E-210
アンディ・ウォーホル 1928-
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



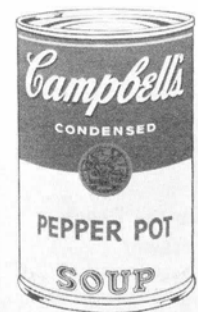
3-E-211
アンディ・ウォーホル 1928-
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



3-E-212
アンディ・ウォーホル 1928—
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



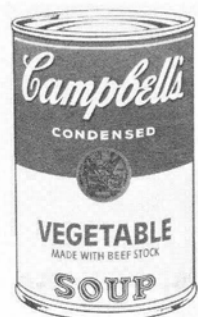
3-E-213
アンディ・ウォーホル 1928—
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



3-E-214
アンディ・ウォーホル 1928—
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8

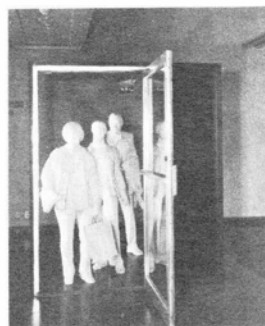


3-E-215
アンディ・ウォーホル 1928—
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8



3-E-216
アンディ・ウォーホル 1928—
Andy WARHOL
キャンベル・スープ缶
Campbell's Soup Can
1962 シルクスクリーン・紙
silkscreen on paper
89.1×58.8

彫刻



3-G-6
ジョージ・シーガル 1924—
George SEGAL
つぎの出発
Next Departure
1979 石膏、金属、プラスチック、
木、紙、ビニール
plaster, metal, plastic, wood,
paper and vinyl
213.0×183.0×244.0

山崎朝雲資料

彫刻



13-G-1
山崎朝雲 1867-1954
Choun YAMASAKI
母子遊歩 (母子)
Mother and Child Stepping
1898 石膏 plaster
h. 40
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



13-G-2
山崎朝雲 1867-1954
Choun YAMASAKI
題不詳
Untitled
1899 石膏 plaster
40.5×29
下に陰刻銘 明治32年6月作之花押
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



13-G-3
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
少女之図
Young Girl
1900 石膏 plaster
h. 62
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



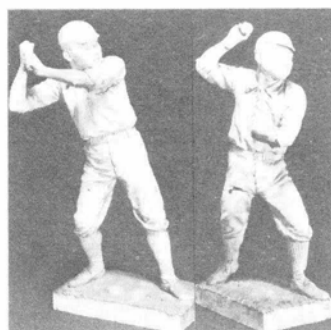
13-G-8
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
菅公像
Relief of SUGAWARA-no-Michizane
1902 石膏 plaster
径33.5
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



13-G-4
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
氣比齊晴
Nariharu Kehi
1900 石膏 plaster
h. 43
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



13-G-9
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
小兒太鼓ニ戯ル図（小兒戯）
Playing Child on the Drum
1902 石膏 plaster
h. 49
裏面に陰刻銘 明治35年壬寅2月
25日 山崎朝雲作
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



13-G-5
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
野球技之図（打者、投手）
Baseball
1900 石膏 plaster
打者h. 55 投手h. 55
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



13-G-10
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
海岸の小児
Young Boy on the Beach
1903 石膏 plaster
h. 74
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



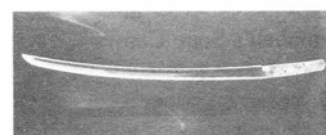
13-G-6
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
女学生
School Girl
1901 石膏 plaster
h. 52.0
1983 日本美術品競売株式会社寄贈



13-G-7
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
龜山上皇像
Statue of the ex-Emperor
KAMEYAMA
1901 石膏 plaster
h. 123
1983 日本美術品競売株式会社寄贈

一般古美術資料

工芸



13-G-11~13-G-175
山崎朝雲 1867-1954
Chōun YAMASAKI
1983 日本美術品競売株式会社寄贈

14-H-1
金房正真
脇差
室町時代
長52.6
銘「南都住金房兵衛尉正真」
1983 中川タミエ氏寄贈

福岡市美術館年報

no,2

昭和58年度

発行年月日

昭和60年3月31日

編集・発行

福岡市美術館

福岡市中央区大濠公園1-6

tel 092-714-6051

FUKUOKA ART MUSEUM